

# 1. 公的年金制度（総括）

## (1) 加入者数

令和3年度末の公的年金制度の加入者総数は6,729万人であり、総人口1億2,507万人の53.8%を占めている。

また、制度別にみると国民年金第1号被保険者数1,431万人（対前年度末18万人減）、厚生年金被保険者数（第1～4号）は4,535万人（同22万人増）、うち第1号厚生年金被保険者数4,065万人（同17万人増）、第2～4号厚生年金被保険者数471万人（同5万人増）、国民年金第3号被保険者数763万人（同30万人減）となっている。（表1、図1）

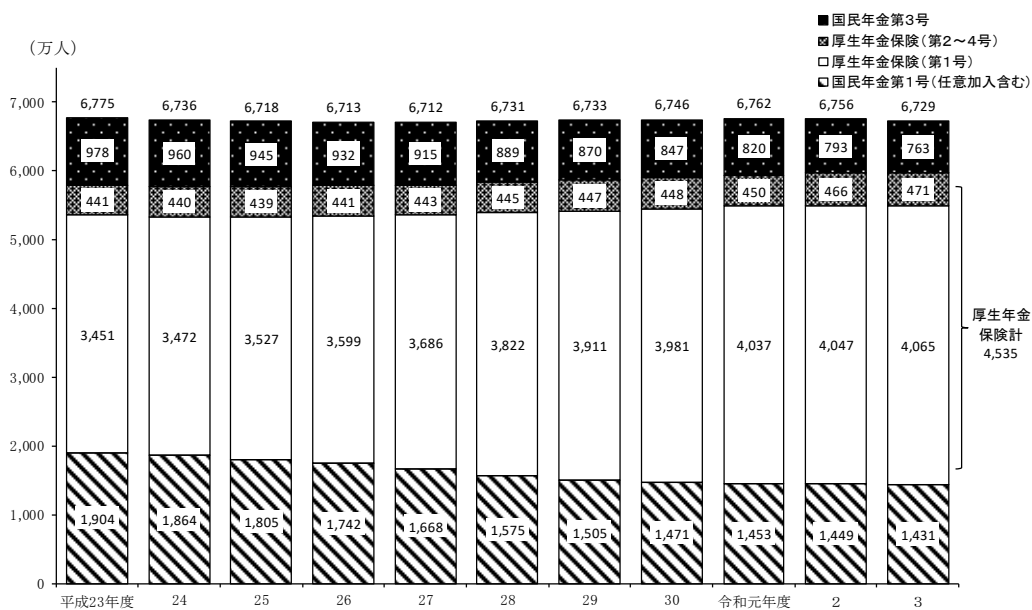
**表1 公的年金 被保険者数の推移**

（年度末現在、単位：千人）

| 年度     | 加入者総数  | 厚生年金被保険者<br>(国民年金第2号被保険者等) |          |                   |                     | 国民年金第3号被保険者 | 総人口     | 加入者総数<br>／総人口 |
|--------|--------|----------------------------|----------|-------------------|---------------------|-------------|---------|---------------|
|        |        | 国民年金第1号被保険者                | 厚生年金被保険者 | 厚生年金被保険者<br>(第1号) | 厚生年金被保険者<br>(第2～4号) |             |         |               |
| 平成23年度 | 67,747 | 19,044                     | 38,924   | 34,515            | 4,410               | 9,778       | 127,567 | 53.1          |
| 24     | 67,356 | 18,637                     | 39,116   | 34,717            | 4,399               | 9,602       | 127,354 | 52.9          |
| 25     | 67,175 | 18,054                     | 39,667   | 35,273            | 4,394               | 9,454       | 127,136 | 52.8          |
| 26     | 67,134 | 17,420                     | 40,395   | 35,985            | 4,409               | 9,319       | 126,939 | 52.9          |
| 27     | 67,119 | 16,679                     | 41,289   | 36,864            | 4,425               | 9,151       | 126,991 | 52.9          |
| 28     | 67,309 | 15,754                     | 42,665   | 38,218            | 4,447               | 8,890       | 126,761 | 53.1          |
| 29     | 67,335 | 15,052                     | 43,581   | 39,112            | 4,469               | 8,701       | 126,502 | 53.2          |
| 30     | 67,462 | 14,711                     | 44,284   | 39,806            | 4,478               | 8,467       | 126,254 | 53.4          |
| 令和元年度  | 67,616 | 14,533                     | 44,879   | 40,374            | 4,505               | 8,203       | 125,930 | 53.7          |
| 2      | 67,558 | 14,495                     | 45,134   | 40,472            | 4,662               | 7,930       | 125,855 | 53.7          |
| 3      | 67,293 | 14,312                     | 45,354   | 40,645            | 4,709               | 7,627       | 125,071 | 53.8          |

- 注1. 国民年金第1号被保険者には任意加入被保険者を含む。  
 2. 厚生年金被保険者（第1号）の被保険者は、平成26年度以前は厚生年金被保険者の被保険者、平成27年度以降は第1号厚生年金被保険者を計上している。  
 3. 厚生年金被保険者（第2～4号）の被保険者は、平成26年度以前は共済組合の組合員数、平成27年度以降は第2～4号厚生年金被保険者を計上している。  
 4. 厚生年金被保険者には、国民年金第2号被保険者のほか、65歳以上で老齢又は退職を支給事由とする年金給付の受給権を有する被保険者が含まれている。  
 5. 総人口は翌年度4月1日現在の総人口（確定値）（総務省統計局人口推計月報）である。

**図1 公的年金 被保険者数の推移（年度末現在）**



## (2) 受給者数

令和3年度末における公的年金の受給者数は、延人数で7,698万人であり、前年度末に比べて33万人の増加となっている。厚生年金保険（第1号）と基礎年金（同一の年金種別）を併給している者の重複分を控除した場合の受給者数（延人数）は4,954万人であり、前年度末に比べて13万人の減少となっている。また、基礎年金番号を活用して把握した重複のない公的年金の実受給権者数は、4,023万人となっており、前年度末に比べて28万人減少している。（表2、図2）

表2 公的年金 受給者数の推移

（年度末現在、単位：千人）

| 年 度    | 総 数    |          |          | 国民年金   | 厚生年金保険<br>（第1号） | 厚生年金保険<br>（第2～4号）<br>（共済年金を含む） | 福祉年金 |
|--------|--------|----------|----------|--------|-----------------|--------------------------------|------|
|        |        |          |          |        |                 |                                |      |
| 平成23年度 | 63,841 | <46,184> | [38,667] | 29,122 | 30,479          | 4,237                          | 3    |
| 24     | 66,216 | <46,987> | [39,424] | 30,305 | 31,535          | 4,373                          | 2    |
| 25     | 68,004 | <47,419> | [39,500] | 31,397 | 32,164          | 4,442                          | 1    |
| 26     | 69,877 | <48,009> | [39,906] | 32,409 | 32,932          | 4,535                          | 1    |
| 27     | 71,580 | <48,617> | [40,255] | 33,229 | 33,703          | 4,646                          | 0    |
| 28     | 72,623 | <48,745> | [40,101] | 33,858 | 34,094          | 4,672                          | 0    |
| 29     | 74,646 | <49,591> | [40,769] | 34,839 | 35,060          | 4,747                          | 0    |
| 30     | 75,429 | <49,647> | [40,667] | 35,294 | 35,296          | 4,839                          | 0    |
| 令和元年度  | 75,897 | <49,498> | [40,403] | 35,645 | 35,432          | 4,819                          | 0    |
| 2      | 76,652 | <49,668> | [40,507] | 35,961 | 35,815          | 4,876                          | 0    |
| 3      | 76,977 | <49,541> | [40,226] | 36,142 | 35,878          | 4,957                          | 0    |

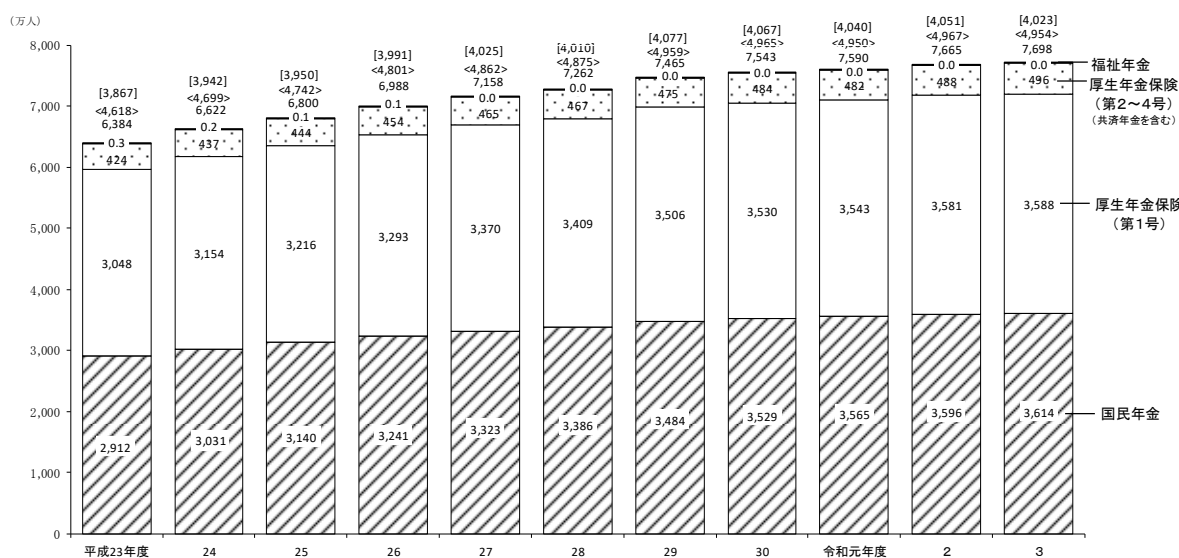
注1. <>内は厚生年金保険（第1号）と基礎年金（同一の年金種別）を併給している者の重複分を控除した場合の受給者数である。ただし、平成23年度は、旧農林共済年金と基礎年金（同一の年金種別）を併給している者の重複分は控除されていない。

2. [ ]内は重複のない公的年金の実受給権者数である。

3. 厚生年金保険（第1号）の受給者は、平成26年度以前は厚生年金の受給者を計上している。平成27年度以降は、厚生年金保険受給者全体から、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）のみの者を除き、さらに、障害厚生年金受給者及び短期要件分の遺族厚生年金受給者について、それぞれ初診日又は死亡日に共済組合等の組合員等であった者を除いた者を計上している。

4. 厚生年金保険（第2～4号）の受給者は、平成26年度以前は共済年金の受給者を計上している。平成27年度以降は、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合及び日本私立学校振興・共済事業団から支給される、厚生年金または共済年金の受給者を計上している。

図2 公的年金 受給者数の推移（年度末現在）



注1. <>内は厚生年金保険（第1号）と基礎年金（同一の年金種別）を併給している者の重複分を控除した場合の受給者数である。ただし、平成23年度は、旧農林共済年金と基礎年金（同一の年金種別）を併給している者の重複分は控除されていない。

2. [ ]内は重複のない公的年金の実受給権者数である。

令和3年度末における公的年金の受給者数を年金種別別にみると、老齢年金が5,146万人と最も多く、次いで通算老齢年金が1,604万人、遺族年金が684万人、障害年金が263万人、通算遺族年金が2万人となっている。（表3）

**表3 公的年金 制度別受給者数（令和3年度末）**

（単位：千人）

|                            | 総数                 | 老齢給付               |                   | 障害年金             | 遺族給付             |            |
|----------------------------|--------------------|--------------------|-------------------|------------------|------------------|------------|
|                            |                    | 老齢年金<br>・25年以上     | 通算老齢年金<br>・25年未満  |                  | 遺族年金             | 通算遺族年金     |
|                            |                    | 厚生年金保険（第1号）計       | 35,878            |                  | 15,615           | 14,047     |
| 旧法厚生年金保険                   | 663                | 216                | 158               | 27               | 247              | 15         |
| 新法厚生年金保険                   | 34,895             | 15,216             | 13,829            | 456              | 5,394            | ・          |
| （再掲）基礎あり                   | 27,256             | 14,269             | 12,604            | 312              | 70               | ・          |
| 旧法船員保険                     | 16                 | 5                  | 1                 | 1                | 9                | 0          |
| 旧共済組合                      | 305                | 179                | 59                | 2                | 64               | 0          |
| （再掲）基礎あり                   | 181                | 125                | 55                | 1                | 0                | ・          |
| 国民年金計                      | 36,142             | 33,039             | 924               | 2,089            | 90               | ・          |
| 旧法拠出制                      | 560                | 299                | 220               | 33               | 7                | ・          |
| 新法基礎年金                     | 35,582             | 32,740             | 704               | 2,055            | 83               | ・          |
| （再掲）基礎のみ                   | 7,841              | 5,981              | 123               | 1,707            | 30               | ・          |
| （再掲）基礎のみ共済なし               | 6,687              | 4,882              | 122               | 1,660            | 24               | ・          |
| 福祉年金                       | 0                  | 0                  | ・                 | ・                | ・                | ・          |
| 厚生年金保険（第2～4号）<br>（共済年金を含む） | 4,957              | 2,807              | 1,065             | 52               | 1,033            | 1          |
| 合計                         | 76,977<br>(49,541) | 51,461<br>(37,067) | 16,036<br>(3,376) | 2,627<br>(2,314) | 6,837<br>(6,767) | 16<br>(16) |

- 注1. 〈 〉内は厚生年金保険（第1号）と基礎年金（同一の年金種別）を併給している者の重複分を控除した場合の受給者である。
2. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金・25年以上」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。
  3. 厚生年金保険（第1号）の受給者は、厚生年金保険受給者全体から、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）のみの者を除き、さらに、障害厚生年金受給者及び短期要件分の遺族厚生年金受給者について、それぞれ初診日又は死亡日に共済組合等の組合員等であった者を除いた者を計上している。
  4. 「旧共済組合」は、厚生年金保険に統合された時点で旧J R共済、旧N T T共済、旧J T共済又は旧農林共済の受給権が発生していた受給者を計上している。
  5. 厚生年金保険（第2～4号）の受給者は、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合及び日本私立学校振興・共済事業団から支給される、厚生年金または共済年金の受給者を計上している。
  6. 「基礎あり」は基礎年金（同一の年金種別）を併給している者の数である。
  7. 新法基礎年金のうち、老齢基礎年金の受給資格期間を原則として25年以上有するものは「老齢年金・25年以上」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。
  8. 「基礎のみ」は同一の年金種別の厚生年金保険（第1号）（旧共済組合を除く）の受給権を持たない基礎年金受給者の数である。
  9. 「基礎のみ共済なし」は「基礎のみ」の受給者のうち、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を有しない受給者の数である。
  10. 「障害年金」及び「遺族給付」には、公務上・職務上を含む。
  11. 厚生年金保険（第2～4号）の総数には、国家公務員共済組合の船員給付及び公務災害給付を含む。
  12. 寡婦年金については、新法においても存続しているが、国民年金第1号被保険者であった夫の妻のみに対して適用され、基礎年金一律の給付でないため、新法分も便宜上旧法拠出制に計上している。

令和3年度末における老齢年金受給者数の推移を制度別にみると、前年度末に比べて、国民年金が14万人(0.4%)、厚生年金保険(第1号)が9万人(0.6%)、厚生年金保険(第2～4号)が2万人(0.8%)の増加となっている。(表4)

表4 公的年金 老齢年金受給者数の推移

(年度末現在、単位：千人)

| 年度     | 総数              | 国民年金   |       |                 | 厚生年金保険<br>(共済年金を含む)            |        |       | 福祉年金 |
|--------|-----------------|--------|-------|-----------------|--------------------------------|--------|-------|------|
|        |                 | 旧法抛出处  | 基礎年金  | 厚生年金保険<br>(第1号) | 厚生年金保険<br>(第2～4号)<br>(共済年金を含む) |        |       |      |
|        |                 |        |       |                 |                                |        |       |      |
| 平成23年度 | 42,760 (33,210) | 26,273 | 1,615 | 24,658          | 16,484                         | 13,831 | 2,653 | 3    |
| 24     | 44,494 (34,146) | 27,527 | 1,412 | 26,115          | 16,965                         | 14,246 | 2,718 | 2    |
| 25     | 45,781 (34,759) | 28,690 | 1,227 | 27,463          | 17,090                         | 14,347 | 2,743 | 1    |
| 26     | 47,124 (35,473) | 29,768 | 1,058 | 28,710          | 17,355                         | 14,581 | 2,774 | 1    |
| 27     | 48,321 (36,113) | 30,646 | 905   | 29,740          | 17,675                         | 14,859 | 2,815 | 0    |
| 28     | 49,070 (36,332) | 31,324 | 767   | 30,557          | 17,746                         | 14,964 | 2,783 | 0    |
| 29     | 49,898 (36,707) | 31,898 | 644   | 31,254          | 18,000                         | 15,207 | 2,793 | 0    |
| 30     | 50,535 (36,975) | 32,304 | 536   | 31,769          | 18,230                         | 15,409 | 2,822 | 0    |
| 令和元年度  | 50,794 (36,914) | 32,623 | 444   | 32,179          | 18,171                         | 15,390 | 2,781 | 0    |
| 2      | 51,219 (37,038) | 32,904 | 364   | 32,540          | 18,315                         | 15,530 | 2,786 | 0    |
| 3      | 51,461 (37,067) | 33,039 | 299   | 32,740          | 18,422                         | 15,615 | 2,807 | 0    |

- 注1. ( )内は厚生年金保険(第1号)と基礎年金(同一の年金種別)を併給している者の重複分を控除した場合の受給者である。ただし、平成23年度は、旧農林共済年金と基礎年金(同一の年金種別)を併給している者の重複分は控除されていない。
2. 新法老齢厚生年金については、旧法の老齢年金に相当するものを「老齢年金」としている。新法退職共済年金についても同様。
3. 厚生年金保険(第1号)の受給者は、平成26年度以前は厚生年金の受給者を計上している。平成27年度以降は、厚生年金保険受給者全体から、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間(平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む)のみの者を除き、さらに、障害厚生年金受給者及び短期要件分の遺族厚生年金受給者について、それぞれ初診日又は死亡日に共済組合等の組合員等であった者を除いた者を計上している。
4. 厚生年金保険(第2～4号)の受給者は、平成26年度以前は共済年金の受給者を計上している。平成27年度以降は、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合及び日本私立学校振興・共済事業団から支給される、厚生年金または共済年金の受給者を計上している。
5. 国民年金については、旧法老齢年金の受給者と新法老齢基礎年金の受給者(受給資格期間を原則として25年以上有する者)の合計であり、老齢基礎年金受給者には、被用者年金を上乗せして受給している者を含む。

### (3) 年金額

令和3年度末の公的年金受給者の年金総額を年金種別別にみると、老齢年金が44兆円と年金総額の約8割を占めて最も多く、次いで遺族年金が7兆円、通算老齢年金が2兆9千億円、障害年金が2兆2千億円となっている。(表5)

表5 公的年金 制度別受給者年金総額(令和3年度末)

(単位:億円)

|                            | 総 数                  | 老 齢 給 付               |                           | 障 害 年 金            | 遺 族 給 付            |             |
|----------------------------|----------------------|-----------------------|---------------------------|--------------------|--------------------|-------------|
|                            |                      | 老 齢 年 金<br>・ 25 年 以 上 | 通 算 老 齢 年 金<br>・ 25 年 未 満 |                    | 遺 族 年 金            | 通 算 遺 族 年 金 |
| 厚生年金保険(第1号)計               | 254,996              | 171,104               | 24,737                    | 3,300              | 55,812             | 42          |
| 厚生年金基金代行分除く                | 246,953              | 164,313               | 23,485                    | 3,300              | 55,812             | 42          |
| 旧法厚生年金保険                   | 6,833                | 3,330                 | 597                       | 320                | 2,546              | 41          |
| 厚生年金基金代行分除く                | 6,809                | 3,310                 | 592                       | 320                | 2,546              | 41          |
| 新法厚生年金保険                   | 244,456              | 165,115               | 24,010                    | 2,941              | 52,389             | ・           |
| (別掲)基礎年金                   | 185,822              | 100,917               | 81,572                    | 2,664              | 669                | ・           |
| 厚生年金基金代行分除く                | 236,438              | 158,344               | 22,763                    | 2,941              | 52,389             | ・           |
| 旧法船員保険                     | 309                  | 135                   | 2                         | 19                 | 152                | 1           |
| 旧共済組合                      | 3,399                | 2,524                 | 128                       | 21                 | 725                | 1           |
| (別掲)基礎年金                   | 1,344                | 927                   | 407                       | 10                 | 0                  | ・           |
| 国民年金計                      | 244,997              | 223,921               | 2,151                     | 18,012             | 911                | ・           |
| 旧法拠出制                      | 2,298                | 1,466                 | 507                       | 291                | 32                 | ・           |
| 新法基礎年金                     | 242,699              | 222,455               | 1,644                     | 17,721             | 879                | ・           |
| (再掲)基礎のみ                   | 53,974               | 38,614                | 279                       | 14,760             | 320                | ・           |
| (再掲)基礎のみ共済なし               | 45,445               | 30,558                | 275                       | 14,362             | 249                | ・           |
| 福祉年金                       | 0                    | 0                     | ・                         | ・                  | ・                  | ・           |
| 厚生年金保険(第2～4号)<br>(共済年金を含む) | 60,681               | 44,558                | 2,116                     | 528                | 13,475             | 2           |
| 合 計                        | 560,674<br>[552,631] | 439,584<br>[432,793]  | 29,005<br>[27,752]        | 21,841<br>[21,841] | 70,198<br>[70,198] | 45<br>[45]  |

- 注1. 厚生年金保険(第1号)受給者の年金総額は、老齢給付及び遺族年金(長期要件)については、平成27年9月以前の厚生年金保険被保険者期間及び平成27年10月以降の第1号厚生年金被保険者期間に係る年金総額を、平成27年10月以降に受給権が発生した障害厚生年金及び遺族厚生年金(短期要件)については、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間(平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む)を含めて算出した年金総額を計上している。
2. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金・25年以上」に、それ以外のは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。
3. 厚生年金保険(第2～4号)の受給者の年金総額は、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合及び日本私立学校振興・共済事業団から支給される、厚生年金または共済年金の年金総額を計上している。
4. 厚生年金保険(第2～4号)の数値には、共済年金の職域加算部分を含む。
5. 年金総額には一部支給停止額を含む。
6. 「合計」の〔 〕内の金額は厚生年金基金代行分を含まない年金総額である。
7. 「基礎年金」は併給する基礎年金額(同一の年金種別)である。
8. 新法基礎年金のうち、老齢基礎年金の受給資格期間を原則として25年以上有するものは「老齢年金・25年以上」に、それ以外のは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。
9. 「基礎のみ」は同一の年金種別の厚生年金保険(第1号)(旧共済組合を除く)の受給権を持たない基礎年金受給者の年金総額である。
10. 「基礎のみ共済なし」は「基礎のみ」の受給者のうち、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間(平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む)を有しない受給者の年金総額である。
11. 「障害年金」及び「遺族給付」には、公務上・職務上を含む。
12. 厚生年金保険(第2～4号)の総数には、国家公務員共済組合の船員給付及び公務災害給付を含む。
13. 寡婦年金については、新法においても存続しているが、国民年金第1号被保険者であった夫の妻のみに対して適用され、基礎年金一律の給付でないため、新法分も便宜上旧法拠出制に計上している。

令和3年度末における公的年金受給者の年金総額は56兆1千億円であり、前年度末と比べると596億円増加している。

令和3年度末の公的年金受給者の年金総額を制度別にみると、国民年金が24兆5千億円、厚生年金保険（第1号）が25兆5千億円、厚生年金保険（第2～4号）が6兆1千億円となっている。（表6）

**表6 公的年金 受給者年金総額の推移**

（年度末現在、単位：億円）

| 年度     | 総数                | 国民年金    | 厚生年金保険<br>（共済年金を含む） |                   | 福祉年金   | 総数<br>／<br>国民<br>所得<br>% |      |
|--------|-------------------|---------|---------------------|-------------------|--------|--------------------------|------|
|        |                   |         | 厚生年金保険<br>（第1号）     | 厚生年金保険<br>（第2～4号） |        |                          |      |
| 平成23年度 | 522,229 [506,098] | 191,168 | 331,049             | 263,023 [246,892] | 68,026 | 13                       | 14.6 |
| 24     | 532,397 [515,432] | 199,912 | 332,477             | 263,902 [246,937] | 68,575 | 8                        | 14.9 |
| 25     | 528,436 [511,155] | 206,546 | 321,886             | 256,672 [239,390] | 65,214 | 5                        | 14.2 |
| 26     | 534,031 [517,209] | 213,040 | 320,988             | 255,993 [239,171] | 64,994 | 3                        | 14.2 |
| 27     | 545,504 [530,592] | 221,751 | 323,751             | 258,123 [243,211] | 65,628 | 2                        | 13.9 |
| 28     | 548,355 [537,175] | 227,156 | 321,198             | 257,008 [245,827] | 64,190 | 1                        | 14.0 |
| 29     | 554,108 [544,933] | 232,642 | 321,465             | 258,091 [248,916] | 63,374 | 0                        | 13.8 |
| 30     | 555,904 [548,051] | 236,380 | 319,524             | 256,643 [248,790] | 62,881 | 0                        | 13.8 |
| 令和元年度  | 556,262 [548,400] | 239,742 | 316,519             | 254,965 [247,103] | 61,554 | 0                        | 13.8 |
| 2      | 560,078 [552,033] | 243,212 | 316,866             | 255,715 [247,670] | 61,151 | 0                        | 14.9 |
| 3      | 560,674 [552,631] | 244,997 | 315,677             | 254,996 [246,953] | 60,681 | 0                        | 14.2 |

- 注1. 厚生年金保険（第1号）受給者の年金総額は、平成26年度以前は厚生年金の受給者の年金総額を計上している。平成27年度以降は、厚生年金保険（第1号）受給者の年金総額を計上しており、高齢給付及び遺族年金（長期要件）については、平成27年9月以前の厚生年金保険被保険者期間及び平成27年10月以降の第1号厚生年金被保険者期間に係る年金総額を、平成27年10月以降に受給権が発生した障害厚生年金及び遺族厚生年金（短期要件）については、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を含めて算出した年金総額を計上している。
- 注2. 厚生年金保険（第2～4号）の受給者の年金総額は、平成26年度以前は共済年金の受給者の年金総額を計上している。平成27年度以降は、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合及び日本私立学校振興・共済事業団から支給される、厚生年金または共済年金の年金総額を計上している。
- 注3. [ ] 内は、厚生年金基金代行分を含まない年金総額である。
- 注4. 厚生年金保険（第2～4号）の数値には、共済年金の職域加算部分を含む。
- 注5. 国民所得は、令和3年度国民経済計算年次推計（内閣府経済社会総合研究所）による。

令和3年度末における受給者の平均年金月額をみると、老齢年金では、厚生年金保険（第1号）が14万6千円、国民年金が5万6千円、厚生年金保険（第2～4号）（基礎年金額を含まない）が13万2千円となっている。（表7）

表7 公的年金 受給者の平均年金月額（令和3年度末）

（単位：円）

|                            | 老 齢 給 付        |                  | 障害年金    | 遺 族 給 付 |        |
|----------------------------|----------------|------------------|---------|---------|--------|
|                            | 老齢年金<br>・25年以上 | 通算老齢年金<br>・25年未満 |         | 遺族年金    | 通算遺族年金 |
| 厚生年金保険（第1号）計               | 145,665        | 63,308           | 102,368 | 82,371  | 22,930 |
| 厚生年金基金代行分除く                | 142,041        | 62,565           | 102,368 | 82,371  | 22,930 |
| 旧法厚生年金保険                   | 128,758        | 31,473           | 97,443  | 85,913  | 23,033 |
| 厚生年金基金代行分除く                | 127,991        | 31,219           | 97,443  | 85,913  | 23,033 |
| 新法厚生年金保険                   | 145,698        | 63,623           | 102,474 | 81,973  | ・      |
| （再掲）基礎年金                   | 55,269         | 49,154           | 48,704  | 1,034   | ・      |
| 厚生年金基金代行分除く                | 141,990        | 62,871           | 102,474 | 81,973  | ・      |
| 基礎あり                       | 150,515        | 68,422           | 124,645 | 140,377 | ・      |
| （再掲）基礎年金                   | 58,937         | 53,931           | 71,109  | 79,536  | ・      |
| 旧法船員保険                     | 241,846        | 28,681           | 176,267 | 139,157 | 22,064 |
| 旧共済組合                      | 160,654        | 75,058           | 111,488 | 94,138  | 19,817 |
| 旧法                         | 171,983        | 38,853           | 115,617 | 96,732  | 19,817 |
| 新法                         | 155,807        | 76,076           | 108,957 | 93,066  | ・      |
| （再掲）基礎年金                   | 61,625         | 58,707           | 58,686  | 2       | ・      |
| 基礎あり                       | 156,064        | 77,750           | 117,785 | 170,726 | ・      |
| （再掲）基礎年金                   | 62,058         | 61,177           | 69,202  | 83,800  | ・      |
| 国民年金計                      | 56,479         | 19,398           | 71,868  | 84,349  | ・      |
| 旧法抛出し制                     | 40,926         | 19,180           | 73,145  | 36,744  | ・      |
| 新法基礎年金                     | 56,621         | 19,466           | 71,848  | 88,584  | ・      |
| （再掲）基礎のみ                   | 53,797         | 18,911           | 72,077  | 88,002  | ・      |
| （再掲）基礎のみ共済なし               | 52,161         | 18,878           | 72,113  | 87,104  | ・      |
| 福祉年金                       | 33,342         | ・                | ・       | ・       | ・      |
| 厚生年金保険（第2～4号）<br>（共済年金を含む） | 132,306        | 16,561           | 84,640  | 108,695 | 24,092 |
| （再掲）公務上を除く                 | 132,306        | 16,561           | 83,756  | 111,979 | 24,092 |

注1. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。

2. 厚生年金保険（第1号）に係る平均年金月額には併給している基礎年金額（同一の年金種別）を含む。
3. 「（再掲）基礎年金」は直前行の平均年金月額のうち同一の年金種別の基礎年金の平均年金月額の再掲である。
4. 「基礎あり」は基礎年金（同一の年金種別）を併給している者の平均年金月額である。
5. 新法基礎年金のうち、老齢基礎年金の受給資格期間を原則として25年以上有するものは「老齢年金・25年以上」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。
6. 「基礎のみ」は同一の年金種別の厚生年金保険（第1号）（旧共済組合を除く）の受給権を持たない基礎年金受給者の平均年金月額である。
7. 「基礎のみ共済なし」は「基礎のみ」の受給者のうち、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を有しない受給者の平均年金月額である。
8. 「障害年金」及び「遺族給付」には、公務上・職務上を含む。
9. 厚生年金保険（第2～4号）の平均年金月額には併給している基礎年金額を含まない。
10. 厚生年金保険（第2～4号）の平均年金月額には、共済年金の職域加算部分を含む。
11. 寡婦年金については、新法においても存続しているが、国民年金第1号被保険者であった夫の妻のみに対して適用され、基礎年金一律の給付でないため、新法分も便宜上旧法抛出し制に計上している。

## 2. 厚生年金保険

この統計では基本的に、被用者年金一元化により新たに厚生年金保険の適用対象となった、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合及び日本私立学校振興・共済事業団の情報は含まない。

### (1) 適用状況

#### ① 事業所数

令和3年度末の厚生年金保険（第1号）の適用事業所数は259万8千か所で、前年度末に比べて8万9千か所の増加となっている。令和3年度末の適用事業所数は、制度発足以来最多となっている。（表8）

表8 厚生年金保険（第1号） 適用事業所数の推移

（年度末現在、単位：千か所）

| 年 度    | 事 業 所 数 |             |               |               |               |
|--------|---------|-------------|---------------|---------------|---------------|
|        | 総 数     | (再掲) (強制適用) | (再掲) (任意包括適用) | (再掲) (船舶所有者数) | (再掲) (短時間労働者) |
| 平成23年度 | 1,745   | 1,654       | 86            | 4.7           | ・             |
| 24     | 1,758   | 1,667       | 86            | 4.6           | ・             |
| 25     | 1,801   | 1,709       | 87            | 4.5           | ・             |
| 26     | 1,867   | 1,774       | 89            | 4.4           | ・             |
| 27     | 1,975   | 1,892       | 78            | 4.4           | ・             |
| 28     | 2,109   | 2,024       | 81            | 4.4           | 27            |
| 29     | 2,227   | 2,138       | 85            | 4.4           | 33            |
| 30     | 2,337   | 2,244       | 89            | 4.3           | 35            |
| 令和元年度  | 2,436   | 2,339       | 92            | 4.2           | 37            |
| 2      | 2,509   | 2,410       | 95            | 4.1           | 38            |
| 3      | 2,598   | 2,496       | 98            | 4.1           | 40            |

注. 事業所の総数には任意単独適用（令和3年度末は、478事業所）を含んでいる。



## ② 被保険者数

令和3年度末の厚生年金保険（第1号）の被保険者数は4,065万人で、前年度末に比べて17万人増加している。被保険者数の内訳をみると、男子が2,474万人、女子が1,590万人となっている。前年度末と比べると、男子が4万人減少、女子が22万人増加している。令和3年度末の被保険者数は、制度発足以来最多となっている。（表9、図3）

短時間労働者数は、57万人となっている。男女別にみると、男子は14万人、女子は42万人となっている。（表9）

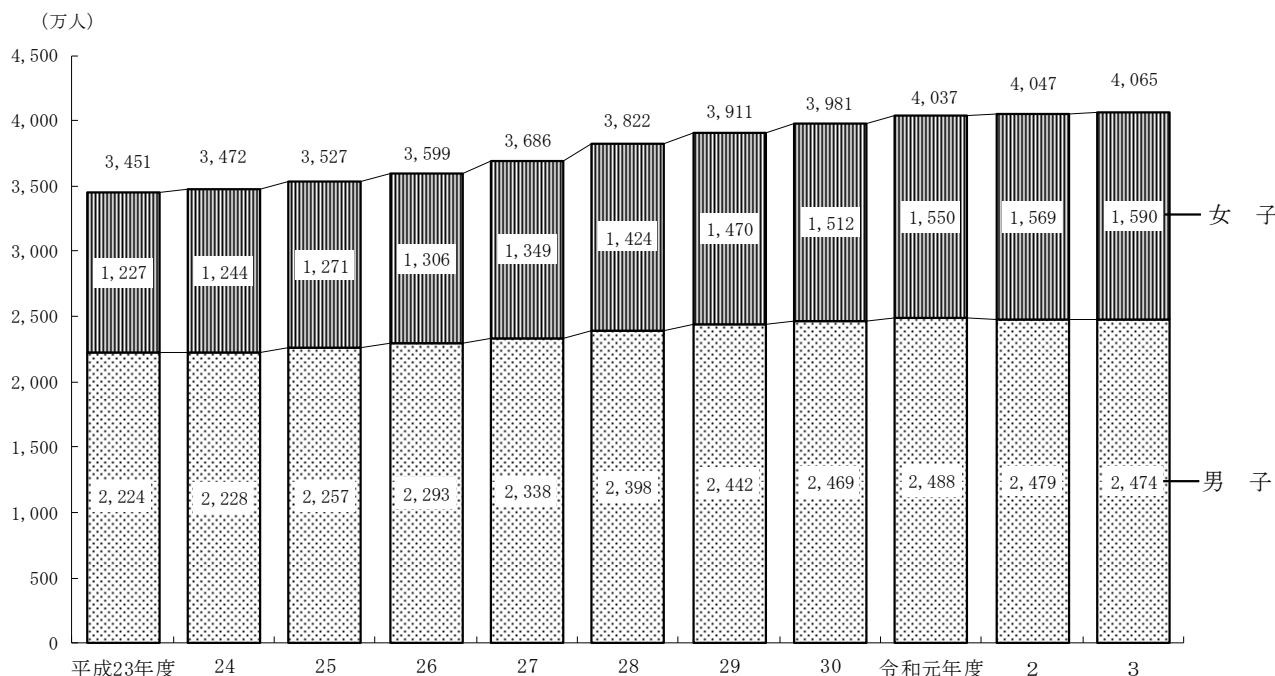
表9 厚生年金保険（第1号） 被保険者数の推移

（年度末現在、単位：千人）

| 年 度    | 総 数    | 男 子    |        |     |     | 女 子    | 短時間労働者 | 短時間労働者 |     | 育児休業等<br>保険料免除者 |
|--------|--------|--------|--------|-----|-----|--------|--------|--------|-----|-----------------|
|        |        | 一般男子   | 坑内員    | 船員  | 男 子 |        |        | 女 子    |     |                 |
| 平成23年度 | 34,515 | 22,242 | 22,188 | 0.6 | 53  | 12,273 | ・      | ・      | ・   | 197             |
| 24     | 34,717 | 22,279 | 22,226 | 0.6 | 53  | 12,439 | ・      | ・      | ・   | 214             |
| 25     | 35,273 | 22,566 | 22,513 | 0.6 | 52  | 12,707 | ・      | ・      | ・   | 234             |
| 26     | 35,985 | 22,929 | 22,876 | 0.6 | 52  | 13,057 | ・      | ・      | ・   | 301             |
| 27     | 36,864 | 23,376 | 23,323 | 0.6 | 52  | 13,488 | ・      | ・      | ・   | 332             |
| 28     | 38,218 | 23,980 | 23,927 | 0.6 | 52  | 14,238 | 291    | 86     | 204 | 355             |
| 29     | 39,112 | 24,417 | 24,364 | 0.6 | 52  | 14,695 | 383    | 112    | 271 | 385             |
| 30     | 39,806 | 24,689 | 24,637 | 0.5 | 52  | 15,117 | 435    | 124    | 311 | 410             |
| 令和元年度  | 40,374 | 24,877 | 24,825 | 0.5 | 52  | 15,498 | 472    | 129    | 343 | 431             |
| 2      | 40,472 | 24,787 | 24,735 | 0.5 | 51  | 15,685 | 530    | 138    | 392 | 452             |
| 3      | 40,645 | 24,744 | 24,693 | 0.4 | 50  | 15,901 | 569    | 145    | 424 | 469             |

- 注1. 厚生年金保険（第1号）の被保険者は、平成26年度以前は厚生年金保険の被保険者、平成27年度以降は第1号厚生年金被保険者を計上している。  
 2. 短時間労働者の男子には坑内員を含む。  
 3. 育児休業等保険料免除者数には、平成26年度から産前産後休業期間の保険料免除者を含む。

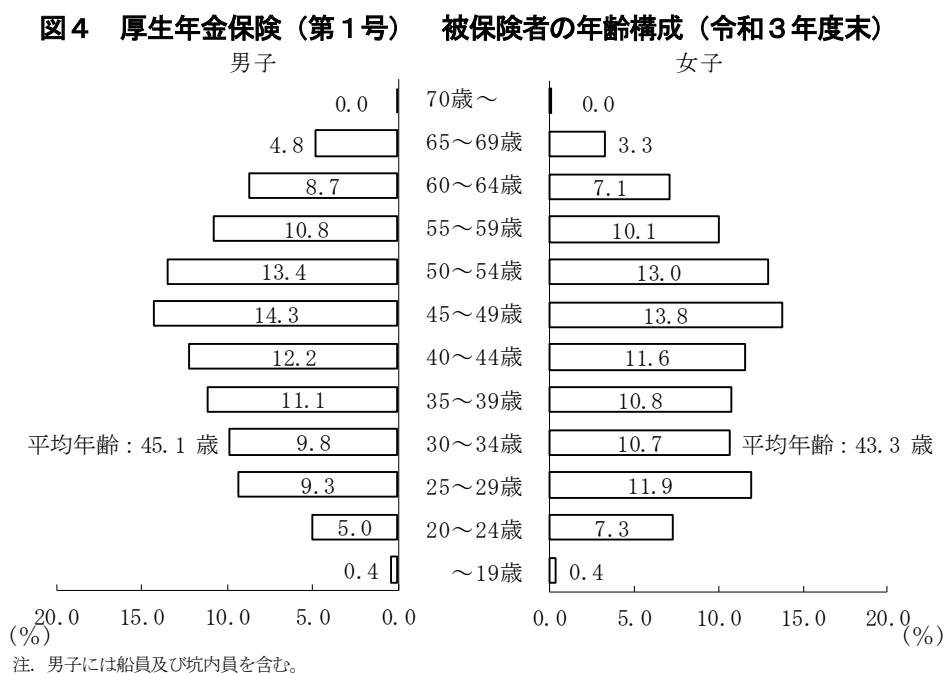
図3 厚生年金保険（第1号） 被保険者数の推移（年度末現在）



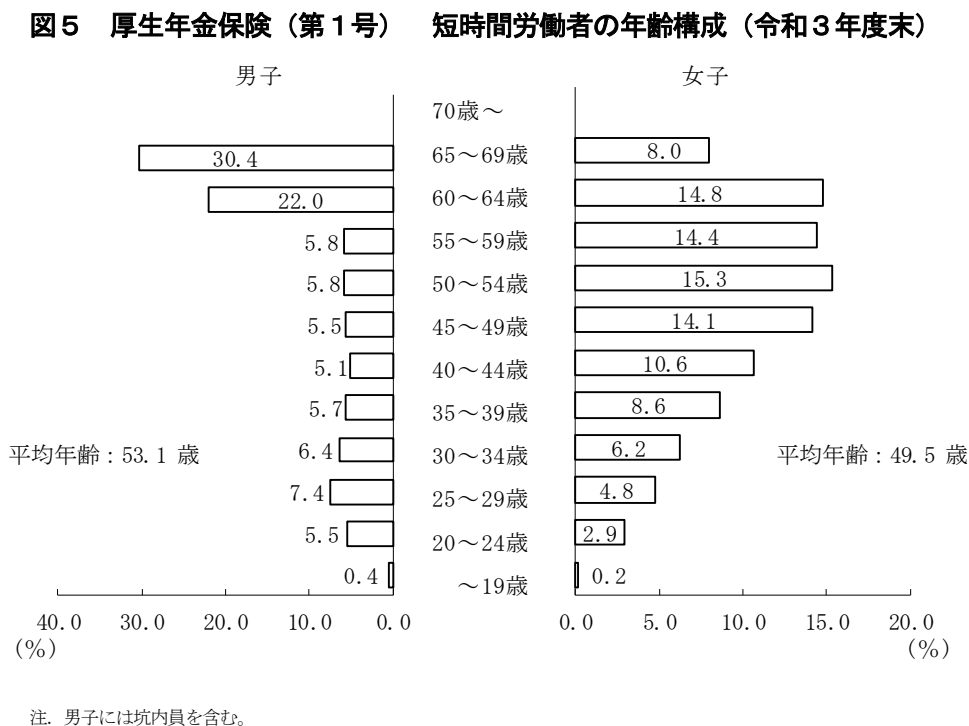
注. 男子には船員及び坑内員を含む。

### ③ 年齢構成

令和3年度末における被保険者の年齢構成は、男女共に45～49歳の割合が最も高くなっている。平均年齢は、男子は45.1歳、女子は43.3歳となっている。（図4）



令和3年度末における短時間労働者の年齢構成は、男子は60～64歳、65～69歳の割合が他の年齢階級と比較して高くなっており、女子は50～54歳の割合が最も高くなっている。平均年齢は、男子は53.1歳、女子は49.5歳となっている。（図5）



#### ④ 標準報酬月額及び標準賞与額

令和3年度末における標準報酬月額の平均は、31万9千円(男子は36万2千円、女子は25万2千円)であり、前年度末に比べて1.8%増加している。令和3年度の年度平均についても、31万6千円(男子は35万8千円、女子は24万9千円)と、前年度に比べて0.9%増加している。

令和3年度末における短時間労働者の標準報酬月額の平均は、14万9千円(男子は16万1千円、女子は14万5千円)であり、前年度末に比べて2.1%増加している。令和3年度の年度平均についても、14万8千円(男子は16万円、女子は14万3千円)と、前年度に比べて1.0%増加している。

令和3年度における標準賞与額の1回当たりの平均は、43万3千円(男子は51万2千円、女子は30万4千円)であり、前年度に比べて1.6%増加している。

令和3年度における短時間労働者の標準賞与額の1回当たりの平均は、9万8千円(男子は12万3千円、女子は9万円)であり、前年度に比べて12.5%増加している。

令和3年度における一人当たり標準報酬額(総報酬ベース・年額)は、448万円(男子は513万1千円、女子は346万2千円)であり、前年度に比べて1.3%増加している。

令和3年度における短時間労働者の一人当たり標準報酬額(総報酬ベース・年額)は、189万円(男子は206万円、女子は183万2千円)であり、前年度に比べて1.8%増加している。(表10)

表10 厚生年金保険(第1号)の標準報酬月額等の推移

|            |         | 標準報酬月額の平均<br>(年度末現在) |         |         |            |         |         | 標準報酬月額の平均<br>(年度平均) |         |         |            |         |         |
|------------|---------|----------------------|---------|---------|------------|---------|---------|---------------------|---------|---------|------------|---------|---------|
|            |         |                      |         |         | (再掲)短時間労働者 |         |         |                     |         |         | (再掲)短時間労働者 |         |         |
|            |         | 総数                   | 男子      | 女子      | 総数         | 男子      | 女子      | 総数                  | 男子      | 女子      | 総数         | 男子      | 女子      |
| 実数<br>(円)  | 平成29年度  | 309,994              | 351,960 | 240,264 | 139,312    | 152,136 | 134,033 | 308,352             | 350,144 | 238,693 | 135,560    | 148,698 | 130,026 |
|            | 30      | 312,678              | 354,960 | 243,623 | 144,795    | 158,108 | 139,489 | 310,870             | 352,914 | 241,940 | 142,997    | 156,273 | 137,618 |
|            | 令和元年度   | 314,798              | 357,226 | 246,693 | 146,999    | 160,307 | 141,984 | 312,996             | 355,229 | 244,951 | 146,026    | 159,335 | 140,866 |
|            | 2       | 313,099              | 355,232 | 246,518 | 145,843    | 158,111 | 141,537 | 312,838             | 354,921 | 246,025 | 146,131    | 158,834 | 141,572 |
| 3          | 318,593 | 361,563              | 251,727 | 148,938 | 160,714    | 144,923 | 315,728 | 358,232             | 249,290 | 147,527 | 159,516    | 143,373 |         |
| 伸び率<br>(%) | 平成29年度  | 0.6                  | 0.5     | 1.2     | 9.7        | 8.8     | 10.3    | 0.1                 | 0.2     | 0.5     | 7.5        | 6.7     | 8.0     |
|            | 30      | 0.9                  | 0.9     | 1.4     | 3.9        | 3.9     | 4.1     | 0.8                 | 0.8     | 1.4     | 5.5        | 5.1     | 5.8     |
|            | 令和元年度   | 0.7                  | 0.6     | 1.3     | 1.5        | 1.4     | 1.8     | 0.7                 | 0.7     | 1.2     | 2.1        | 2.0     | 2.4     |
|            | 2       | △ 0.5                | △ 0.6   | △ 0.1   | △ 0.8      | △ 1.4   | △ 0.3   | △ 0.1               | △ 0.1   | 0.4     | 0.1        | △ 0.3   | 0.5     |
| 3          | 1.8     | 1.8                  | 2.1     | 2.1     | 1.6        | 2.4     | 0.9     | 0.9                 | 1.3     | 1.0     | 0.4        | 1.3     |         |

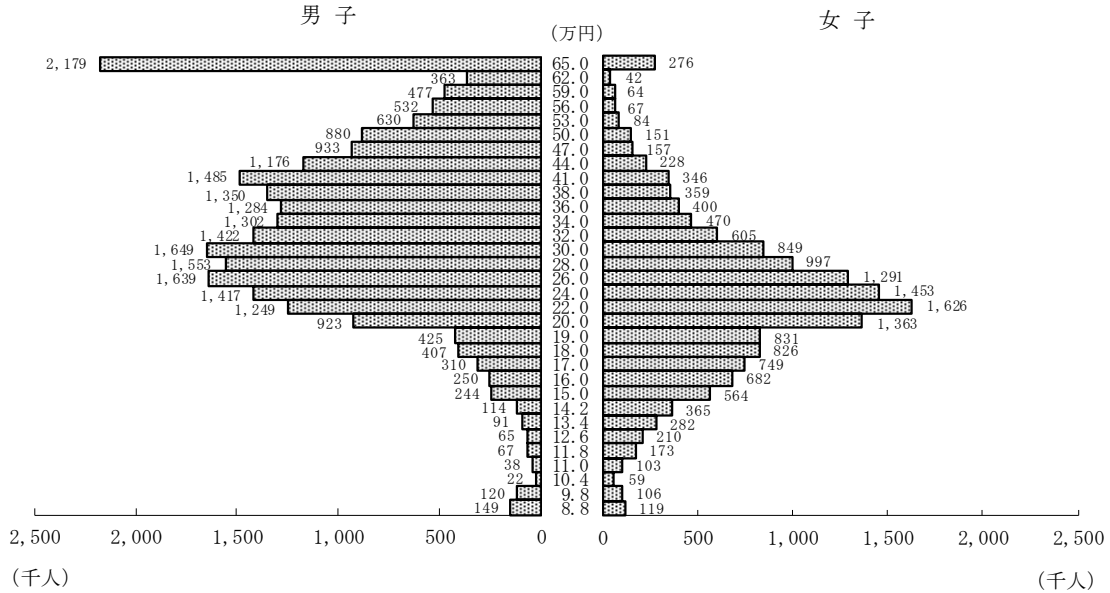
  

|            |         | 標準賞与額1回当たりの平均 |         |         |            |         |           | 一人当たり標準報酬額<br>(総報酬ベース・年額) |           |           |            |           |           |
|------------|---------|---------------|---------|---------|------------|---------|-----------|---------------------------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|
|            |         |               |         |         | (再掲)短時間労働者 |         |           |                           |           |           | (再掲)短時間労働者 |           |           |
|            |         | 総数            | 男子      | 女子      | 総数         | 男子      | 女子        | 総数                        | 男子        | 女子        | 総数         | 男子        | 女子        |
| 実数<br>(円)  | 平成29年度  | 444,626       | 518,814 | 308,687 | 73,474     | 118,340 | 52,172    | 4,386,088                 | 5,030,103 | 3,312,645 | 1,683,967  | 1,884,533 | 1,599,484 |
|            | 30      | 449,984       | 526,014 | 313,112 | 75,952     | 118,279 | 57,830    | 4,424,329                 | 5,074,502 | 3,358,393 | 1,776,090  | 1,972,622 | 1,696,461 |
|            | 令和元年度   | 451,404       | 527,450 | 316,599 | 79,504     | 120,379 | 62,719    | 4,450,343                 | 5,103,451 | 3,398,066 | 1,813,728  | 2,008,934 | 1,738,059 |
|            | 2       | 426,508       | 504,414 | 295,861 | 87,327     | 114,637 | 78,030    | 4,424,204                 | 5,068,255 | 3,401,652 | 1,857,558  | 2,037,255 | 1,793,057 |
| 3          | 433,313 | 512,048       | 304,082 | 98,223  | 123,477    | 89,877  | 4,479,701 | 5,130,762                 | 3,462,009 | 1,890,496 | 2,060,017  | 1,831,760 |           |
| 伸び率<br>(%) | 平成29年度  | 1.0           | 1.0     | 1.5     | ...        | ...     | ...       | 0.3                       | 0.4       | 0.6       | ...        | ...       | ...       |
|            | 30      | 1.2           | 1.4     | 1.4     | 3.4        | △ 0.1   | 10.8      | 0.9                       | 0.9       | 1.4       | 5.5        | 4.7       | 6.1       |
|            | 令和元年度   | 0.3           | 0.3     | 1.1     | 4.7        | 1.8     | 8.5       | 0.6                       | 0.6       | 1.2       | 2.1        | 1.8       | 2.5       |
|            | 2       | △ 5.5         | △ 4.4   | △ 6.6   | 9.8        | △ 4.8   | 24.4      | △ 0.6                     | △ 0.7     | 0.1       | 2.4        | 1.4       | 3.2       |
| 3          | 1.6     | 1.5           | 2.8     | 12.5    | 7.7        | 15.2    | 1.3       | 1.2                       | 1.8       | 1.8       | 1.1        | 2.2       |           |

- 注1. 男子には船員・坑内員を含む。  
 2. 短時間労働者の男子には坑内員を含む。  
 3. 標準報酬月額の平均(年度平均)は、標準報酬月額年度累計を、各年4月から翌年3月までの被保険者数の合計で割ったものである。  
 4. 標準賞与額1回当たりの平均は、標準賞与額年度累計を、賞与支給延被保険者数で割ったものである。  
 5. 一人当たり標準報酬額は、標準報酬月額年度累計と標準賞与額年度累計の合計を、各年4月から翌年3月までの平均被保険者数で割ったものである。

令和3年度末における標準報酬月額別被保険者数は、男子では上限の第32級（65万円）が218万人と最も多くなっている一方、女子は第15級（22万円）が163万人と最も多くなっている。（図6）

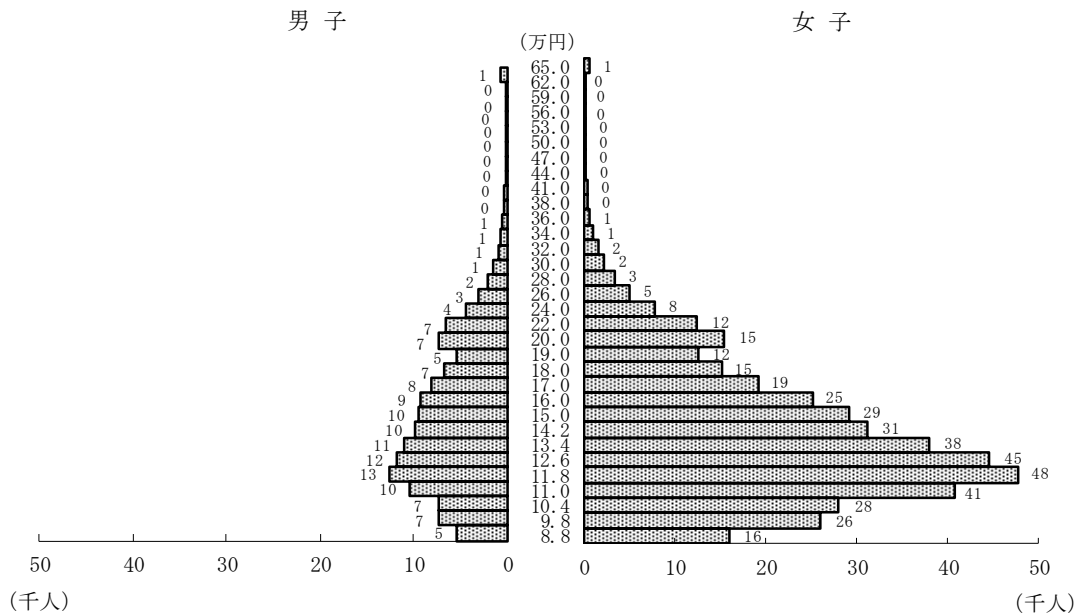
図6 厚生年金保険（第1号） 標準報酬月額別被保険者数（令和3年度末）



注: 男子には船員及び坑内員を含む。

令和3年度末における標準報酬月額別短時間労働者数は、男子では第5級（11.8万円）が1万3千人と最も多くなっており、女子も第5級（11.8万円）が4万8千人と最も多くなっている。（図7）

図7 厚生年金保険（第1号） 標準報酬月額別短時間労働者数（令和3年度末）



注: 男子には坑内員を含む。

## (2) 受給(権)者数

### ① 受給者数

令和3年度末における厚生年金保険(第1号)の受給者数は3,588万人で、内訳は旧法厚生年金保険が66万人、旧法船員保険が2万人、新法厚生年金保険が3,489万人、旧共済組合が31万人となっている。

受給者数の内訳を年金種別別にみると、老齢年金が1,562万人(全受給者数の43.5%)、通算老齢年金が1,405万人(同39.2%)、障害年金が49万人(同1.4%)、遺族年金が571万人(同15.9%)、通算遺族年金が2万人(同0.0%)となっている。

また、令和3年度末において、老齢基礎年金を併せて受給する老齢厚生年金の受給者数は、老齢相当が1,439万人、通老相当が1,266万人となっている。障害基礎年金を併せて受給する障害厚生年金の受給者数は31万人であり、遺族基礎年金を併せて受給する遺族厚生年金の受給者数は7万人となっている。(表11)

表11 厚生年金保険(第1号) 受給者数(令和3年度末)

|              | 合 計    |       | 旧法厚生年金保険 |     | 旧法船員保険 |     | 新法厚生年金保険        |      | 旧共済組合     |     |
|--------------|--------|-------|----------|-----|--------|-----|-----------------|------|-----------|-----|
|              | 千人     | %     | 千人       | %   | 千人     | %   | 千人              | %    | 千人        | %   |
| 老 齢 年 金      | 15,615 | 43.5  | 216      | 0.6 | 5      | 0.0 | 15,216 (14,269) | 42.4 | 179 (125) | 0.5 |
| 通算老齢年金・25年未満 | 14,047 | 39.2  | 158      | 0.4 | 1      | 0.0 | 13,829 (12,604) | 38.5 | 59 (55)   | 0.2 |
| 障 害 年 金      | 486    | 1.4   | 27       | 0.1 | 1      | 0.0 | 456 (312)       | 1.3  | 2 (1)     | 0.0 |
| 遺 族 年 金      | 5,714  | 15.9  | 247      | 0.7 | 9      | 0.0 | 5,394 (70)      | 15.0 | 64 (0)    | 0.2 |
| 通 算 遺 族 年 金  | 15     | 0.0   | 15       | 0.0 | 0      | 0.0 | ・               | ・    | 0         | 0.0 |
| 合 計          | 35,878 | 100.0 | 663      | 1.8 | 16     | 0.0 | 34,895 (27,256) | 97.3 | 305 (181) | 0.9 |

注1. 厚生年金保険(第1号)の受給者は、厚生年金保険受給者全体から、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間(平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む)のみの者を除き、さらに、障害厚生年金受給者及び短期要件分の遺族厚生年金受給者について、それぞれ初診日又は死亡日に共済組合等の組合員等であった者を除いた者を計上している。

2. 「旧共済組合」は、厚生年金保険に統合された時点で旧J R共済、旧N T T共済、旧J T共済又は旧農林共済の受給権が発生していた受給者を計上している。

3. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。

4. ( )内は基礎年金(同一の年金種別)を併給している者の数である。

5. 割合は、厚生年金保険(第1号)の全受給者数に対するものである。

令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の受給者数を、年金種別別に前年度末と比較すると、老齢年金が9万人、障害年金が2万人、遺族給付が6万人の増加、通算老齢年金が10万人の減少となっている。（表12、図8）

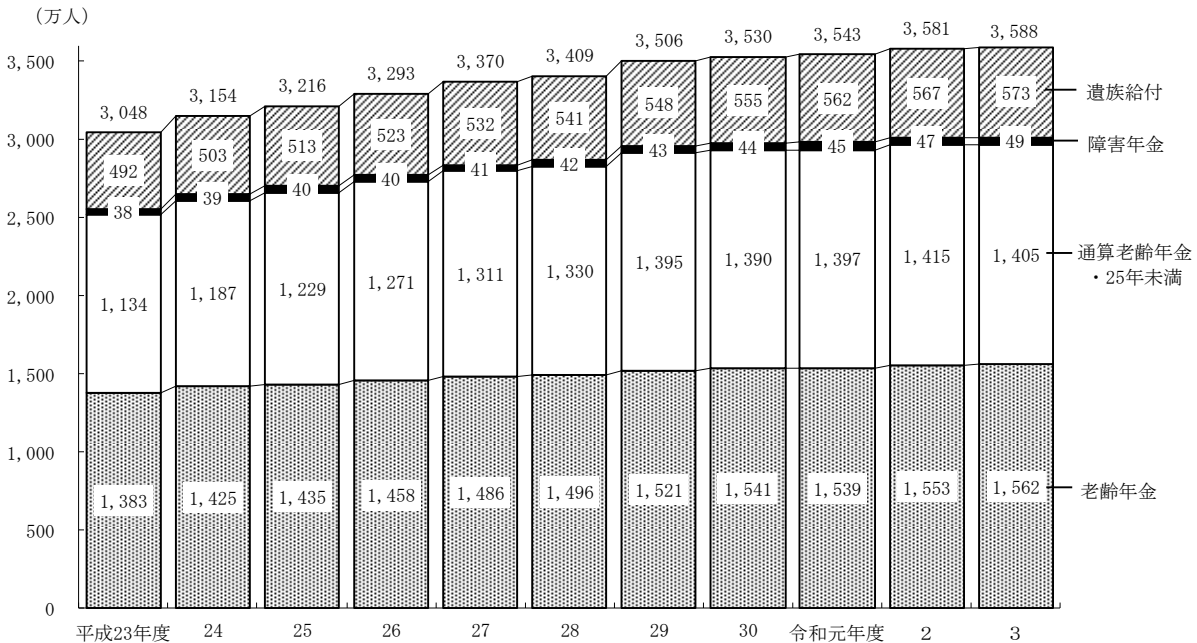
**表12 厚生年金保険（第1号） 受給者数の推移**

（年度末現在、単位：千人）

| 年度     | 合計     | 老齢年金   | 通算老齢年金<br>・25年未満 | 障害年金 | 遺族給付  |
|--------|--------|--------|------------------|------|-------|
| 平成23年度 | 30,479 | 13,831 | 11,339           | 384  | 4,924 |
| 24     | 31,535 | 14,246 | 11,869           | 390  | 5,030 |
| 25     | 32,164 | 14,347 | 12,286           | 397  | 5,134 |
| 26     | 32,932 | 14,581 | 12,715           | 404  | 5,232 |
| 27     | 33,703 | 14,859 | 13,110           | 410  | 5,323 |
| 28     | 34,094 | 14,964 | 13,302           | 419  | 5,409 |
| 29     | 35,060 | 15,207 | 13,948           | 427  | 5,478 |
| 30     | 35,296 | 15,409 | 13,896           | 438  | 5,554 |
| 令和元年度  | 35,432 | 15,390 | 13,972           | 452  | 5,618 |
| 2      | 35,815 | 15,530 | 14,147           | 468  | 5,670 |
| 3      | 35,878 | 15,615 | 14,047           | 486  | 5,730 |

- 注1. 厚生年金保険（第1号）の受給者は、平成26年度以前は厚生年金の受給者を計上している。平成27年度以降は、厚生年金保険受給者全体から、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）のみの者を除き、さらに、障害厚生年金受給者及び短期要件分の遺族厚生年金受給者について、それぞれ初診日又は死亡日に共済組合等の組合員等であった者を除いた者を計上している。
- 注2. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。
- 注3. 「遺族給付」には、通算遺族年金を含む。

**図8 厚生年金保険（第1号） 受給者数の推移（年度末現在）**



令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の老齢給付受給者数を前年度末と比較すると、旧法厚生年金保険の老齢年金が5万人、旧法厚生年金保険の通算老齢年金が4万人、旧法船員保険の老齢年金が1千人、旧法船員保険の通算老齢年金が2百人、新法厚生年金保険の老齢厚生年金の通老相当が6万人、旧共済組合の退職年金が2万人、旧共済組合の通算退職年金が4千人の減少となっている一方、新法厚生年金保険の老齢厚生年金の老齢相当が15万人の増加となっている。（表13）

**表13 厚生年金保険（第1号） 老齢給付受給者数の推移**

（年度末現在、単位：千人）

| 年度     | 合計     |              | 旧法厚生年金保険 |        | 旧法船員保険 |        | 新法厚生年金保険 |            | 旧共済組合 |              |
|--------|--------|--------------|----------|--------|--------|--------|----------|------------|-------|--------------|
|        | 老齢年金   | 通算老齢年金・25年未満 | 老齢年金     | 通算老齢年金 | 老齢年金   | 通算老齢年金 | 老齢相当     | 通老相当・25年未満 | 退職年金  | 通算退職年金・25年未満 |
| 平成23年度 | 13,831 | 11,339       | 982      | 799    | 23     | 4      | 12,457   | 10,441     | 371   | 96           |
| 24     | 14,246 | 11,869       | 876      | 712    | 20     | 4      | 13,000   | 11,060     | 350   | 92           |
| 25     | 14,347 | 12,286       | 776      | 633    | 18     | 3      | 13,223   | 11,561     | 330   | 89           |
| 26     | 14,581 | 12,715       | 683      | 558    | 16     | 3      | 13,573   | 12,068     | 309   | 86           |
| 27     | 14,859 | 13,110       | 596      | 483    | 14     | 2      | 13,960   | 12,543     | 290   | 82           |
| 28     | 14,964 | 13,302       | 516      | 412    | 12     | 2      | 14,166   | 12,809     | 270   | 79           |
| 29     | 15,207 | 13,948       | 442      | 350    | 10     | 2      | 14,504   | 13,521     | 251   | 75           |
| 30     | 15,409 | 13,896       | 374      | 292    | 8      | 1      | 14,794   | 13,532     | 232   | 71           |
| 令和元年度  | 15,390 | 13,972       | 315      | 241    | 7      | 1      | 14,854   | 13,664     | 214   | 67           |
| 2      | 15,530 | 14,147       | 263      | 197    | 6      | 1      | 15,064   | 13,886     | 196   | 63           |
| 3      | 15,615 | 14,047       | 216      | 158    | 5      | 1      | 15,216   | 13,829     | 179   | 59           |

注1. 厚生年金保険（第1号）の受給者は、平成26年度以前は厚生年金の受給者を計上している。平成27年度以降は、厚生年金保険受給者全体から、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）のみの者を除き、さらに、障害厚生年金受給者及び短期要件分の遺族厚生年金受給者について、それぞれ初診日又は死亡日に共済組合等の組合員等であった者を除いた受給者を計上している。

2. 「旧共済組合」は、厚生年金保険に統合された時点で旧J R共済、旧N T T共済、旧J T共済又は旧農林共済の受給権が発生していた受給者を計上している。

3. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。

## ② 受給権者数

令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の受給権者数は3,769万人で、その内訳を年金種別別にみると、老齢年金が1,618万人、通算老齢年金が1,474万人、障害年金が68万人、遺族給付が609万人となっている。（表14）

**表14 厚生年金保険（第1号） 受給権者数の推移**

（年度末現在、単位：千人）

| 年度     | 合計     | 老齢年金   | 通算老齢年金・25年未満 | 障害年金 | 遺族給付  |
|--------|--------|--------|--------------|------|-------|
| 平成23年度 | 33,034 | 14,840 | 12,352       | 553  | 5,290 |
| 24     | 34,053 | 15,233 | 12,862       | 564  | 5,393 |
| 25     | 34,555 | 15,230 | 13,258       | 573  | 5,493 |
| 26     | 35,258 | 15,422 | 13,662       | 584  | 5,590 |
| 27     | 35,999 | 15,684 | 14,042       | 594  | 5,678 |
| 28     | 36,257 | 15,688 | 14,202       | 605  | 5,762 |
| 29     | 37,179 | 15,900 | 14,832       | 616  | 5,832 |
| 30     | 37,347 | 16,087 | 14,723       | 629  | 5,907 |
| 令和元年度  | 37,355 | 15,987 | 14,754       | 643  | 5,970 |
| 2      | 37,684 | 16,100 | 14,901       | 659  | 6,024 |
| 3      | 37,685 | 16,180 | 14,740       | 677  | 6,087 |

注1. 厚生年金保険（第1号）の受給権者は、平成26年度以前は厚生年金の受給権者を計上している。平成27年度以降は、厚生年金保険受給者全体から、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）のみの者を除き、さらに、障害厚生年金受給権者及び短期要件分の遺族厚生年金受給権者について、それぞれ初診日又は死亡日に共済組合等の組合員等であった者を除いた者を計上している。

2. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。

3. 「遺族給付」には、通算遺族年金を含む。

### ③ 在職者にかかる老齢給付の状況

令和3年度末における在職者の老齢給付の受給権者数は、401万人となっており、前年度末に比べて2千人(0.0%)増加している。そのうち、65歳以上の新法老齢厚生年金受給権者数は287万人となっており、前年度末に比べて9万人(3.3%)増加している。

令和3年度末における在職者の老齢給付の受給者数は、366万人となっており、前年度末に比べて2百人(0.0%)増加している。そのうち、65歳以上の新法老齢厚生年金受給者数は285万人となっており、前年度末に比べて9万人(3.4%)増加している。(表15)

表15 厚生年金保険(第1号) 在職者にかかる老齢給付状況の推移

(年度末現在、単位：万人)

|        | 受給権者数            |                  |                 | 受給者数             |                  |                 |
|--------|------------------|------------------|-----------------|------------------|------------------|-----------------|
|        | 総数               | 男子               | 女子              | 総数               | 男子               | 女子              |
| 平成29年度 | 389.4<br>(228.5) | 249.1<br>(161.1) | 140.3<br>(67.3) | 345.7<br>(227.1) | 221.6<br>(160.6) | 124.1<br>(66.5) |
| 30     | 400.3<br>(248.1) | 263.6<br>(174.4) | 136.6<br>(73.7) | 357.5<br>(246.7) | 235.0<br>(173.8) | 122.5<br>(72.9) |
| 令和元年度  | 393.1<br>(266.1) | 250.5<br>(186.4) | 142.6<br>(79.6) | 357.3<br>(264.6) | 229.2<br>(185.8) | 128.1<br>(78.8) |
| 2      | 400.5<br>(277.4) | 250.7<br>(193.3) | 149.8<br>(84.1) | 366.4<br>(276.0) | 231.8<br>(192.7) | 134.5<br>(83.3) |
| 3      | 400.7<br>(286.7) | 258.3<br>(198.4) | 142.4<br>(88.4) | 366.4<br>(285.3) | 237.2<br>(197.7) | 129.1<br>(87.6) |

注1. 老齢給付(老齢年金及び通算老齢年金・25年未満)の受給権者及び受給者を計上している。

2. 在職者とは、① 厚生年金保険の被保険者

② 適用事業所に使用される70歳以上の者(平成26年度以前は、昭和12年4月2日以降生まれの者に限る)

③ 国会議員もしくは地方公共団体の議会の議員(平成27年度以降に限る)

である老齢給付の受給権者及び受給者である。

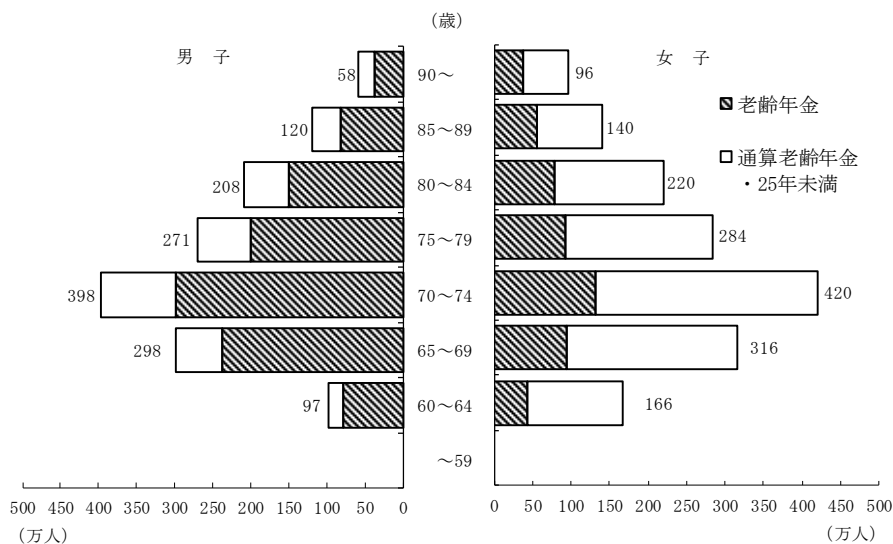
また、本表においては在職者にかかる数値を計上しており、在職老齢年金制度による支給停止の対象とならない者を含む。

3. ( )内の数値は、65歳以上の新法老齢厚生年金受給権者数及び受給者数(旧共済組合を除く)である。

### ④ 老齢給付の年齢階級別受給権者数

令和3年度末における厚生年金保険(第1号)の老齢給付の受給権者3,092万人の年齢階級別分布は、男女共に70~74歳が最も多い(男子は398万人、女子は420万人)。(図9)

図9 厚生年金保険(第1号) 老齢給付の年齢階級別受給権者数(令和3年度末)

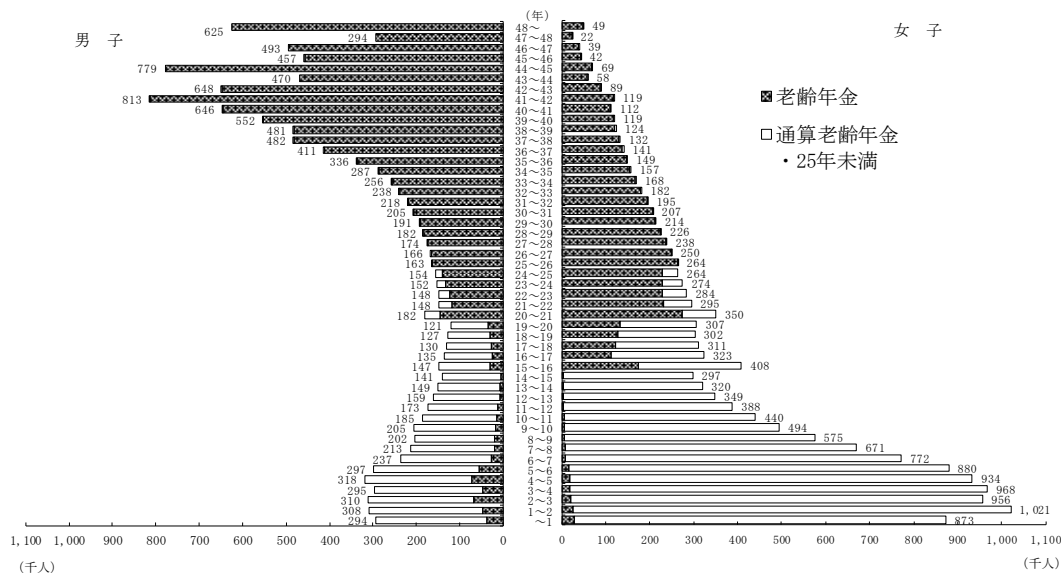




### ⑤ 老齢給付の被保険者期間別受給権者数

令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の被保険者期間別老齢給付受給権者数は、男子では41年以上42年未満が最も多く（81万人）、女子では1年以上2年未満が最も多く（102万人）なっている。（図10）

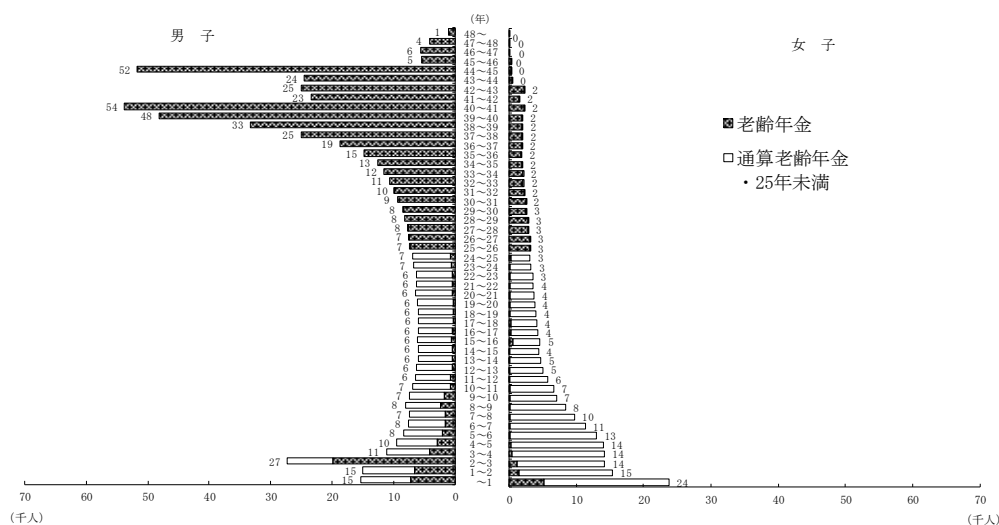
図10 厚生年金保険（第1号） 老齢給付の被保険者期間別受給権者数（令和3年度末）



1. 老齢年金には、被保険者期間が15年未満の者が存在しているが、これは、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を含めて老齢年金に該当した者等もいるためである。
2. 被保険者期間には、年金分割によるみなし被保険者期間を含んでいる。

令和3年度に新規裁定された厚生年金保険（第1号）の被保険者期間別老齢給付受給権者数は、次の通りである。（図11）

図11 厚生年金保険（第1号） 老齢給付の被保険者期間別受給権者数（令和3年度新規裁定）



1. 老齢年金には、被保険者期間が15年未満の者が存在しているが、これは、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を含めて老齢年金に該当した者等もいるためである。
2. 被保険者期間には、年金分割によるみなし被保険者期間を含んでいる。

## ⑥ 老齢厚生年金の繰上げ・繰下げ受給の状況

新法厚生年金保険（老齢厚生年金）受給権者のうち、特別支給の老齢厚生年金の受給権者を含まない受給権者の繰上げ・繰下げ受給状況をみると、繰下げ率は令和3年度末で1.2%となっている一方で、繰上げ率は0.6%となっている。（表16）

表16 厚生年金保険（第1号）

### 新法厚生年金保険（老齢厚生年金）受給権者の繰上げ・繰下げ受給状況の推移

（年度末現在、単位：人、％）

|        | 総数         | 繰上げ     |     | 本来         |      | 繰下げ     |     |
|--------|------------|---------|-----|------------|------|---------|-----|
|        |            | 人数      | 受給率 | 人数         | 受給率  | 人数      | 受給率 |
| 平成29年度 | 25,296,195 | 59,898  | 0.2 | 25,069,286 | 99.1 | 167,011 | 0.7 |
| 30     | 26,047,628 | 77,560  | 0.3 | 25,779,911 | 99.0 | 190,157 | 0.7 |
| 令和元年度  | 26,689,859 | 102,497 | 0.4 | 26,365,725 | 98.8 | 221,637 | 0.8 |
| 2      | 27,272,504 | 128,171 | 0.5 | 26,876,735 | 98.5 | 267,598 | 1.0 |
| 3      | 27,722,776 | 155,968 | 0.6 | 27,244,571 | 98.3 | 322,237 | 1.2 |

注1. 老齢厚生年金受給権者総数には、特別支給の老齢厚生年金の受給権者を含めていない。これは、特別支給の老齢厚生年金は繰下げできないためである。  
 2. 老齢厚生年金の繰上げ制度は報酬比例部分の支給開始年齢引上げに伴い導入されている。

受給開始時期の選択を終了した、年度末時点で70歳の新法厚生年金保険（老齢厚生年金）受給権者の繰上げ・繰下げ受給状況をみると、繰下げ率は、令和3年度末で2.0%となっている。（表17）

表17 厚生年金保険（第1号）

### 新法厚生年金保険（老齢厚生年金）70歳の繰上げ・繰下げ受給状況の推移

（年度末現在、単位：人、％）

|        | 総数        | 繰上げ |     | 本来        |      | 繰下げ    |     |
|--------|-----------|-----|-----|-----------|------|--------|-----|
|        |           | 人数  | 受給率 | 人数        | 受給率  | 人数     | 受給率 |
| 平成29年度 | 1,789,123 | ・   | ・   | 1,768,519 | 98.8 | 20,600 | 1.2 |
| 30     | 1,767,764 | ・   | ・   | 1,745,969 | 98.8 | 21,790 | 1.2 |
| 令和元年度  | 1,739,862 | ・   | ・   | 1,714,546 | 98.5 | 25,314 | 1.5 |
| 2      | 1,583,026 | ・   | ・   | 1,557,326 | 98.4 | 25,698 | 1.6 |
| 3      | 1,459,914 | ・   | ・   | 1,431,363 | 98.0 | 28,548 | 2.0 |

注1. 繰上げ下げ状況が不詳の者がいるため、繰上げ、本来、繰下げの和は総数と一致しないことがある。  
 2. 受給開始時期の選択を終了した、年度末時点で70歳の新法厚生年金保険（老齢厚生年金）受給権者の繰上げ・繰下げ状況である。  
 3. 老齢厚生年金の繰上げ制度は報酬比例部分の支給開始年齢引上げに伴い導入されており、表中の年度末時点において70歳の者については、老齢厚生年金の繰上げ制度の対象となっていない。

### (3) 年金額

#### ① 年金総額

令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の受給者の年金総額は25兆4,996億円で、その内訳を年金種別別にみると、老齢年金が17兆1,104億円で年金総額の67.1%を占めており、通算老齢年金が2兆4,737億円（年金総額の9.7%）、障害年金が3,300億円（同1.3%）、遺族年金が5兆5,812億円（同21.9%）、通算遺族年金が42億円（同0.0%）となっている。（表18）

**表18 厚生年金保険（第1号） 受給者年金総額（令和3年度末）**

|              | 合 計     |       | 旧法厚生年金保険 |     | 旧法船員保険 |     | 新法厚生年金保険 |      | 旧共済組合 |     |
|--------------|---------|-------|----------|-----|--------|-----|----------|------|-------|-----|
|              | 億円      | %     | 億円       | %   | 億円     | %   | 億円       | %    | 億円    | %   |
| 老 齢 年 金      | 171,104 | 67.1  | 3,330    | 1.3 | 135    | 0.1 | 165,115  | 64.8 | 2,524 | 1.0 |
| 通算老齢年金・25年未満 | 24,737  | 9.7   | 597      | 0.2 | 2      | 0.0 | 24,010   | 9.4  | 128   | 0.1 |
| 障 害 年 金      | 3,300   | 1.3   | 320      | 0.1 | 19     | 0.0 | 2,941    | 1.2  | 21    | 0.0 |
| 遺 族 年 金      | 55,812  | 21.9  | 2,546    | 1.0 | 152    | 0.1 | 52,389   | 20.5 | 725   | 0.3 |
| 通 算 遺 族 年 金  | 42      | 0.0   | 41       | 0.0 | 1      | 0.0 | ・        | ・    | 1     | 0.0 |
| 合 計          | 254,996 | 100.0 | 6,833    | 2.7 | 309    | 0.1 | 244,456  | 95.9 | 3,399 | 1.3 |

注1. 厚生年金保険（第1号）受給者の年金総額は、老齢給付及び遺族年金（長期要件）については、平成27年9月以前の厚生年金保険被保険者期間及び平成27年10月以降の第1号厚生年金被保険者期間に係る年金総額を、平成27年10月以降に受給権が発生した障害厚生年金及び遺族厚生年金（短期要件）については、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を含めて算出した年金総額を計上している。

2. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。

3. 「旧共済組合」は、厚生年金保険に統合された時点で旧J R共済、旧N T T共済、旧J T共済又は旧農林共済の受給権が発生していた受給者の当該年金の年金総額を計上している。

4. 割合は、厚生年金保険（第1号）の受給者の年金総額全体に対するものである。

令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の受給者の年金総額を、年金種別別に前年度末と比較すると、老齢年金が906億円、通算老齢年金が118億円の減少となっている一方、障害年金が79億円、遺族給付が226億円の増加となっている。（表19、図12）

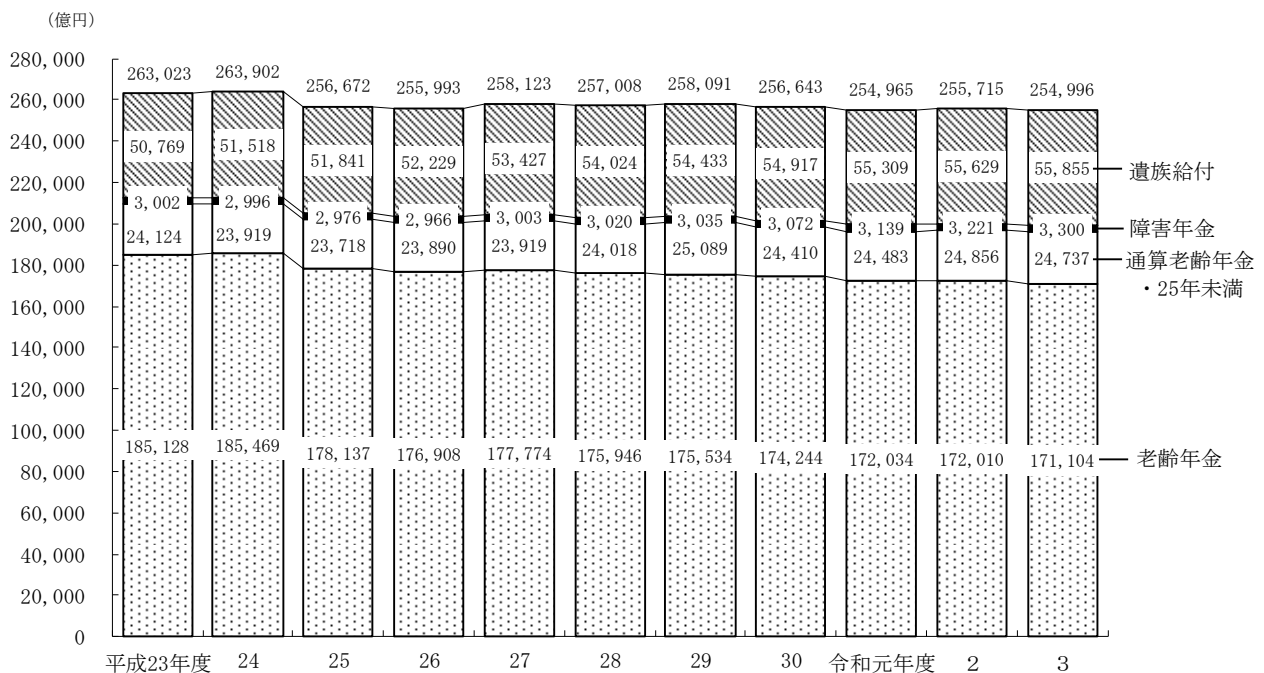
表19 厚生年金保険（第1号） 受給者年金総額の推移

（年度末現在、単位：億円）

| 年度     | 合計      |           | 老齢年金    |           | 通算老齢年金<br>・25年未満 |          | 障害年金  | 遺族給付   |
|--------|---------|-----------|---------|-----------|------------------|----------|-------|--------|
|        |         |           |         |           |                  |          |       |        |
| 平成23年度 | 263,023 | (246,892) | 185,128 | (170,072) | 24,124           | (23,048) | 3,002 | 50,769 |
| 24     | 263,902 | (246,937) | 185,469 | (169,656) | 23,919           | (22,768) | 2,996 | 51,518 |
| 25     | 256,672 | (239,390) | 178,137 | (162,062) | 23,718           | (22,511) | 2,976 | 51,841 |
| 26     | 255,993 | (239,171) | 176,908 | (161,320) | 23,890           | (22,656) | 2,966 | 52,229 |
| 27     | 258,123 | (243,211) | 177,774 | (164,093) | 23,919           | (22,688) | 3,003 | 53,427 |
| 28     | 257,008 | (245,827) | 175,946 | (165,869) | 24,018           | (22,914) | 3,020 | 54,024 |
| 29     | 258,091 | (248,916) | 175,534 | (167,485) | 25,089           | (23,964) | 3,035 | 54,433 |
| 30     | 256,643 | (248,790) | 174,244 | (167,493) | 24,410           | (23,308) | 3,072 | 54,917 |
| 令和元年度  | 254,965 | (247,103) | 172,034 | (165,326) | 24,483           | (23,330) | 3,139 | 55,309 |
| 2      | 255,715 | (247,670) | 172,010 | (165,192) | 24,856           | (23,629) | 3,221 | 55,629 |
| 3      | 254,996 | (246,953) | 171,104 | (164,313) | 24,737           | (23,485) | 3,300 | 55,855 |

- 注1. 厚生年金保険（第1号）受給者の年金総額は、平成26年度以前は厚生年金の受給者の年金総額を計上している。平成27年度以降は、厚生年金保険（第1号）受給者の年金総額を計上しており、老齢給付及び遺族年金（長期要件）については、平成27年9月以前の厚生年金保険被保険者期間及び平成27年10月以降の第1号厚生年金被保険者期間に係る年金総額を、平成27年10月以降に受給権が発生した障害厚生年金及び遺族厚生年金（短期要件）については、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を含めて算出した年金総額を計上している。
2. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。
3. （ ）内は、厚生年金基金代行分を含まない年金総額である。
4. 「遺族給付」には、通算遺族年金を含む。

図12 厚生年金保険（第1号） 受給者年金総額の推移（年度末現在）



令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の老齢給付の受給者年金総額について、前年度末と比較すると、旧法厚生年金保険の老齢年金が806億円、旧法厚生年金保険の通算老齢年金が145億円、旧法船員保険の老齢年金が32億円、旧法船員保険の通算老齢年金が1億円、旧共済組合の退職年金が321億円、通算退職年金が12億円の減少となっている一方、新法厚生年金保険の老齢相当が253億円、新法厚生年金保険の通老相当が39億円の増加となっている。（表20）

**表20 厚生年金保険（第1号） 老齢給付の受給者年金総額の推移**

（年度末現在、単位：億円）

| 年度     | 合計                |                  | 旧法厚生年金保険        |               | 旧法船員保険 |        | 新法厚生年金保険          |                 | 旧共済組合 |                  |
|--------|-------------------|------------------|-----------------|---------------|--------|--------|-------------------|-----------------|-------|------------------|
|        | 老齢年金              | 通算老齢年金<br>・25年未満 | 老齢年金            | 通算老齢年金        | 老齢年金   | 通算老齢年金 | 老齢相当              | 通老相当<br>・25年未満  | 退職年金  | 通算退職年金<br>・25年未満 |
| 平成23年度 | 185,128 (170,072) | 24,124 (23,048)  | 17,582 (17,321) | 3,115 (3,062) | 651    | 15     | 160,188 (145,394) | 20,738 (19,714) | 6,706 | 256              |
| 24     | 185,469 (169,656) | 23,919 (22,768)  | 15,487 (15,257) | 2,759 (2,712) | 581    | 13     | 163,189 (147,606) | 20,905 (19,800) | 6,212 | 242              |
| 25     | 178,137 (162,062) | 23,718 (22,511)  | 13,434 (13,233) | 2,414 (2,372) | 508    | 11     | 158,499 (142,625) | 21,066 (19,901) | 5,696 | 227              |
| 26     | 176,908 (161,320) | 23,890 (22,656)  | 11,601 (11,438) | 2,098 (2,062) | 447    | 10     | 159,643 (144,217) | 21,570 (20,371) | 5,217 | 213              |
| 27     | 177,774 (164,093) | 23,919 (22,688)  | 10,083 (9,964)  | 1,828 (1,801) | 393    | 8      | 162,631 (149,070) | 21,882 (20,677) | 4,666 | 202              |
| 28     | 175,946 (165,869) | 24,018 (22,914)  | 8,603 (8,527)   | 1,557 (1,540) | 340    | 7      | 162,737 (152,736) | 22,265 (21,178) | 4,266 | 189              |
| 29     | 175,534 (167,485) | 25,089 (23,964)  | 7,256 (7,205)   | 1,317 (1,305) | 292    | 6      | 164,106 (156,108) | 23,591 (22,477) | 3,880 | 176              |
| 30     | 174,244 (167,493) | 24,410 (23,308)  | 6,050 (6,013)   | 1,097 (1,088) | 243    | 4      | 164,443 (157,728) | 23,146 (22,052) | 3,508 | 163              |
| 令和元年度  | 172,034 (165,326) | 24,483 (23,330)  | 5,024 (4,994)   | 907 (900)     | 203    | 3      | 163,646 (156,967) | 23,422 (22,275) | 3,161 | 151              |
| 2      | 172,010 (165,192) | 24,856 (23,629)  | 4,136 (4,111)   | 742 (736)     | 167    | 3      | 164,862 (158,069) | 23,971 (22,750) | 2,845 | 140              |
| 3      | 171,104 (164,313) | 24,737 (23,485)  | 3,330 (3,310)   | 597 (592)     | 135    | 2      | 165,115 (158,344) | 24,010 (22,763) | 2,524 | 128              |

- 注1. 厚生年金保険（第1号）受給者の年金総額は、平成26年度以前は厚生年金の受給者の年金総額を計上している。平成27年度以降は、厚生年金保険（第1号）受給者の年金総額を計上しており、老齢給付及び遺族年金（長期要件）については、平成27年9月以前の厚生年金保険被保険者期間及び平成27年10月以降の第1号厚生年金被保険者期間に係る年金総額を、平成27年10月以降に受給権が発生した障害厚生年金及び遺族厚生年金（短期要件）については、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を含めて算出した年金総額を計上している。
2. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。
3. 「旧共済組合」は、厚生年金保険に統合された時点で旧J R共済、旧N T T共済、旧J T共済又は旧農林共済の受給権が発生していた受給者の当該年度の年金総額を計上している。
4. ( ) 内は、厚生年金基金代行分を含まない年金総額である。

## ② 平均年金月額

令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の老齢給付の受給者の平均年金月額は、併給する老齢基礎年金の額を含めると、老齢年金が14万6千円、通算老齢年金が6万3千円となっている。

（表21）

**表21 厚生年金保険（第1号） 受給者平均年金月額の推移**

（年度末現在、単位：円）

|        | 老齢年金    | （再掲）          |              | 通算老齢年金<br>・25年未満 | 障害年金    | 遺族年金   |
|--------|---------|---------------|--------------|------------------|---------|--------|
|        |         | 基礎または<br>定額あり | 基礎及び<br>定額なし |                  |         |        |
| 平成29年度 | 147,051 | 153,861       | 72,228       | 59,621           | 102,890 | 84,180 |
| 30     | 145,865 | 153,049       | 69,095       | 60,687           | 102,855 | 83,704 |
| 令和元年度  | 146,162 | 152,109       | 66,574       | 61,509           | 102,711 | 83,285 |
| 2      | 146,145 | 151,543       | 66,934       | 62,116           | 102,477 | 82,947 |
| 3      | 145,665 | 150,548       | 68,618       | 63,308           | 102,368 | 82,371 |

- 注1. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。新法退職共済年金についても同様。
2. 「基礎または定額あり」とは、老齢基礎年金または特別支給の老齢厚生年金の定額部分を受給している者をいい、「基礎及び定額なし」とは、新法のうち、上記以外（老齢基礎年金及び特別支給の老齢厚生年金の定額部分を受給していない者）をいう。
3. 「遺族年金」には、通算遺族年金を含まない。
4. 平均年金月額には基礎年金月額を含む。

男子については、特別支給の老齢厚生年金における定額部分の支給開始年齢の段階的引き上げが平成25年度に完了したことにより、原則として定額部分のない報酬比例部分のみの年金となったため、老齢年金受給権者の平均年金月額の水準には、64歳までと65歳以上で大きな違いが見られる。

一方で、報酬比例部分については、支給開始年齢が平成25年度に61歳、平成28年度に62歳、令和元年度に63歳に引き上げられた。そのため、平成29年度から平成30年度の60歳・61歳と令和元年度から令和3年度の60歳・61歳・62歳では、繰上げを選択した者及び坑内員・船員のみとなっていることから、老齢年金受給権者数が少なくなっている。

また、坑内員・船員に関する特別支給の老齢厚生年金の支給開始年齢が平成30年度に61歳、令和3年度に62歳に引き上げられたため、平成30年度から令和2年度の60歳、令和3年度の60歳・61歳では、繰上げを選択した者のみとなっていることから、更に老齢年金受給権者数が少なくなっている。その結果として、平成29年度における60歳・61歳、平成30年度における61歳、令和元年度から令和2年度における61歳・62歳、令和3年度における62歳において、年金額が比較的高い坑内員や船員の受給権者の割合が高くなっていることにより、平均年金月額が高くなっている。（表22）

**表22 厚生年金保険（第1号） 老齢年金受給権者状況の推移（男子）**

（年度末現在）

|        | 受給権者数（万人） |     |      |      |      |        |
|--------|-----------|-----|------|------|------|--------|
|        | 60歳       | 61歳 | 62歳  | 63歳  | 64歳  | 65歳以上  |
| 平成29年度 | 0.5       | 1.0 | 33.4 | 42.6 | 43.2 | 942.1  |
| 30     | 0.4       | 1.0 | 32.3 | 42.7 | 43.5 | 961.7  |
| 令和元年度  | 0.5       | 1.0 | 1.4  | 40.6 | 44.2 | 979.0  |
| 2      | 0.4       | 1.1 | 1.4  | 31.8 | 42.1 | 994.8  |
| 3      | 0.4       | 0.9 | 1.6  | 34.3 | 41.0 | 1004.6 |

|        | 平均年金月額（円） |         |         |        |         |         |
|--------|-----------|---------|---------|--------|---------|---------|
|        | 60歳       | 61歳     | 62歳     | 63歳    | 64歳     | 65歳以上   |
| 平成29年度 | 114,597   | 119,480 | 89,199  | 95,274 | 102,572 | 174,535 |
| 30     | 96,673    | 112,496 | 87,404  | 90,957 | 97,209  | 172,742 |
| 令和元年度  | 92,548    | 109,765 | 114,206 | 89,364 | 92,916  | 171,305 |
| 2      | 92,271    | 104,007 | 113,300 | 90,544 | 91,322  | 170,391 |
| 3      | 88,303    | 96,213  | 108,082 | 90,564 | 90,843  | 169,006 |

注1. 新法老齢厚生年金については、旧法の老齢年金に相当するものを「老齢年金」としている。新法退職共済年金についても同様。

2. 平均年金月額には、基礎年金月額を含む。

女子については、特別支給の老齢厚生年金における定額部分の支給開始年齢が平成18年度から段階的に引き上げられ、平成30年度からは定額部分のない報酬比例部分のみの年金となったため、老齢年金受給権者の平均年金月額の水準には、平成29年度は63歳までと64歳以上で、平成30年度から令和3年度は64歳までと65歳以上で大きな違いが見られる。

一方で、報酬比例部分についても、支給開始年齢が平成30年度に61歳、令和3年度に62歳に引き上げられた。そのため、老齢年金受給権者数は、平成30年度から令和2年度の60歳、令和3年度の60・61歳で少なくなっている。なお、これらの者は繰上げを選択した者であり、基礎年金も同時に繰上げが行われるため、平均年金月額が高くなっている。（表23）

**表23 厚生年金保険（第1号） 老齢年金受給権者状況の推移（女子）**

（年度末現在）

|        | 受給権者数（万人） |      |      |      |      |       |
|--------|-----------|------|------|------|------|-------|
|        | 60歳       | 61歳  | 62歳  | 63歳  | 64歳  | 65歳以上 |
| 平成29年度 | 8.7       | 11.4 | 14.5 | 15.7 | 16.3 | 460.4 |
| 30     | 0.1       | 11.3 | 13.3 | 15.6 | 16.0 | 470.8 |
| 令和元年度  | 0.1       | 10.3 | 11.7 | 14.3 | 16.0 | 479.6 |
| 2      | 0.1       | 10.1 | 12.9 | 13.4 | 14.7 | 487.2 |
| 3      | 0.1       | 0.2  | 12.9 | 14.9 | 14.7 | 492.5 |

|        | 平均年金月額（円） |        |        |        |        |         |
|--------|-----------|--------|--------|--------|--------|---------|
|        | 60歳       | 61歳    | 62歳    | 63歳    | 64歳    | 65歳以上   |
| 平成29年度 | 53,034    | 54,522 | 49,299 | 50,272 | 99,889 | 108,776 |
| 30     | 81,956    | 54,154 | 50,006 | 48,378 | 51,026 | 108,756 |
| 令和元年度  | 82,643    | 54,108 | 54,689 | 49,105 | 49,117 | 108,813 |
| 2      | 82,547    | 54,791 | 54,887 | 50,889 | 49,926 | 109,205 |
| 3      | 80,556    | 83,785 | 55,371 | 51,206 | 49,182 | 109,261 |

注1. 新法老齢厚生年金については、旧法の老齢年金に相当するものを「老齢年金」としている。新法退職共済年金についても同様。

2. 平均年金月額には、基礎年金月額を含む。

令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の老齢年金受給権者数は1,618万人であり、前年度末と比べると、受給権者数は8万人増加している。平均年金月額は14万4千円で前年度末とおおよそ同水準となっている。（表24）

表24 厚生年金保険（第1号） 老齢年金の受給権者数及び平均年金月額の推移

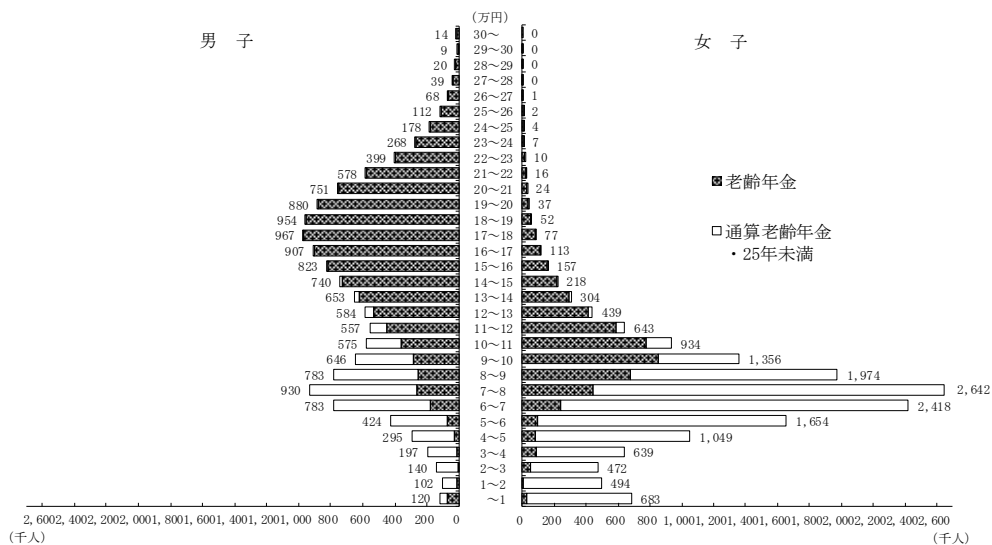
| 年 度    | 合 計    |           | 旧法厚生年金保険<br>老齢年金 |           | 旧法船員保険<br>老齢年金 |        | 新法厚生年金保険<br>老齢厚生年金(老齢相当) |           | 旧共済組合<br>退職年金・<br>退職共済年金(退年相当) |        |
|--------|--------|-----------|------------------|-----------|----------------|--------|--------------------------|-----------|--------------------------------|--------|
|        | 受給権者数  | 平均年金月額    | 受給権者数            | 平均年金月額    | 受給権者数          | 平均年金月額 | 受給権者数                    | 平均年金月額    | 受給権者数                          | 平均年金月額 |
|        | 千人     | 千円        | 千人               | 千円        | 千人             | 千円     | 千人                       | 千円        | 千人                             | 千円     |
| 平成23年度 | 14,840 | 149 (140) | 983              | 149 (147) | 23             | 240    | 13,461                   | 149 (138) | 374                            | 167    |
| 24     | 15,233 | 148 (139) | 877              | 147 (145) | 20             | 240    | 13,982                   | 148 (137) | 353                            | 179    |
| 25     | 15,230 | 146 (136) | 777              | 144 (142) | 18             | 238    | 14,102                   | 145 (134) | 333                            | 176    |
| 26     | 15,422 | 145 (136) | 684              | 141 (139) | 16             | 237    | 14,410                   | 144 (134) | 313                            | 174    |
| 27     | 15,684 | 145 (137) | 597              | 141 (139) | 14             | 239    | 14,781                   | 145 (137) | 293                            | 169    |
| 28     | 15,688 | 146 (140) | 516              | 139 (138) | 12             | 240    | 14,887                   | 145 (139) | 273                            | 168    |
| 29     | 15,900 | 145 (140) | 443              | 137 (136) | 10             | 241    | 15,194                   | 145 (140) | 253                            | 166    |
| 30     | 16,087 | 144 (140) | 375              | 135 (134) | 8              | 241    | 15,470                   | 144 (140) | 234                            | 165    |
| 令和元年度  | 15,987 | 144 (141) | 316              | 133 (132) | 7              | 241    | 15,448                   | 144 (140) | 216                            | 163    |
| 2      | 16,100 | 144 (141) | 263              | 131 (130) | 6              | 241    | 15,632                   | 144 (141) | 199                            | 162    |
| 3      | 16,180 | 144 (140) | 216              | 129 (128) | 5              | 242    | 15,779                   | 144 (140) | 181                            | 160    |

- 注1. 厚生年金保険（第1号）の受給権者は、平成26年度以前は厚生年金の受給権者を計上している。平成27年度以降は、厚生年金保険受給権者全体から、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）のみの者を除き、さらに、障害厚生年金受給権者及び短期要件分の遺族厚生年金受給権者について、それぞれ初診日又は死亡日に共済組合等の組合員等であった者を除いた者を計上している。
2. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものを「老齢相当」としている。また、新法退職共済年金については、旧法の退職年金に相当するものを「退年相当」としている。
3. 「旧共済組合」は、厚生年金保険に統合された時点で旧J R共済、旧N T T共済、旧J T共済又は旧農林共済の受給権が発生していた受給権者を計上している。
4. 平均年金月額には、基礎年金月額を含む。ただし、平成23年度までは旧農林共済組合に係る基礎年金月額を含まない。
5. ( ) 内は、厚生年金基金代行分を含まない平均年金月額である。

### ③ 年金月額階級別受給権者数

令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の老齢給付受給権者の年金月額階級別分布をみたものが図13である。男子は、通算老齢年金を中心とした7～8万円をピークとする山と、老齢年金を中心とした17～18万円をピークとする山に分かれているが、女子では通算老齢年金を中心とした7～8万円がピークとなっている。（図13）

図13 厚生年金保険（第1号） 老齢給付の年金月額階級別受給権者数（令和3年度末）



注. 年金月額には、基礎年金月額を含む。



令和3年度末における厚生年金保険（第1号）の老齢年金受給権者の年金月額階級別分布をみると男子は、15～20万円が男子全体の41.7%を占めており、より詳細にみると17～18万円をピークとする山型となっている。女子は、5～10万円が43.1%、10～15万円が42.8%とそれぞれ半数近くを占めており、より詳細にみると9～10万円をピークとする山型となっている。男子に比べ女子の分布は低い方に偏っている。（表25、図14）

**表25 厚生年金保険（第1号） 老齢年金の年金月額階級別受給権者数（令和3年度末）**

| 年金月額      | 合 計     |       | 男 子     |       | 女 子     |       |
|-----------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
|           | 千人      | 割合 %  | 千人      | 割合 %  | 千人      | 割合 %  |
| 合 計       | 16,180  | 100.0 | 10,828  | 100.0 | 5,352   | 100.0 |
| 万円以上 万円未満 |         |       |         |       |         |       |
| ～ 5       | 389     | 2.4   | 133     | 1.2   | 256     | 4.8   |
| 5 ～ 10    | 3,361   | 20.8  | 1,056   | 9.8   | 2,305   | 43.1  |
| 10 ～ 15   | 4,977   | 30.8  | 2,685   | 24.8  | 2,291   | 42.8  |
| 15 ～ 20   | 4,953   | 30.6  | 4,518   | 41.7  | 434     | 8.1   |
| 20 ～ 25   | 2,235   | 13.8  | 2,173   | 20.1  | 61      | 1.1   |
| 25 ～ 30   | 252     | 1.6   | 248     | 2.3   | 4       | 0.1   |
| 30 ～      | 15      | 0.1   | 14      | 0.1   | 0       | 0.0   |
| 平均年金月額（円） | 143,965 |       | 163,380 |       | 104,686 |       |

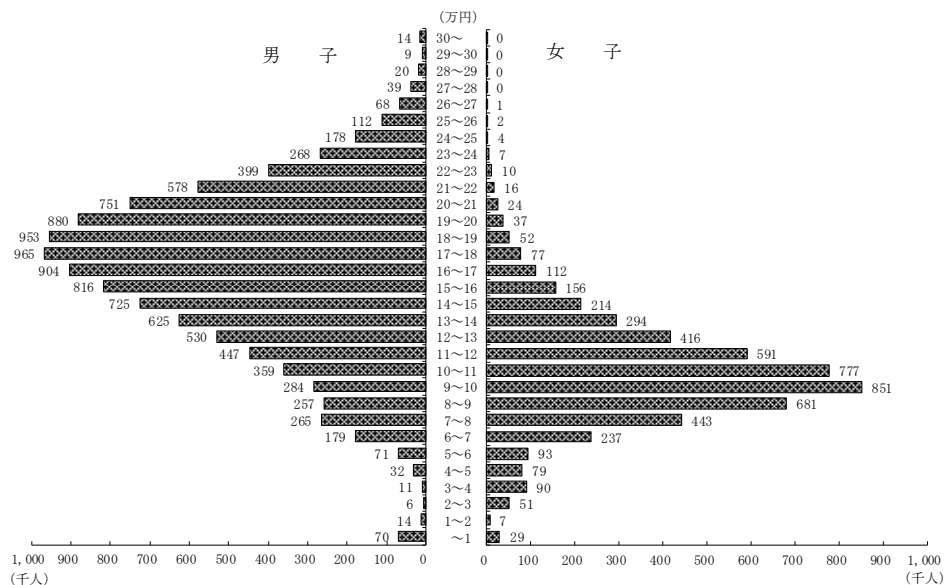
注1. 新法老齢厚生年金については、旧法の老齢年金に相当するものを「老齢年金」としている。新法退職共済年金についても同様。

2. 年金月額には、基礎年金月額を含む。

3. 本表においては、

- ・厚生年金保険（第1号）の受給権者には、特別支給の老齢厚生年金の定額部分の支給開始年齢の引上げにより、定額部分のない、報酬比例部分のみの65歳未満の受給権者が含まれていること
- ・老齢年金には、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を含めて該当した者もいるが、これらの者の年金月額には共済組合等から支給される分が含まれていないことに留意が必要である。

**図14 厚生年金保険（第1号） 老齢年金の年金月額階級別受給権者数（令和3年度末）**



注1. 年金月額には、基礎年金月額を含む。

2. 本図においては、

- ・厚生年金保険（第1号）の受給権者には、特別支給の老齢厚生年金の定額部分の支給開始年齢の引上げにより、定額部分のない、報酬比例部分のみの65歳未満の受給権者が含まれていること
- ・老齢年金には、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を含めて該当した者もいるが、これらの者の年金月額には共済組合等から支給される分が含まれていないことに留意が必要である。

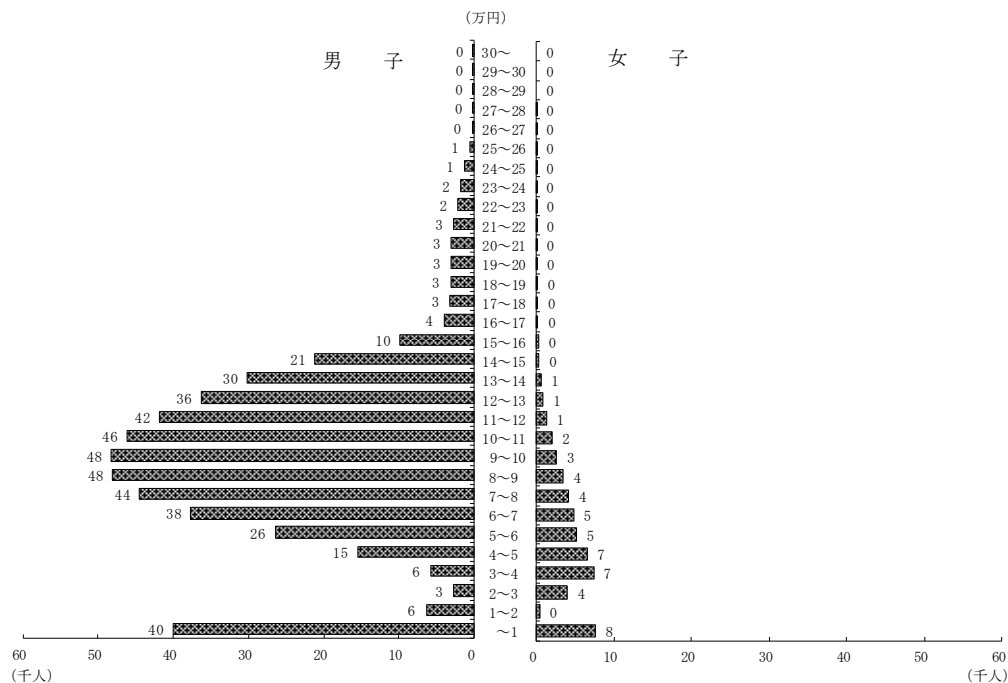
令和3年度に新規裁定された厚生年金保険（第1号）の老齢年金受給権者の年金月額階級別分布において、男子は、月額5～10万円が42.2%を占めているが、より詳細にみると9～10万円をピークとする山型となっている。女子は、月額5万円未満が49.1%を占めており、より詳細にみると1万円未満が最も多くなっている。（表26、図15）

**表26 厚生年金保険（第1号） 老齢年金の年金月額階級別受給権者数（令和3年度新規裁定）**

| 年金月額      | 合 計    |       | 男 子    |       | 女 子    |       |
|-----------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|
|           | 千人     | 割合 %  | 千人     | 割合 %  | 千人     | 割合 %  |
| 合 計       | 539    | 100.0 | 486    | 100.0 | 53     | 100.0 |
| 万円以上 万円未満 |        |       |        |       |        |       |
| ～ 5       | 96     | 17.9  | 70     | 14.5  | 26     | 49.1  |
| 5 ～ 10    | 225    | 41.8  | 205    | 42.2  | 20     | 38.4  |
| 10 ～ 15   | 181    | 33.6  | 175    | 36.1  | 5      | 10.2  |
| 15 ～ 20   | 24     | 4.5   | 23     | 4.8   | 1      | 2.0   |
| 20 ～ 25   | 11     | 2.0   | 11     | 2.2   | 0      | 0.3   |
| 25 ～ 30   | 1      | 0.2   | 1      | 0.2   | 0      | 0.0   |
| 30 ～      | 0      | 0.0   | 0      | 0.0   | -      | -     |
| 平均年金月額（円） | 89,036 |       | 92,628 |       | 56,250 |       |

- 注1. 新法老齢厚生年金については、旧法の老齢年金に相当するものを「老齢年金」としている。新法退職共済年金についても同様。
2. 年金月額には、基礎年金月額を含む。
3. 本表においては、
- ・厚生年金保険（第1号）の受給権者には、特別支給の老齢厚生年金の定額部分の支給開始年齢の引上げにより、定額部分のない、報酬比例部分のみの65歳未満の受給権者が含まれていること
  - ・老齢年金には、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を含めて該当した者もいるが、これらの者の年金月額には共済組合等から支給される分が含まれていないことに留意が必要である。

**図15 厚生年金保険（第1号） 老齢年金の年金月額階級別受給権者数（令和3年度新規裁定）**



- 注1. 年金月額には、基礎年金月額を含む。
2. 本図においては、
- ・厚生年金保険（第1号）の受給権者には、特別支給の老齢厚生年金の定額部分の支給開始年齢の引上げにより、定額部分のない、報酬比例部分のみの65歳未満の受給権者が含まれていること
  - ・老齢年金には、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を含めて該当した者もいるが、これらの者の年金月額には共済組合等から支給される分が含まれていないことに留意が必要である。

## ⑤ 雇用保険

令和3年度末における失業給付との調整に該当する厚生年金保険(第1号)の受給権者数は3万人、高年齢雇用継続給付との併給調整に該当する受給権者数は15万人となっている。(表27)

**表27 雇用保険の給付と老齢厚生年金との調整状況の推移**

| 【失業給付】 |        |        |                | (年度末現在)    |            |                |        |        |                |
|--------|--------|--------|----------------|------------|------------|----------------|--------|--------|----------------|
| 年 度    | 件 数    |        |                | 総停止年金額     |            |                | 平均停止月額 |        |                |
|        | 計      | 老齢相当   | 通老相当<br>・25年未満 | 計          | 老齢相当       | 通老相当<br>・25年未満 | 計      | 老齢相当   | 通老相当<br>・25年未満 |
|        | 人      | 人      | 人              | 千円         | 千円         | 千円             | 円      | 円      | 円              |
| 平成29年度 | 42,203 | 25,601 | 16,602         | 26,266,500 | 22,712,315 | 3,554,185      | 51,865 | 73,930 | 17,840         |
| 30     | 35,189 | 21,797 | 13,392         | 21,756,620 | 19,195,142 | 2,561,477      | 51,523 | 73,386 | 15,939         |
| 令和元年度  | 30,402 | 17,918 | 12,484         | 17,891,272 | 15,533,381 | 2,357,891      | 49,041 | 72,243 | 15,739         |
| 2      | 39,623 | 22,992 | 16,631         | 23,192,102 | 20,005,555 | 3,186,547      | 48,777 | 72,509 | 15,967         |
| 3      | 31,337 | 19,226 | 12,111         | 20,102,403 | 17,738,251 | 2,364,152      | 53,458 | 76,885 | 16,267         |

| 【高年齢雇用継続給付】 |         |         |                | (年度末現在)          |            |                |        |        |                |
|-------------|---------|---------|----------------|------------------|------------|----------------|--------|--------|----------------|
| 年 度         | 件 数     |         |                | 高年齢雇用継続給付による停止総額 |            |                | 平均停止月額 |        |                |
|             | 計       | 老齢相当    | 通老相当<br>・25年未満 | 計                | 老齢相当       | 通老相当<br>・25年未満 | 計      | 老齢相当   | 通老相当<br>・25年未満 |
|             | 人       | 人       | 人              | 千円               | 千円         | 千円             | 円      | 円      | 円              |
| 平成29年度      | 251,163 | 240,134 | 11,029         | 32,708,074       | 31,650,604 | 1,057,470      | 10,852 | 10,984 | 7,990          |
| 30          | 244,415 | 235,266 | 9,149          | 32,375,392       | 31,530,780 | 844,612        | 11,038 | 11,168 | 7,693          |
| 令和元年度       | 187,445 | 179,731 | 7,714          | 24,763,945       | 24,073,330 | 690,614        | 11,009 | 11,162 | 7,461          |
| 2           | 160,592 | 152,516 | 8,076          | 21,104,082       | 20,355,184 | 748,897        | 10,951 | 11,122 | 7,728          |
| 3           | 151,968 | 145,609 | 6,359          | 19,985,950       | 19,400,391 | 585,559        | 10,960 | 11,103 | 7,674          |

### ⑤ 離婚等に伴う年金分割の状況

令和3年度における厚生年金保険（第1号）における離婚等に伴う保険料納付記録の分割件数は、3万4千件で、前年度と比べ4千件増加している。分割件数のうち、3号分割のみの件数は1万1千件で、前年度と比べ2千件増加している。（表28）

表28 厚生年金保険（第1号） 離婚等に伴う保険料納付記録分割件数の推移

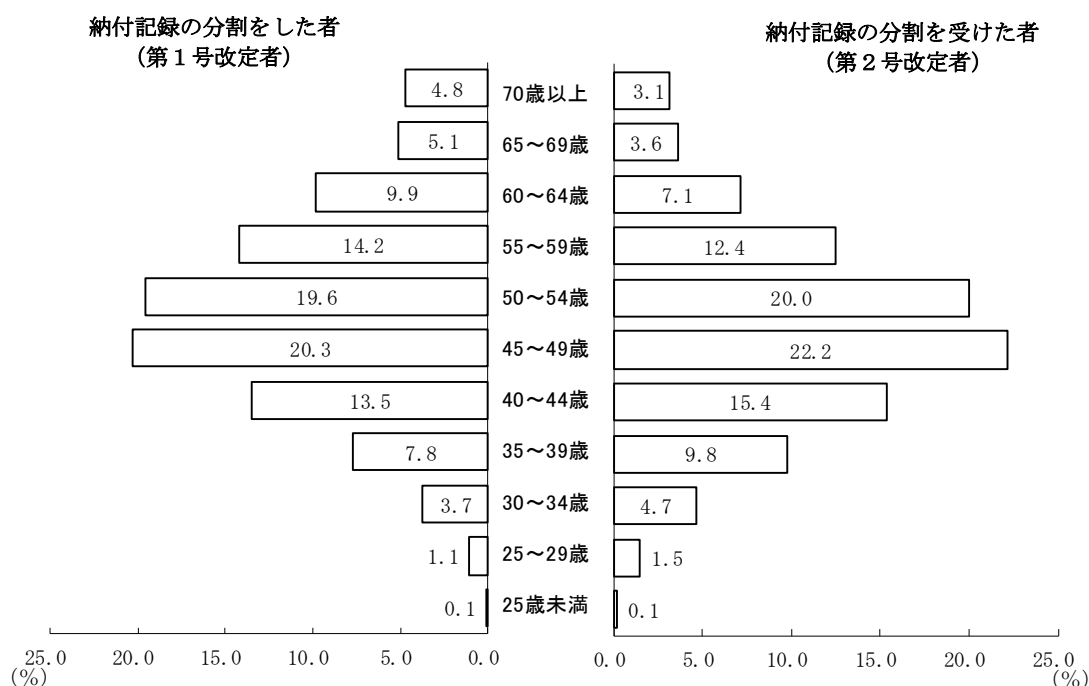
|        | 総数（件）  | 【参考】   |        |
|--------|--------|--------|--------|
|        |        | 離婚分割   | 3号分割のみ |
| 平成29年度 | 26,063 | 20,479 | 5,584  |
| 30     | 28,793 | 21,841 | 6,952  |
| 令和元年度  | 29,391 | 21,485 | 7,906  |
| 2      | 29,781 | 20,695 | 9,086  |
| 3      | 34,135 | 23,359 | 10,776 |

- 注1. 離婚分割とは、離婚等をした場合に、当事者の合意又は裁判所の決定により、婚姻期間中の厚生年金保険料納付記録の分割を行うことをいう。  
 注2. 3号分割とは、離婚等をした場合に、婚姻期間中（平成20年4月以後）の第3号被保険者期間に係る厚生年金保険料納付記録の分割を行うことをいう。  
 注3. 離婚分割による保険料納付記録分割件数には、離婚分割かつ3号分割を行った件数を含む。  
 注4. 離婚件数は、「人口動態統計月報（概数）」（厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室）による年度累計である。

#### <離婚分割に係る状況>

令和3年度における離婚分割者の年齢構成別にみると納付記録の分割をした者（第1号改定者）、納付記録の分割を受けた者（第2号改定者）共に45～49歳の割合が最も高くなっている。（図16）

図16 厚生年金保険（第1号） 離婚分割者の年齢構成（令和3年度）



令和3年度における離婚分割の分割対象期間別件数をみると20～25年の割合が20.2%と最も高くなっている。(表29)

**表29 厚生年金保険(第1号) 離婚分割 分割対象期間別件数割合の推移**

(単位: %)

|        | 分割対象期間 |     |      |      |      |      |      |      |      |
|--------|--------|-----|------|------|------|------|------|------|------|
|        | 以上     | 5年  | 10年  | 15年  | 20年  | 25年  | 30年  | 35年  | 40年～ |
|        | 未満     | ～5年 | ～10年 | ～15年 | ～20年 | ～25年 | ～30年 | ～35年 | ～40年 |
| 平成29年度 | 2.7    | 8.8 | 16.8 | 19.8 | 18.4 | 14.3 | 8.7  | 5.0  | 5.6  |
| 30     | 2.9    | 8.0 | 16.2 | 20.0 | 19.0 | 14.5 | 8.7  | 5.0  | 5.6  |
| 令和元年度  | 2.9    | 7.9 | 14.6 | 18.6 | 19.7 | 16.0 | 9.0  | 5.6  | 5.8  |
| 2      | 3.2    | 8.2 | 14.0 | 19.2 | 20.1 | 16.3 | 8.9  | 5.1  | 5.1  |
| 3      | 3.3    | 8.6 | 12.3 | 19.4 | 20.2 | 16.8 | 9.3  | 5.0  | 5.1  |

注. 3号分割に係る期間を含まない。

令和3年度における離婚分割の按分割合別件数割合をみると、按分割合50%の件数割合は98.0%と離婚分割件数のほとんどを占めている。(表30)

**表30 厚生年金保険(第1号) 離婚分割 按分割合別件数割合の推移**

(単位: %)

|        | 按分割合 |      |      |      |      |      |
|--------|------|------|------|------|------|------|
|        | 以上   | 10%  | 20%  | 30%  | 40%  | 50%  |
|        | 未満   | ～10% | ～20% | ～30% | ～40% | ～50% |
| 平成29年度 | 0.0  | 0.1  | 0.2  | 0.8  | 1.5  | 97.4 |
| 30     | 0.0  | 0.0  | 0.2  | 0.7  | 1.4  | 97.6 |
| 令和元年度  | 0.0  | 0.0  | 0.3  | 0.7  | 1.2  | 97.8 |
| 2      | 0.0  | 0.0  | 0.2  | 0.6  | 1.4  | 97.8 |
| 3      | 0.0  | 0.0  | 0.2  | 0.6  | 1.2  | 98.0 |

注. 3号分割に係る期間を含まない。

令和3年度における受給権者である離婚分割者の分割改定前後の平均年金月額等は、第1号改定者においては改定前14万5千円、改定後11万5千円、第2号改定者においては改定前5万4千円、改定後8万5千円となっており、変動差は第1号改定者においては2万9千円、第2号改定者においては3万1千円となっている。(表31)

**表31 厚生年金保険(第1号) 離婚分割 受給権者の分割改定前後の平均年金月額等の推移**

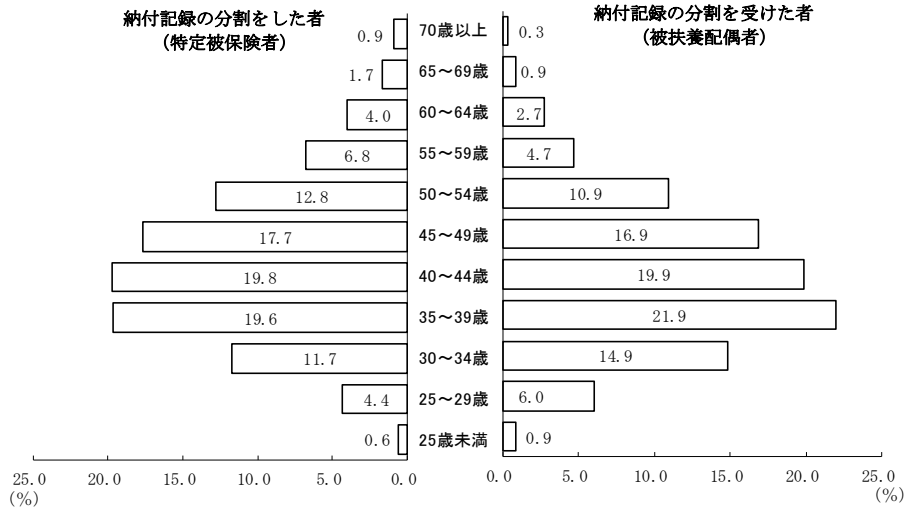
|        | 第1号改定者    |           |         |          | 第2号改定者    |           |        |        |
|--------|-----------|-----------|---------|----------|-----------|-----------|--------|--------|
|        | 件数<br>(人) | 平均年金月額(円) |         |          | 件数<br>(人) | 平均年金月額(円) |        |        |
|        |           | 改定前       | 改定後     | 変動差      |           | 改定前       | 改定後    | 変動差    |
| 平成29年度 | 2,805     | 142,713   | 111,892 | △ 30,821 | 2,510     | 49,741    | 80,799 | 31,058 |
| 30     | 2,862     | 143,208   | 112,272 | △ 30,937 | 2,546     | 51,436    | 82,701 | 31,265 |
| 令和元年度  | 2,982     | 143,162   | 114,025 | △ 29,137 | 2,481     | 53,405    | 84,056 | 30,651 |
| 2      | 2,310     | 145,061   | 115,963 | △ 29,098 | 2,070     | 51,585    | 82,358 | 30,774 |
| 3      | 2,722     | 144,951   | 115,492 | △ 29,459 | 2,331     | 54,281    | 85,394 | 31,112 |

- 注1. 第1号改定者とは、納付記録の分割をした者のことをいい、第2号改定者とは、納付記録の分割を受けた者のことをいう。  
 2. 平均年金月額は、基礎年金が裁定されている場合には基礎年金月額を含む。また、離婚分割かつ3号分割を行った場合には、3号分割に係る改定額を含む。  
 3. 老齢給付に係る数を計上している。

＜3号分割のみの年金分割に係る状況＞

令和3年度における3号分割のみ改定者の年齢構成をみると納付記録の分割をした者（特定被保険者）は40～44歳、納付記録の分割を受けた者（被扶養配偶者）は35～39歳の割合が最も高くなっている。（図17）

図17 厚生年金保険（第1号） 3号分割のみ改定者の年齢構成（令和3年度）



令和3年度における3号分割のみの分割対象期間別件数をみると11～12年（11.3%）の割合が最も高くなっている。（表32）

表32 厚生年金保険（第1号） 3号分割のみ 分割対象期間別件数割合の推移

|        | 分割対象期間 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |         |         |         |         |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|---------|---------|---------|
|        | 以上未済   | 1年～1年 | 2年～2年 | 3年～3年 | 4年～4年 | 5年～5年 | 6年～6年 | 7年～7年 | 8年～8年 | 9年～9年 | 10年～10年 | 11年～11年 | 12年～12年 | 13年～13年 |
| 平成29年度 | 3.3    | 6.8   | 9.5   | 9.3   | 10.2  | 10.7  | 11.9  | 17.0  | 12.8  | 8.4   | -       | -       | -       | -       |
| 30     | 3.0    | 6.3   | 8.3   | 8.6   | 8.9   | 9.2   | 9.7   | 10.6  | 16.1  | 12.4  | 6.9     | -       | -       | -       |
| 令和元年度  | 2.9    | 5.3   | 7.3   | 7.9   | 8.5   | 8.6   | 8.7   | 9.4   | 10.3  | 13.8  | 10.9    | 6.4     | -       | -       |
| 2      | 2.9    | 5.4   | 6.4   | 7.3   | 7.8   | 8.1   | 8.8   | 8.2   | 8.5   | 8.9   | 12.7    | 9.1     | 5.8     | -       |
| 3      | 2.6    | 5.1   | 6.2   | 6.8   | 7.0   | 7.1   | 8.0   | 8.2   | 8.3   | 7.5   | 8.3     | 11.3    | 8.6     | 4.9     |

令和3年度における受給権者である3号分割のみ者の分割改定前後の平均年金月額等をみると男子は改定前13万8千円、改定後13万2千円、女子は改定前4万1千円、改定後4万7千円となっている。（表33）

表33 厚生年金保険（第1号） 3号分割のみ 受給権者の分割改定前後の平均年金月額等の推移

|        | 男子     |            |         |         | 女子     |            |        |       |
|--------|--------|------------|---------|---------|--------|------------|--------|-------|
|        | 件数 (人) | 平均年金月額 (円) |         |         | 件数 (人) | 平均年金月額 (円) |        |       |
|        |        | 改定前        | 改定後     | 変動差     |        | 改定前        | 改定後    | 変動差   |
| 平成29年度 | 169    | 130,401    | 128,383 | △ 2,018 | 115    | 32,989     | 37,702 | 4,713 |
| 30     | 245    | 128,935    | 122,545 | △ 6,390 | 158    | 34,434     | 39,499 | 5,065 |
| 令和元年度  | 294    | 131,592    | 125,542 | △ 6,049 | 187    | 37,159     | 42,248 | 5,089 |
| 2      | 341    | 136,494    | 131,163 | △ 5,330 | 249    | 40,945     | 46,895 | 5,950 |
| 3      | 359    | 138,108    | 131,547 | △ 6,561 | 292    | 41,197     | 47,196 | 6,000 |

注1. 平均年金月額は、基礎年金が裁定されている場合には基礎年金月額を含む。  
 2. 老齢給付に係る数を計上している。

### 3. 国民年金

#### (1) 適用（第1号被保険者及び第3号被保険者）

##### ① 被保険者数

令和3年度末における第2号被保険者を除く被保険者数は、第1号被保険者（任意加入被保険者を含む）が1,431万人（男子750万人、女子682万人）、第3号被保険者が763万人（男子12万人、女子751万人）となっている。

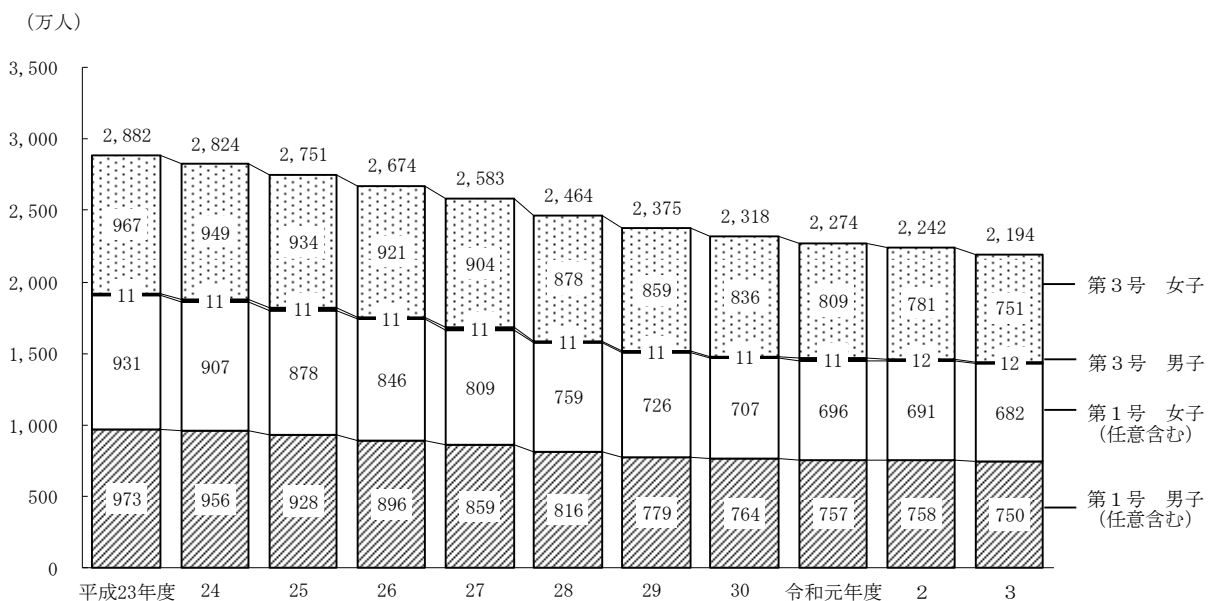
被保険者数を前年度末と比較すると、第1号被保険者（任意加入被保険者を含む）は18万人、第3号被保険者は30万人の減少となっている。（表34、図18）

表34 国民年金 被保険者数（第2号被保険者を除く）の推移

(年度末現在、単位：千人)

| 年度     | 第1号被保険者<br>(任意加入被保険者を含む) |       |       |          |       |       |         |     |     | 第3号被保険者 |     |       |
|--------|--------------------------|-------|-------|----------|-------|-------|---------|-----|-----|---------|-----|-------|
|        | 第1号被保険者                  |       |       | 任意加入被保険者 |       |       | 第3号被保険者 |     |     |         |     |       |
|        | 計                        | 男子    | 女子    | 計        | 男子    | 女子    | 計       | 男子  | 女子  | 計       | 男子  | 女子    |
| 平成23年度 | 19,044                   | 9,730 | 9,314 | 18,717   | 9,624 | 9,093 | 327     | 106 | 222 | 9,778   | 111 | 9,667 |
| 24     | 18,637                   | 9,563 | 9,075 | 18,344   | 9,466 | 8,878 | 294     | 97  | 197 | 9,602   | 112 | 9,490 |
| 25     | 18,054                   | 9,275 | 8,779 | 17,788   | 9,186 | 8,602 | 266     | 89  | 177 | 9,454   | 111 | 9,343 |
| 26     | 17,420                   | 8,962 | 8,458 | 17,175   | 8,878 | 8,297 | 245     | 84  | 161 | 9,319   | 109 | 9,210 |
| 27     | 16,679                   | 8,590 | 8,089 | 16,447   | 8,509 | 7,938 | 232     | 81  | 151 | 9,151   | 108 | 9,043 |
| 28     | 15,754                   | 8,165 | 7,589 | 15,540   | 8,089 | 7,451 | 214     | 76  | 139 | 8,890   | 109 | 8,781 |
| 29     | 15,052                   | 7,793 | 7,259 | 14,857   | 7,724 | 7,133 | 195     | 69  | 126 | 8,701   | 110 | 8,592 |
| 30     | 14,711                   | 7,638 | 7,073 | 14,517   | 7,569 | 6,948 | 194     | 69  | 124 | 8,467   | 112 | 8,356 |
| 令和元年度  | 14,533                   | 7,568 | 6,965 | 14,343   | 7,502 | 6,841 | 190     | 67  | 123 | 8,203   | 114 | 8,089 |
| 2      | 14,495                   | 7,580 | 6,914 | 14,308   | 7,513 | 6,795 | 187     | 67  | 120 | 7,930   | 118 | 7,812 |
| 3      | 14,312                   | 7,496 | 6,816 | 14,121   | 7,425 | 6,696 | 191     | 71  | 120 | 7,627   | 118 | 7,508 |

図18 国民年金 被保険者数（第2号被保険者を除く）の推移（年度末現在）



令和3年度末における全額免除・猶予者数は612万人（法定免除者数141万人、申請全額免除者数241万人、学生納付特例者数171万人、納付猶予者数59万人）となっている。

また、一部免除者数は35万人となっている。

令和3年度末における産前産後免除者数は、9千人となっている。（表35）

**表35 国民年金 保険料全額免除・猶予者数、一部免除者数の推移**

| 年 度    | 全額免除・猶予者数（千人） |           |                 |                 |           | 全額免除・猶予割合（％） |           |                 |                 |           | 一部免除者数（千人） |                   |                  |                 |                  | 産前産後<br>免除者<br>（千人） |
|--------|---------------|-----------|-----------------|-----------------|-----------|--------------|-----------|-----------------|-----------------|-----------|------------|-------------------|------------------|-----------------|------------------|---------------------|
|        | 合 計           | 法定<br>免除者 | 申請<br>全額<br>免除者 | 学生<br>納付<br>特例者 | 納付<br>猶予者 | 合 計          | 法定<br>免除率 | 申請<br>全額<br>免除率 | 学生<br>納付<br>特例率 | 納付<br>猶予率 | 合 計        | 一部免除割合（％）         |                  |                 |                  |                     |
|        |               |           |                 |                 |           |              |           |                 |                 |           |            | 一部<br>免除割合<br>（％） | 申請<br>3/4<br>免除者 | 申請<br>半額<br>免除者 | 申請<br>1/4<br>免除者 |                     |
| 平成23年度 | 5,684         | 1,306     | 2,300           | 1,685           | 393       | 30.4         | 7.0       | 12.3            | 9.0             | 2.1       | 460        | 2.5               | 253              | 145             | 62               | ・                   |
| 24     | 5,870         | 1,336     | 2,394           | 1,718           | 421       | 32.0         | 7.3       | 13.1            | 9.4             | 2.3       | 482        | 2.6               | 262              | 151             | 69               | ・                   |
| 25     | 6,059         | 1,341     | 2,495           | 1,764           | 460       | 34.1         | 7.5       | 14.0            | 9.9             | 2.6       | 587        | 3.3               | 304              | 188             | 95               | ・                   |
| 26     | 6,020         | 1,344     | 2,453           | 1,779           | 444       | 35.1         | 7.8       | 14.3            | 10.4            | 2.6       | 614        | 3.6               | 314              | 196             | 103              | ・                   |
| 27     | 5,763         | 1,346     | 2,296           | 1,723           | 397       | 35.0         | 8.2       | 14.0            | 10.5            | 2.4       | 471        | 2.9               | 253              | 147             | 72               | ・                   |
| 28     | 5,830         | 1,347     | 2,211           | 1,757           | 514       | 37.5         | 8.7       | 14.2            | 11.3            | 3.3       | 432        | 2.8               | 220              | 139             | 73               | ・                   |
| 29     | 5,744         | 1,343     | 2,107           | 1,760           | 534       | 38.7         | 9.0       | 14.2            | 11.8            | 3.6       | 409        | 2.8               | 207              | 132             | 70               | ・                   |
| 30     | 5,741         | 1,351     | 2,050           | 1,788           | 552       | 39.5         | 9.3       | 14.1            | 12.3            | 3.8       | 397        | 2.7               | 200              | 128             | 69               | ・                   |
| 令和元年度  | 5,828         | 1,361     | 2,120           | 1,796           | 551       | 40.6         | 9.5       | 14.8            | 12.5            | 3.8       | 406        | 2.8               | 204              | 131             | 71               | 12                  |
| 2      | 6,089         | 1,387     | 2,355           | 1,766           | 581       | 42.6         | 9.7       | 16.5            | 12.3            | 4.1       | 359        | 2.5               | 185              | 113             | 61               | 9                   |
| 3      | 6,124         | 1,408     | 2,415           | 1,706           | 594       | 43.4         | 10.0      | 17.1            | 12.1            | 4.2       | 355        | 2.5               | 177              | 114             | 64               | 9                   |

注1. 「全額免除・猶予割合」及び「一部免除割合」とは、全額免除・猶予者数及び一部免除者数が、それぞれ第1号被保険者数（任意加入被保険者を除く）に占める割合（％）である。

2. 「納付猶予」は、平成27年度までは30歳未満、平成28年度以降は50歳未満の者が対象である。

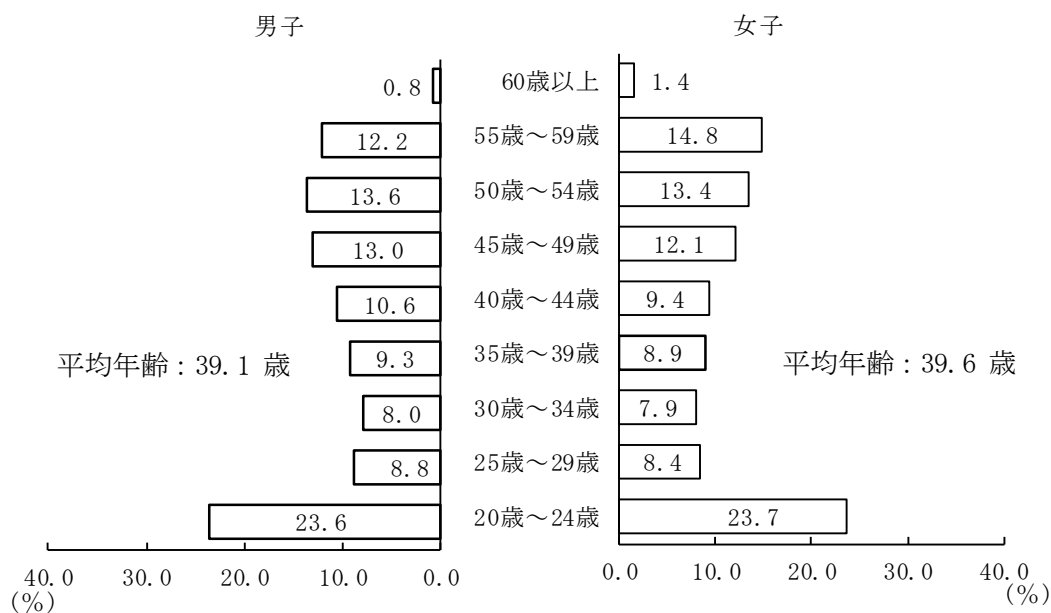


## ② 年齢構成

令和3年度末における被保険者の年齢構成は、第1号被保険者（任意加入被保険者を含む）では、男女共に20～24歳の割合が最も高く、次いで男子は50～54歳、女子は55～59歳の割合が高くなっている。平均年齢は、男子は39.1歳、女子は39.6歳となっている。（図19）

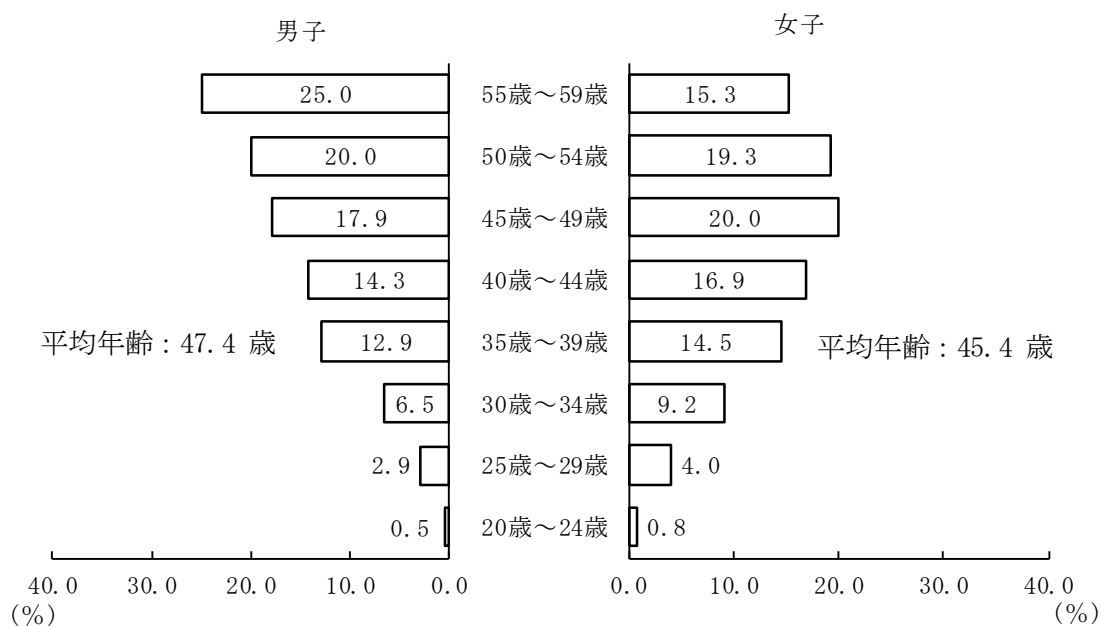
また、第3号被保険者では、男子は55～59歳、女子は45～49歳の割合が高くなっている。（図20）

図19 国民年金 第1号被保険者の年齢構成（令和3年度末）



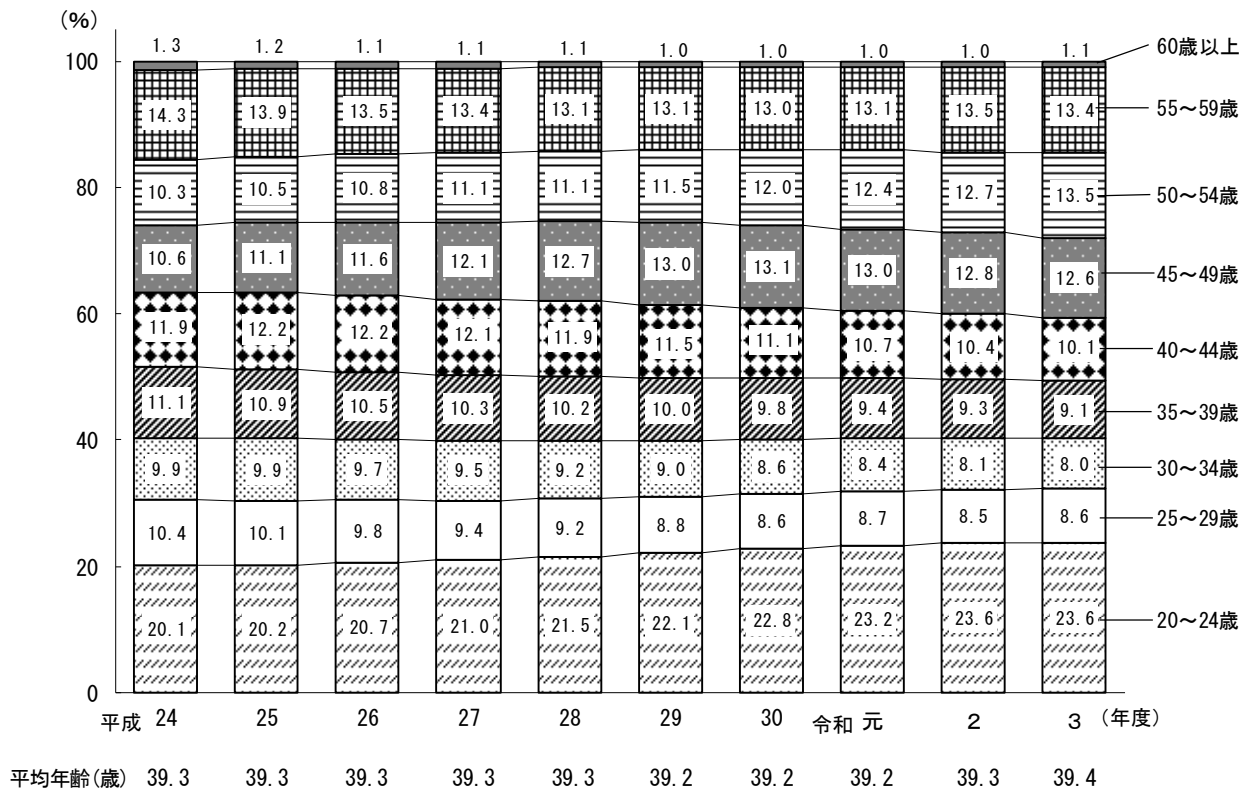
注. 国民年金第1号被保険者には、任意加入被保険者を含む。

図20 国民年金 第3号被保険者の年齢構成（令和3年度末）



令和3年度末の第1号被保険者の年齢構成をみると、20～24歳の全体に占める割合が23.6%と最も大きく、次に50～54歳が13.5%となっている。（図21）

図21 国民年金 第1号被保険者の年齢構成の推移（年度末現在）



注1. 国民年金第1号被保険者には、任意加入被保険者を含む。  
 注2. 抽出統計調査（抽出率1/100）による数値である。

## (2) 受給（権）者数

### ① 受給者数

令和3年度末における国民年金（老齢福祉年金を含まない）の受給者数は3,614万人となっており、前年度末と比べると18万人の増加となっている。

受給者数の内訳を年金種別別にみると、老齢年金が3,304万人（受給者数の91.4%）、通算老齢年金が92万人（同2.6%）、障害年金が209万人（同5.8%）、遺族年金が9万人（同0.2%）となっており、前年度末と比較すると、老齢年金が14万人、障害年金が5万人の増加となっている一方、通算老齢年金が4千人、遺族年金が1千人の減少となっている。

なお、平成29年8月より、年金受給資格期間が25年から10年に短縮されたことに伴い、受給資格期間が原則として25年未満の老齢基礎年金受給者を通算老齢年金に計上している。（表36、表37）

#### <旧法抛出处>

令和3年度末における旧法抛出处年金の受給者数は56万人で、この内訳は、老齢年金が30万人（旧法抛出处年金受給者数の53.4%）、通算老齢年金が22万人（同39.4%）、障害年金が3万人（同5.9%）、遺族年金（新法における寡婦年金も計上）が7千人（同1.3%）となっている。（表36）

#### <基礎年金>

令和3年度末における基礎年金の受給者数は3,558万人で、この内訳は老齢基礎年金が3,344万人（基礎年金受給者数の94.0%）、障害基礎年金が206万人（同5.8%）、遺族基礎年金が8万人（同0.2%）となっている。（表36、表37）

表36 国民年金 受給者数（令和3年度末）

|                        | 合 計    |       | (再掲) 基礎のみ・旧国年 |       | (再掲) 基礎のみ共済なし・旧国年 |       | 旧法抛出处年金 |       | 基 礎 年 金 |       |
|------------------------|--------|-------|---------------|-------|-------------------|-------|---------|-------|---------|-------|
|                        | 千人     | %     | 千人            | %     | 千人                | %     | 千人      | %     | 千人      | %     |
| 老 齢 年 金 ・ 25 年 以 上     | 33,039 | 91.4  | 6,280         | 74.8  | 5,181             | 71.5  | 299     | 53.4  | 32,740  | 92.0  |
| 5 年 年 金 以 外            | 33,027 | 91.4  | 6,268         | 74.6  | 5,169             | 71.3  | 287     | 51.2  | 32,740  | 92.0  |
| 繰 上 げ                  | 3,731  | 10.3  | 1,728         | 20.6  | 1,678             | 23.2  | 185     | 33.0  | 3,546   | 10.0  |
| 本 来                    | 28,693 | 79.4  | 4,424         | 52.7  | 3,396             | 46.9  | 101     | 18.1  | 28,592  | 80.4  |
| 繰 下 げ                  | 604    | 1.7   | 117           | 1.4   | 95                | 1.3   | 1       | 0.2   | 603     | 1.7   |
| 5 年 年 金                | 12     | 0.0   | 12            | 0.1   | 12                | 0.2   | 12      | 2.1   | ・       | ・     |
| 通 算 老 齢 年 金 ・ 25 年 未 満 | 924    | 2.6   | 343           | 4.1   | 342               | 4.7   | 220     | 39.4  | 704     | 2.0   |
| 繰 上 げ                  | 101    | 0.3   | 81            | 1.0   | 81                | 1.1   | 78      | 13.9  | 24      | 0.1   |
| 本 来                    | 815    | 2.3   | 261           | 3.1   | 259               | 3.6   | 143     | 25.5  | 672     | 1.9   |
| 繰 下 げ                  | 8      | 0.0   | 1             | 0.0   | 1                 | 0.0   | ・       | ・     | 8       | 0.0   |
| 障 害 年 金                | 2,089  | 5.8   | 1,740         | 20.7  | 1,693             | 23.4  | 33      | 5.9   | 2,055   | 5.8   |
| 遺 族 年 金                | 90     | 0.2   | 38            | 0.4   | 31                | 0.4   | 7       | 1.3   | 83      | 0.2   |
| 合 計                    | 36,142 | 100.0 | 8,401         | 100.0 | 7,247             | 100.0 | 560     | 100.0 | 35,582  | 100.0 |

注1. 「基礎のみ・旧国年」とは、同一の年金種別の厚生年金保険（第1号）（旧共済組合を除く）の受給権を有しない基礎年金受給者及び旧法国民年金の受給者をいう。

2. 「基礎のみ共済なし」とは「基礎のみ」の受給者のうち、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を有しない受給者をいう。

表37 国民年金 受給者数の推移

（年度末現在、単位：千人）

| 年度     | 合 計    |          | 老 齢 年 金 ・ 25 年 以 上 |          | 通 算 老 齢 年 金 ・ 25 年 未 満 |          | 障 害 年 金  |          | 遺 族 年 金  |          |
|--------|--------|----------|--------------------|----------|------------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
|        |        | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金           | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金               | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金 |
| 平成23年度 | 29,122 | 26,421   | 26,273             | 24,658   | 988                    | ・        | 1,744    | 1,666    | 117      | 97       |
| 24     | 30,305 | 27,911   | 27,527             | 26,115   | 893                    | ・        | 1,773    | 1,701    | 113      | 95       |
| 25     | 31,397 | 29,289   | 28,690             | 27,463   | 799                    | ・        | 1,800    | 1,734    | 108      | 91       |
| 26     | 32,409 | 30,566   | 29,768             | 28,710   | 710                    | ・        | 1,827    | 1,766    | 105      | 91       |
| 27     | 33,229 | 31,632   | 30,646             | 29,740   | 623                    | ・        | 1,858    | 1,802    | 103      | 90       |
| 28     | 33,858 | 32,487   | 31,324             | 30,557   | 540                    | ・        | 1,893    | 1,841    | 101      | 89       |
| 29     | 34,839 | 33,672   | 31,898             | 31,254   | 918                    | 453      | 1,924    | 1,877    | 98       | 88       |
| 30     | 35,294 | 34,312   | 32,304             | 31,769   | 936                    | 543      | 1,957    | 1,914    | 96       | 86       |
| 令和元年度  | 35,645 | 34,823   | 32,623             | 32,179   | 935                    | 605      | 1,994    | 1,954    | 94       | 85       |
| 2      | 35,961 | 35,280   | 32,904             | 32,540   | 928                    | 656      | 2,037    | 2,001    | 91       | 83       |
| 3      | 36,142 | 35,582   | 33,039             | 32,740   | 924                    | 704      | 2,089    | 2,055    | 90       | 83       |

## ② 受給権者数

令和3年度末における国民年金（老齢福祉年金を含まない）の受給権者数は3,679万人となっており、前年度末と比べると19万人の増加となっている。

受給権者数の内訳を年金種別別にみると、老齢年金が3,343万人（受給権者の90.9%）、通算老齢年金が93万人（同2.5%）、障害年金が220万人（同6.0%）、遺族年金が22万人（同0.6%）となっており、前年度末と比較すると、老齢年金は15万人、障害年金は5万人の増加となっているが、通算老齢年金は3千人、遺族年金は2千人の減少となっている。

なお、平成29年8月より、年金受給資格期間が25年から10年に短縮されたことに伴い、受給資格期間が原則として25年未満の老齢基礎年金受給権者を通算老齢年金に計上している。（表38、表39）

### <旧法拠出制>

令和3年度末における旧法拠出制年金の受給権者数は59万人で、この内訳は、老齢年金が32万人（旧法拠出制年金受給権者数の53.9%）、通算老齢年金が22万人（同37.6%）、障害年金が4万人（同6.0%）、遺族年金（新法における寡婦年金も計上）が1万人（同2.5%）となっている。

（表38）

### <基礎年金>

令和3年度末における基礎年金の受給権者数は3,620万人で、この内訳は老齢基礎年金が3,382万人（基礎年金受給権者数の93.4%）、障害基礎年金が217万人（同6.0%）、遺族基礎年金が21万人（同0.6%）となっている。（表38、表39）

**表38 国民年金 受給権者数（令和3年度末）**

|                        | 合 計    |       | (再掲) 基礎のみ・旧国年 |       | (再掲) 基礎のみ共済なし・旧国年 |       | 旧法拠出制年金 |       | 基 礎 年 金 |       |
|------------------------|--------|-------|---------------|-------|-------------------|-------|---------|-------|---------|-------|
|                        | 千人     | %     | 千人            | %     | 千人                | %     | 千人      | %     | 千人      | %     |
| 老 齢 年 金 ・ 25 年 以 上     | 33,429 | 90.9  | 6,348         | 73.8  | 5,238             | 70.5  | 318     | 53.9  | 33,111  | 91.5  |
| 5 年 年 金 以 外            | 33,415 | 90.8  | 6,334         | 73.6  | 5,225             | 70.3  | 304     | 51.5  | 33,111  | 91.5  |
| 線 上 げ                  | 3,742  | 10.2  | 1,737         | 20.2  | 1,687             | 22.7  | 193     | 32.7  | 3,549   | 9.8   |
| 本 来                    | 29,070 | 79.0  | 4,481         | 52.1  | 3,443             | 46.4  | 110     | 18.7  | 28,960  | 80.0  |
| 線 下 げ                  | 604    | 1.6   | 117           | 1.4   | 95                | 1.3   | 1       | 0.1   | 603     | 1.7   |
| 5 年 年 金                | 14     | 0.0   | 14            | 0.2   | 14                | 0.2   | 14      | 2.3   | ・       | ・     |
| 通 算 老 齢 年 金 ・ 25 年 未 満 | 934    | 2.5   | 347           | 4.0   | 345               | 4.6   | 222     | 37.6  | 713     | 2.0   |
| 線 上 げ                  | 102    | 0.3   | 82            | 1.0   | 82                | 1.1   | 78      | 13.3  | 24      | 0.1   |
| 本 来                    | 824    | 2.2   | 263           | 3.1   | 262               | 3.5   | 143     | 24.3  | 680     | 1.9   |
| 線 下 げ                  | 8      | 0.0   | 1             | 0.0   | 1                 | 0.0   | ・       | ・     | 8       | 0.0   |
| 障 害 年 金                | 2,204  | 6.0   | 1,831         | 21.3  | 1,779             | 24.0  | 36      | 6.0   | 2,168   | 6.0   |
| 遺 族 年 金                | 224    | 0.6   | 82            | 1.0   | 65                | 0.9   | 15      | 2.5   | 209     | 0.6   |
| 合 計                    | 36,791 | 100.0 | 8,608         | 100.0 | 7,428             | 100.0 | 590     | 100.0 | 36,200  | 100.0 |

注1. 「基礎のみ・旧国年」とは、同一の年金種別の厚生年金保険（第1号）（旧共済組合を除く）の受給権を有しない基礎年金受給権者及び旧法国民年金の受給権者をいう。

2. 「基礎のみ共済なし」とは「基礎のみ」の受給権者のうち、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を有しない受給権者をいう。

**表39 国民年金 受給権者数の推移**

（年度末現在、単位：千人）

| 年度     | 合 計       |           | 老 齢 年 金 ・ 25 年 以 上 |           | 通 算 老 齢 年 金 ・ 25 年 未 満 |           | 障 害 年 金   |           | 遺 族 年 金   |           |
|--------|-----------|-----------|--------------------|-----------|------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|        | (再掲) 基礎年金 | (再掲) 基礎年金 | (再掲) 基礎年金          | (再掲) 基礎年金 | (再掲) 基礎年金              | (再掲) 基礎年金 | (再掲) 基礎年金 | (再掲) 基礎年金 | (再掲) 基礎年金 | (再掲) 基礎年金 |
| 平成23年度 | 29,649    | 26,895    | 26,504             | 24,858    | 991                    | ・         | 1,870     | 1,787     | 284       | 250       |
| 24     | 30,853    | 28,409    | 27,782             | 26,341    | 895                    | ・         | 1,902     | 1,825     | 274       | 243       |
| 25     | 31,964    | 29,809    | 28,968             | 27,714    | 802                    | ・         | 1,931     | 1,860     | 263       | 235       |
| 26     | 32,997    | 31,110    | 30,069             | 28,985    | 712                    | ・         | 1,959     | 1,893     | 257       | 232       |
| 27     | 33,832    | 32,196    | 30,964             | 30,036    | 625                    | ・         | 1,991     | 1,931     | 252       | 229       |
| 28     | 34,470    | 33,064    | 31,657             | 30,868    | 542                    | ・         | 2,025     | 1,969     | 247       | 227       |
| 29     | 35,469    | 34,268    | 32,247             | 31,582    | 927                    | 460       | 2,056     | 2,005     | 239       | 221       |
| 30     | 35,933    | 34,918    | 32,664             | 32,108    | 945                    | 550       | 2,088     | 2,042     | 235       | 218       |
| 令和元年度  | 36,287    | 35,433    | 32,992             | 32,528    | 944                    | 613       | 2,121     | 2,078     | 230       | 214       |
| 2      | 36,604    | 35,892    | 33,282             | 32,898    | 938                    | 664       | 2,158     | 2,119     | 226       | 211       |
| 3      | 36,791    | 36,200    | 33,429             | 33,111    | 934                    | 713       | 2,204     | 2,168     | 224       | 209       |

### ③ 国民年金の繰上げ・繰下げ受給の状況

国民年金（5年年金を除く）の受給権者の繰上げ率は、年々低下している。

令和3年度末における基礎のみ・旧国年の受給権者の繰上げ率は27.0%、繰下げ率は1.8%となっている。（表40）

**表40 国民年金 受給権者の繰上げ・繰下げ受給状況の推移**

（年度末現在、単位：人、%）

|        | 総数               | 繰上げ       |      | 本来         |      | 繰下げ     |     |
|--------|------------------|-----------|------|------------|------|---------|-----|
|        |                  |           | 受給率  |            | 受給率  |         | 受給率 |
| 平成29年度 | 33,160,232       | 4,498,287 | 13.6 | 28,236,857 | 85.2 | 425,088 | 1.3 |
| 30     | 33,595,353       | 4,325,746 | 12.9 | 28,816,627 | 85.8 | 452,980 | 1.3 |
| 令和元年度  | 33,922,246       | 4,162,552 | 12.3 | 29,266,840 | 86.3 | 492,854 | 1.5 |
| 2      | 34,205,625       | 4,004,279 | 11.7 | 29,648,008 | 86.7 | 553,338 | 1.6 |
| 3      | 34,349,567       | 3,843,930 | 11.2 | 29,893,798 | 87.0 | 611,839 | 1.8 |
|        | (再掲)<br>基礎のみ・旧国年 |           |      |            |      |         |     |
|        |                  | 繰上げ       |      | 本来         |      | 繰下げ     |     |
|        |                  |           | 受給率  |            | 受給率  |         | 受給率 |
| 平成29年度 | 7,253,891        | 2,341,099 | 32.3 | 4,807,065  | 66.3 | 105,727 | 1.5 |
| 30     | 7,066,960        | 2,178,571 | 30.8 | 4,780,940  | 67.7 | 107,449 | 1.5 |
| 令和元年度  | 6,877,623        | 2,030,216 | 29.5 | 4,737,113  | 68.9 | 110,294 | 1.6 |
| 2      | 6,671,038        | 1,884,004 | 28.2 | 4,672,583  | 70.0 | 114,451 | 1.7 |
| 3      | 6,459,154        | 1,740,807 | 27.0 | 4,599,981  | 71.2 | 118,366 | 1.8 |

注1. 旧法老齢年金（5年年金を除く）・旧法通算老齢年金の受給権者と新法老齢基礎年金の受給権者を対象としている。

注2. 基礎のみ・旧国年は、同一の年金種別の厚生年金保険（第1号）（旧共済組合を除く）の受給権を有しない老齢基礎年金の受給権者及び旧法老齢年金（5年年金を除く）の受給権者を対象としている。

受給開始時期の選択を終了した、年度末時点で70歳の老齢基礎年金受給権者の繰上げ・繰下げ状況をみると、繰上げ率が低下傾向にある。

令和3年度末における70歳の基礎のみの受給権者の繰上げ率は15.9%、繰下げ率は3.1%となっている。（表41）

**表41 国民年金（老齢基礎年金） 70歳の繰上げ・繰下げ受給状況の推移**

（年度末現在、単位：人、％）

|        | 総数           | 繰上げ     |      | 本来        |      | 繰下げ    |     |
|--------|--------------|---------|------|-----------|------|--------|-----|
|        |              |         | 受給率  |           | 受給率  |        | 受給率 |
| 平成29年度 | 2,049,594    | 192,995 | 9.4  | 1,830,042 | 89.3 | 26,557 | 1.3 |
| 30     | 1,999,795    | 183,400 | 9.2  | 1,787,573 | 89.4 | 28,822 | 1.4 |
| 令和元年度  | 1,953,531    | 179,309 | 9.2  | 1,737,634 | 88.9 | 36,588 | 1.9 |
| 2      | 1,774,301    | 156,611 | 8.8  | 1,579,524 | 89.0 | 38,166 | 2.2 |
| 3      | 1,628,983    | 139,510 | 8.6  | 1,448,360 | 88.9 | 41,113 | 2.5 |
|        | (再掲)<br>基礎のみ |         |      |           |      |        |     |
|        |              | 繰上げ     |      | 本来        |      | 繰下げ    |     |
|        |              |         | 受給率  |           | 受給率  |        | 受給率 |
| 平成29年度 | 262,197      | 51,709  | 19.7 | 206,667   | 78.8 | 3,821  | 1.5 |
| 30     | 234,034      | 44,007  | 18.8 | 186,014   | 79.5 | 4,013  | 1.7 |
| 令和元年度  | 216,063      | 38,063  | 17.6 | 173,218   | 80.2 | 4,782  | 2.2 |
| 2      | 193,846      | 32,474  | 16.8 | 156,402   | 80.7 | 4,970  | 2.6 |
| 3      | 171,771      | 27,289  | 15.9 | 139,229   | 81.1 | 5,253  | 3.1 |

- 注1. 受給開始時期の選択を終了した、年度末時点で70歳の老齢基礎年金受給権者の繰上げ・繰下げ状況である。  
 2. 「基礎のみ」とは、同一の年金種別の厚生年金保険（第1号）（旧共済組合を除く）の受給権を有しない基礎年金受給権者をいう。

**（参考）国民年金 受給権者の繰上げ・繰下げ受給状況の推移（新規裁定）**

（単位：人、％）

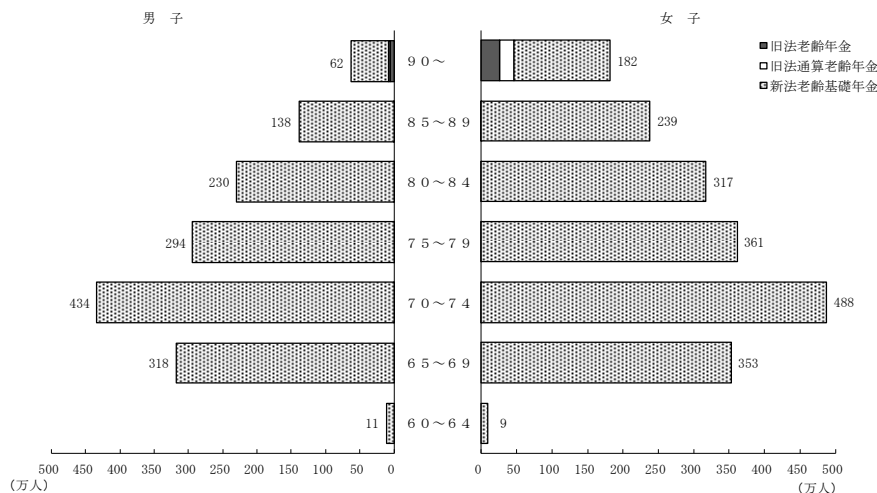
|        | 総数               | 繰上げ    |      | 本来      |      | 繰下げ    |     |
|--------|------------------|--------|------|---------|------|--------|-----|
|        |                  |        | 受給率  |         | 受給率  |        | 受給率 |
| 平成29年度 | 770,941          | 54,574 | 7.1  | 707,280 | 91.7 | 9,087  | 1.2 |
| 30     | 349,739          | 46,130 | 13.2 | 293,276 | 83.9 | 10,333 | 3.0 |
| 令和元年度  | 316,249          | 47,519 | 15.0 | 256,084 | 81.0 | 12,646 | 4.0 |
| 2      | 300,818          | 50,720 | 16.9 | 232,797 | 77.4 | 17,301 | 5.8 |
| 3      | 300,803          | 47,093 | 15.7 | 236,025 | 78.5 | 17,685 | 5.9 |
|        | (再掲)<br>基礎のみ・旧国年 |        |      |         |      |        |     |
|        |                  | 繰上げ    |      | 本来      |      | 繰下げ    |     |
|        |                  |        | 受給率  |         | 受給率  |        | 受給率 |
| 平成29年度 | 248,746          | 12,618 | 5.1  | 230,987 | 92.9 | 5,141  | 2.1 |
| 30     | 162,113          | 10,759 | 6.6  | 145,887 | 90.0 | 5,467  | 3.4 |
| 令和元年度  | 149,563          | 9,164  | 6.1  | 133,512 | 89.3 | 6,887  | 4.6 |
| 2      | 140,253          | 7,704  | 5.5  | 123,935 | 88.4 | 8,614  | 6.1 |
| 3      | 135,856          | 6,407  | 4.7  | 120,836 | 88.9 | 8,613  | 6.3 |

- 注1. 旧法老齢年金（5年年金を除く）・旧法通算老齢年金の受給権者と新法老齢基礎年金の受給権者を対象としている。  
 2. 基礎のみ・旧国年は、同一の年金種別の厚生年金保険（第1号）（旧共済組合を除く）の受給権を有しない老齢基礎年金の受給権者及び旧法老齢年金（5年年金を除く）の受給権者を対象としている。  
 3. 平成29年8月より、年金受給資格期間が25年から10年に短縮されたことに伴い、平成29年度は例年より新規裁定者が多くなっている。なお、平成29年度中に年金受給資格期間の短縮により受給権が発生した者は、平成29年度中には受給権取得日から起算して1年を経過していないため、繰下げすることができない。

#### ④ 老齢給付の年齢階級別受給権者数

令和3年度末の国民年金の老齢給付(旧法老齢年金、旧法通算老齢年金及び新法老齢基礎年金の計。以下同じ)の受給権者数は3,436万人(男子1,488万人、女子1,948万人)である。受給権者の年齢階級別の状況をみると、男女共に70~74歳が最も多く、それぞれ434万人、488万人となっている。(図22)

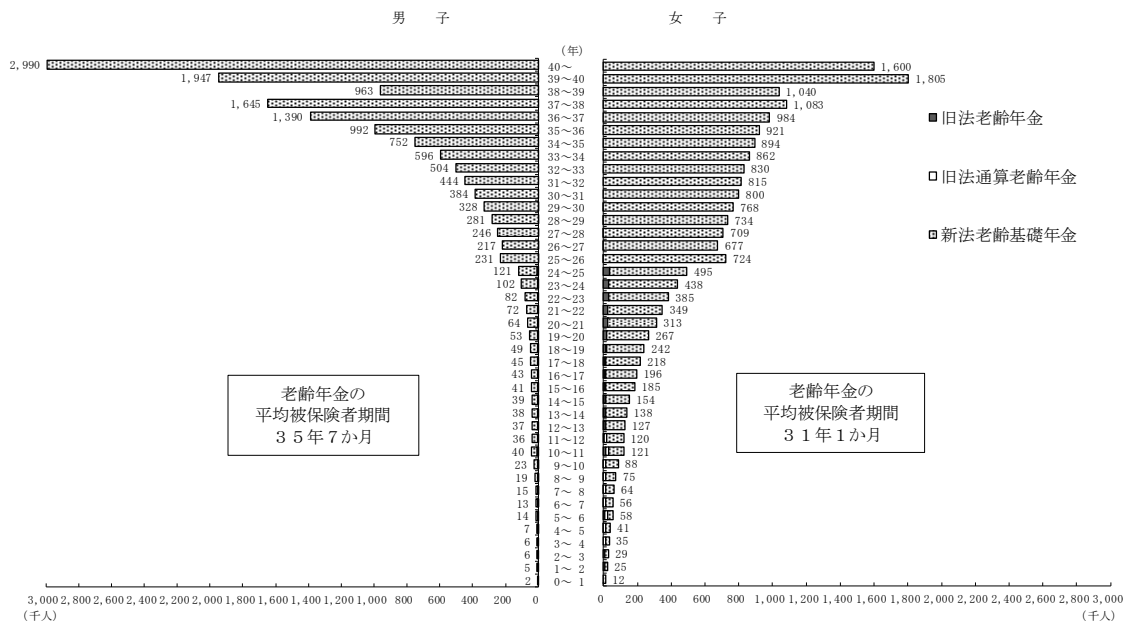
図22 国民年金 老齢給付の年齢階級別受給権者数(令和3年度末)



#### ⑤ 老齢給付の被保険者期間別受給権者数

令和3年度末における老齢年金受給権者の平均被保険者期間は男子が35年7か月、女子が31年1か月である。(図23)

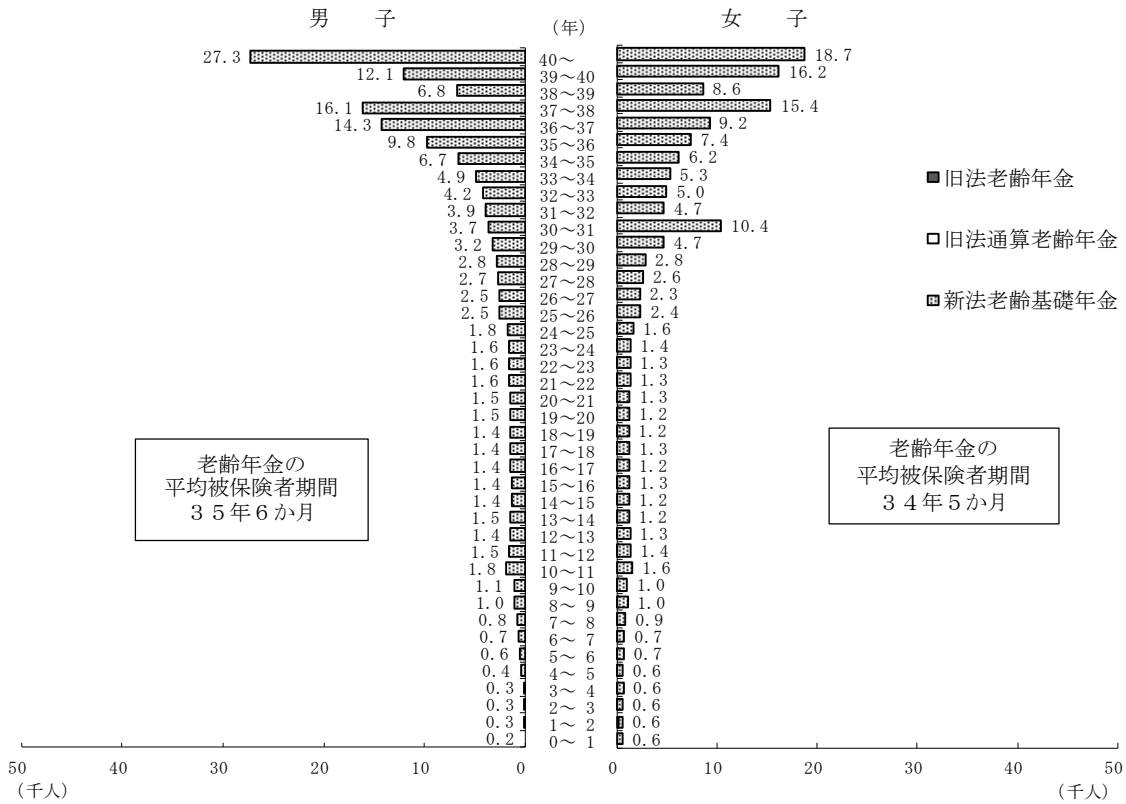
図23 国民年金 老齢給付の被保険者期間別受給権者数(令和3年度末)



注1. 平均被保険者期間は、旧法老齢年金の受給権者と新法老齢基礎年金の受給権者(受給資格期間を原則として25年以上有する者)に係る期間である。  
 注2. 被保険者期間10年未満の者が存在するが、これらの者は新法施行前などに国民年金に任意加入していなかったこと等の理由による合算対象期間を合せて受給権が発生した者等もいるためである。

令和3年度における国民年金の老齢給付の新規裁定者は30万人で、被保険者期間別分布をみると男女共に被保険者期間が40年以上の者が最も多くなっている。(図24)

図24 国民年金 老齢給付の被保険者期間別受給権者数(令和3年度新規裁定)



注1. 平均被保険者期間は、旧法老齢年金の受給権者と新法老齢基礎年金の受給権者(受給資格期間を原則として25年以上有する者)に係る期間である。  
 注2. 被保険者期間10年未満の者が存在するが、これらの者は新法施行前などに国民年金に任意加入していなかったこと等の理由による合算対象期間を含めて受給権が発生した者等もいるためである。



### (3) 年金額

#### ① 年金総額

令和3年度末における国民年金の受給者の年金総額は24兆4,997億円となっており、前年度末と比べると、1,784億円の増加となっている。

受給者の年金総額の内訳を年金種別別にみると、老齢年金が22兆3,921億円、年金総額の91.4%を占め、通算老齢年金が2,151億円(同0.9%)、障害年金が1兆8,012億円(同7.4%)、遺族年金が911億円(同0.4%)となっており、前年度末と比較すると、老齢年金は1,393億円、通算老齢年金は4億円、障害年金は399億円の増加となっているが、遺族年金は11億円の減少となっている。

なお、平成29年8月より、年金受給資格期間が25年から10年に短縮されたことに伴い、受給資格期間が原則として25年未満の老齢基礎年金受給者を通算老齢年金に計上している。(表42、表43、図25)

#### <旧法抛出处>

令和3年度末における旧法抛出处の受給者の年金総額は2,298億円で、この内訳は老齢年金が1,466億円(旧法抛出处年金の年金総額の63.8%)、通算老齢年金が507億円(同22.1%)、障害年金が291億円(同12.7%)、遺族年金が32億円(同1.4%)となっている。(表42)

#### <基礎年金>

令和3年度末における基礎年金の受給者の年金総額は24兆2,699億円で、この内訳は老齢基礎年金が22兆4,099億円(基礎年金の年金総額の92.3%)、障害基礎年金が1兆7,721億円(同7.3%)、遺族基礎年金が879億円(同0.4%)となっている。(表42、表43)

表42 国民年金 受給者年金総額(令和3年度末)

|                        | 合 計     |       | (再掲) 基礎のみ・旧国年 |       | (再掲) 基礎のみ共済なし・旧国年 |       | 旧法抛出处年金 |       | 基 礎 年 金 |       |
|------------------------|---------|-------|---------------|-------|-------------------|-------|---------|-------|---------|-------|
|                        | 億円      | %     | 億円            | %     | 億円                | %     | 億円      | %     | 億円      | %     |
| 老 齢 年 金 ・ 25 年 以 上     | 223,921 | 91.4  | 40,080        | 71.2  | 32,024            | 67.1  | 1,466   | 63.8  | 222,455 | 91.7  |
| 5 年 年 金 以 外            | 223,873 | 91.4  | 40,033        | 71.1  | 31,977            | 67.0  | 1,419   | 61.7  | 222,455 | 91.7  |
| 繰 上 げ                  | 19,492  | 8.0   | 8,686         | 15.4  | 8,399             | 17.6  | 776     | 33.8  | 18,715  | 7.7   |
| 本 来                    | 198,930 | 81.2  | 30,291        | 53.8  | 22,725            | 47.6  | 633     | 27.6  | 198,297 | 81.7  |
| 繰 下 げ                  | 5,452   | 2.2   | 1,055         | 1.9   | 852               | 1.8   | 9       | 0.4   | 5,443   | 2.2   |
| 5 年 年 金                | 48      | 0.0   | 48            | 0.1   | 48                | 0.1   | 48      | 2.1   | ・       | ・     |
| 通 算 老 齢 年 金 ・ 25 年 未 満 | 2,151   | 0.9   | 787           | 1.4   | 783               | 1.6   | 507     | 22.1  | 1,644   | 0.7   |
| 繰 上 げ                  | 218     | 0.1   | 171           | 0.3   | 170               | 0.4   | 162     | 7.0   | 57      | 0.0   |
| 本 来                    | 1,910   | 0.8   | 612           | 1.1   | 608               | 1.3   | 346     | 15.0  | 1,565   | 0.6   |
| 繰 下 げ                  | 23      | 0.0   | 4             | 0.0   | 4                 | 0.0   | ・       | ・     | 23      | 0.0   |
| 障 害 年 金                | 18,012  | 7.4   | 15,052        | 26.7  | 14,654            | 30.7  | 291     | 12.7  | 17,721  | 7.3   |
| 遺 族 年 金                | 911     | 0.4   | 353           | 0.6   | 281               | 0.6   | 32      | 1.4   | 879     | 0.4   |
| 合 計                    | 244,997 | 100.0 | 56,271        | 100.0 | 47,742            | 100.0 | 2,298   | 100.0 | 242,699 | 100.0 |

注1. 「基礎のみ・旧国年」とは、同一の年金種別の厚生年金保険(第1号)(旧共済組合を除く)の受給権を有しない基礎年金受給者及び旧法国民年金受給者をいう。

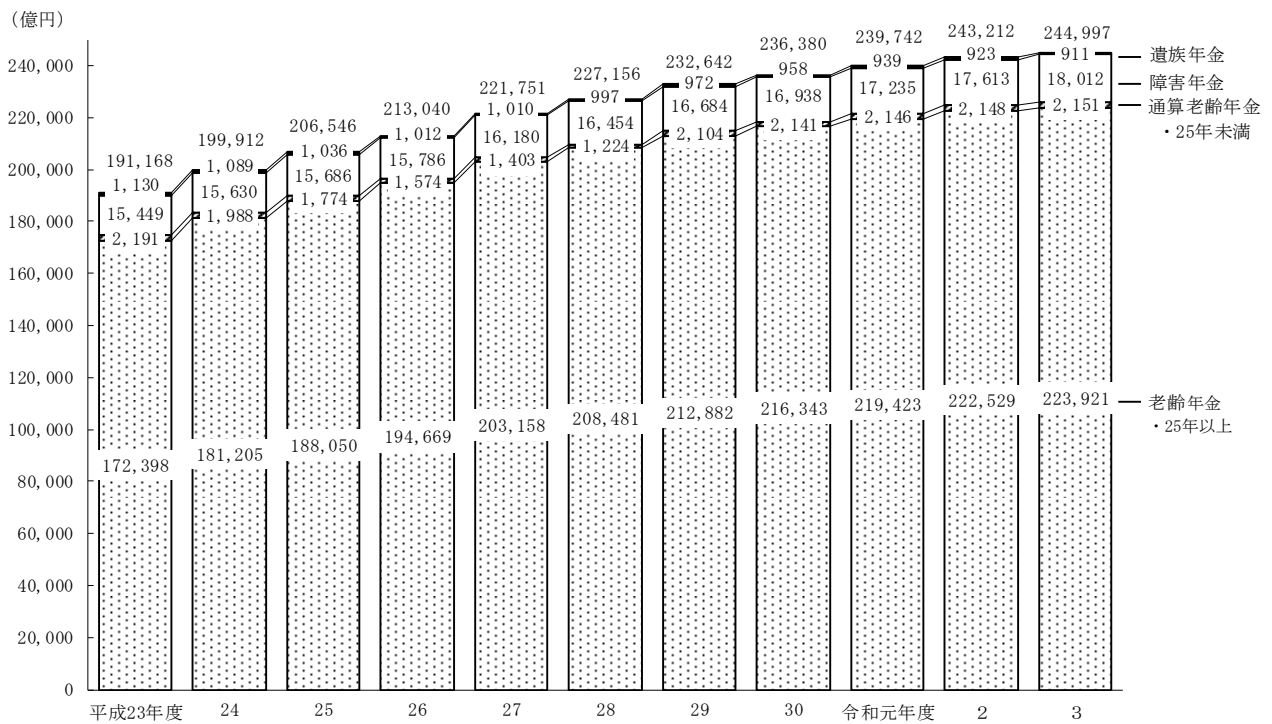
注2. 「基礎のみ共済なし」とは「基礎のみ」の受給者のうち、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間(平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む)を有しない受給者をいう。

表 43 国民年金 受給者年金総額の推移

(年度末現在、単位：億円)

| 年度     | 合 計      |          | 老齢年金・25年以上 |          | 通算老齢年金・25年未満 |          | 障 害 年 金  |          | 遺 族 年 金  |          |
|--------|----------|----------|------------|----------|--------------|----------|----------|----------|----------|----------|
|        | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金   | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金     | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金 | (再掲)基礎年金 |
| 平成23年度 | 191,168  | 180,381  | 172,398    | 164,585  | 2,191        | ・        | 15,449   | 14,757   | 1,130    | 1,039    |
| 24     | 199,912  | 190,356  | 181,205    | 174,357  | 1,988        | ・        | 15,630   | 14,993   | 1,089    | 1,006    |
| 25     | 206,546  | 198,198  | 188,050    | 182,131  | 1,774        | ・        | 15,686   | 15,105   | 1,036    | 962      |
| 26     | 213,040  | 205,776  | 194,669    | 189,574  | 1,574        | ・        | 15,786   | 15,255   | 1,012    | 948      |
| 27     | 221,751  | 215,378  | 203,158    | 198,740  | 1,403        | ・        | 16,180   | 15,687   | 1,010    | 951      |
| 28     | 227,156  | 221,669  | 208,481    | 204,723  | 1,224        | ・        | 16,454   | 16,001   | 997      | 944      |
| 29     | 232,642  | 227,958  | 212,882    | 209,717  | 2,104        | 1,046    | 16,684   | 16,269   | 972      | 926      |
| 30     | 236,380  | 232,423  | 216,343    | 213,708  | 2,141        | 1,242    | 16,938   | 16,558   | 958      | 915      |
| 令和元年度  | 239,742  | 236,410  | 219,423    | 217,233  | 2,146        | 1,390    | 17,235   | 16,887   | 939      | 900      |
| 2      | 243,212  | 240,432  | 222,529    | 220,730  | 2,148        | 1,521    | 17,613   | 17,294   | 923      | 887      |
| 3      | 244,997  | 242,699  | 223,921    | 222,455  | 2,151        | 1,644    | 18,012   | 17,721   | 911      | 879      |

図25 国民年金 受給者年金総額の推移（年度末現在）



## ② 平均年金月額

令和3年度末における国民年金受給者の平均年金月額は、老齢年金が5万6千円、通算老齢年金が1万9千円、障害年金が7万2千円、遺族年金が8万4千円となっている。（表44）

老齢年金受給者の平均年金月額をみると、繰上げが4万4千円、本来が5万8千円、繰下げが7万5千円となっている。（表45）

**表44 国民年金 受給者の平均年金月額（令和3年度末）**

（単位：円）

|                        | 合 計    | （再掲）基礎のみ・旧国年 |              | 旧法抛出处年金 | 基礎年金   |
|------------------------|--------|--------------|--------------|---------|--------|
|                        |        | （再掲）基礎のみ・旧国年 | （再掲）基礎のみ・旧国年 |         |        |
| 老 齢 年 金 ・ 25 年 以 上     | 56,479 | 53,185       | 51,514       | 40,926  | 56,621 |
| 5 年 年 金 以 外            | 56,487 | 53,222       | 51,554       | 41,226  | 56,621 |
| 繰 上 げ                  | 43,540 | 41,897       | 41,719       | 35,010  | 43,985 |
| 本 来                    | 57,775 | 57,064       | 55,761       | 52,197  | 57,795 |
| 繰 下 げ                  | 75,277 | 75,190       | 74,917       | 86,654  | 75,260 |
| 5 年 年 金                | 33,650 | 33,650       | 33,650       | 33,650  | ・      |
| 通 算 老 齢 年 金 ・ 25 年 未 満 | 19,398 | 19,084       | 19,073       | 19,180  | 19,466 |
| 繰 上 げ                  | 17,972 | 17,456       | 17,452       | 17,373  | 19,931 |
| 本 来                    | 19,540 | 19,566       | 19,555       | 20,161  | 19,408 |
| 繰 下 げ                  | 22,826 | 23,975       | 24,001       | ・       | 22,826 |
| 障 害 年 金                | 71,868 | 72,098       | 72,134       | 73,145  | 71,848 |
| 遺 族 年 金                | 84,349 | 77,994       | 75,222       | 36,744  | 88,584 |
| 合 計                    | 56,489 | 55,819       | 54,902       | 34,217  | 56,840 |

注1. 「基礎のみ・旧国年」とは、同一の年金種別の厚生年金保険（第1号）（旧共済組合を除く）の受給権を有しない基礎年金受給者及び旧法国民年金受給者をいう。

2. 「基礎のみ共済なし」とは「基礎のみ」の受給者のうち、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間（平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む）を有しない受給者をいう。

**表45 国民年金 受給者の平均年金月額の推移**

（年度末現在、単位：円）

| 年度     | 老 齢 年 金 ・ 25 年 以 上 |          | 通 算 老 齢 年 金 ・ 25 年 未 満 |          | 障 害 年 金 |          | 遺 族 年 金 |          |
|--------|--------------------|----------|------------------------|----------|---------|----------|---------|----------|
|        |                    | （再掲）基礎年金 |                        | （再掲）基礎年金 |         | （再掲）基礎年金 |         | （再掲）基礎年金 |
| 平成23年度 | 54,682             | 55,623   | 18,486                 | ・        | 73,816  | 73,801   | 80,424  | 88,958   |
| 24     | 54,856             | 55,637   | 18,561                 | ・        | 73,479  | 73,461   | 80,534  | 88,601   |
| 25     | 54,622             | 55,265   | 18,497                 | ・        | 72,607  | 72,587   | 80,194  | 87,662   |
| 26     | 54,497             | 55,026   | 18,485                 | ・        | 71,995  | 71,974   | 80,404  | 87,041   |
| 27     | 55,244             | 55,688   | 18,777                 | ・        | 72,565  | 72,543   | 81,832  | 88,014   |
| 28     | 55,464             | 55,831   | 18,880                 | ・        | 72,453  | 72,431   | 82,404  | 88,073   |
| 29     | 55,615             | 55,918   | 19,091                 | 19,220   | 72,245  | 72,223   | 82,932  | 88,141   |
| 30     | 55,809             | 56,058   | 19,064                 | 19,077   | 72,109  | 72,086   | 83,208  | 88,164   |
| 令和元年度  | 56,049             | 56,256   | 19,126                 | 19,130   | 72,042  | 72,020   | 83,644  | 88,348   |
| 2      | 56,358             | 56,529   | 19,282                 | 19,315   | 72,039  | 72,017   | 84,173  | 88,640   |
| 3      | 56,479             | 56,621   | 19,398                 | 19,466   | 71,868  | 71,848   | 84,349  | 88,584   |

令和3年度末における老齢基礎年金（25年以上）の受給者の平均年金月額は、5万7千円となっている。繰上げ・繰下げ状況の別にみると、繰上げが4万4千円、本来が5万8千円、繰下げが7万5千円となっている。（表46）

**表46 国民年金 老齢基礎年金（25年以上）受給者状況の推移**

（年度末現在、単位：万人、円）

|        | 総 数   |        | 繰 上 げ |        | 本 来   |        | 繰 下 げ |        |
|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
|        | 受給者数  | 平均年金月額 | 受給者数  | 平均年金月額 | 受給者数  | 平均年金月額 | 受給者数  | 平均年金月額 |
| 平成29年度 | 3,125 | 55,918 | 387   | 43,268 | 2,696 | 57,410 | 42    | 76,655 |
| 30     | 3,177 | 56,058 | 380   | 43,479 | 2,752 | 57,466 | 45    | 76,274 |
| 令和元年度  | 3,218 | 56,256 | 373   | 43,665 | 2,796 | 57,592 | 49    | 75,896 |
| 2      | 3,254 | 56,529 | 364   | 43,892 | 2,835 | 57,783 | 55    | 75,723 |
| 3      | 3,274 | 56,621 | 355   | 43,985 | 2,859 | 57,795 | 60    | 75,260 |

注. 老齢基礎年金の受給資格期間を原則として25年以上有する受給者を計上している。

### ③ 老齢年金の年金月額階級別受給権者数

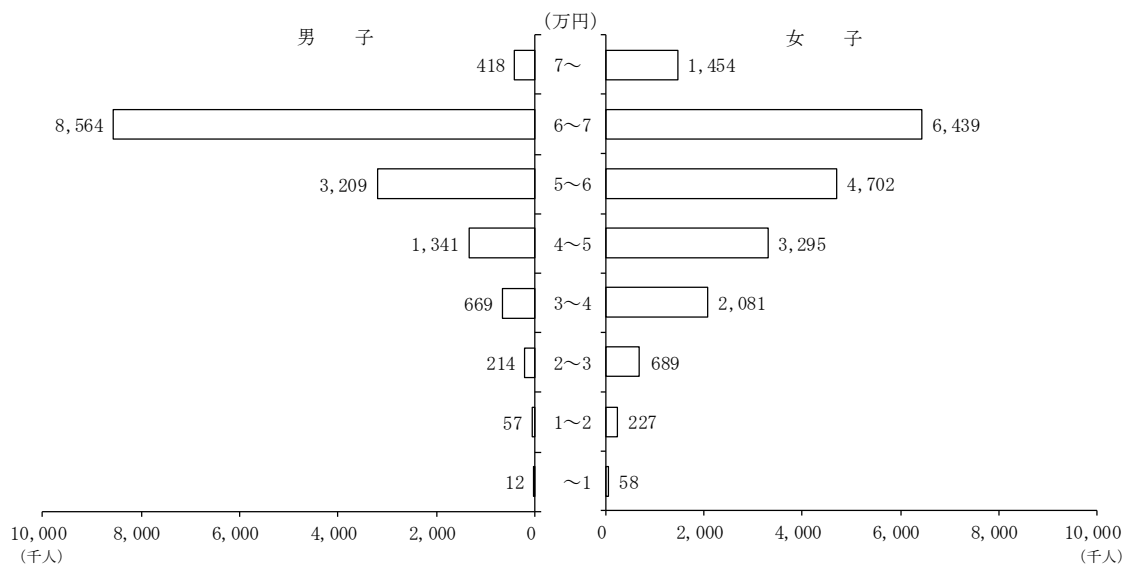
令和3年度末における国民年金の老齢年金受給権者の年金月額階級別分布をみると男女共に6万円以上7万円未満が最も多くなっている。(表47、図26)

**表47 国民年金 老齢年金の年金月額階級別受給権者数(令和3年度末)**

| 年金月額      | 総 数        |            |            |                      |           |           |                          |          |           |
|-----------|------------|------------|------------|----------------------|-----------|-----------|--------------------------|----------|-----------|
|           | 計          |            |            | (再掲)基礎のみ・旧国年(5年年金除く) |           |           | (再掲)基礎のみ共済なし・旧国年(5年年金除く) |          |           |
|           | 人          | 男子         | 女子         | 人                    | 男子        | 女子        | 人                        | 男子       | 女子        |
| 合 計       | 33,428,985 | 14,483,843 | 18,945,142 | 6,334,418            | 1,541,625 | 4,792,793 | 5,224,702                | 972,273  | 4,252,429 |
| 万円以上 万円未満 |            |            |            |                      |           |           |                          |          |           |
| ～ 1       | 70,027     | 12,175     | 57,852     | 30,072               | 1,566     | 28,506    | 29,706                   | 1,386    | 28,320    |
| 1 ～ 2     | 284,152    | 56,898     | 227,254    | 102,094              | 10,245    | 91,849    | 101,112                  | 9,732    | 91,380    |
| 2 ～ 3     | 903,006    | 213,856    | 689,150    | 294,214              | 37,539    | 256,675   | 291,579                  | 36,347   | 255,232   |
| 3 ～ 4     | 2,749,550  | 668,907    | 2,080,643  | 976,602              | 139,913   | 836,689   | 966,149                  | 135,652  | 830,497   |
| 4 ～ 5     | 4,636,048  | 1,340,591  | 3,295,457  | 1,034,264            | 218,627   | 815,637   | 968,980                  | 184,953  | 784,027   |
| 5 ～ 6     | 7,910,730  | 3,208,727  | 4,702,003  | 1,349,431            | 333,862   | 1,015,569 | 1,082,986                | 183,800  | 899,186   |
| 6 ～ 7     | 15,003,006 | 8,564,339  | 6,438,667  | 2,055,655            | 695,689   | 1,359,966 | 1,322,143                | 325,801  | 996,342   |
| 7 ～       | 1,872,466  | 418,350    | 1,454,116  | 492,086              | 104,184   | 387,902   | 462,047                  | 94,602   | 367,445   |
| 平均年金月額    | 円 56,368   | 円 59,013   | 円 54,346   | 円 53,074             | 円 56,871  | 円 51,852  | 円 51,384                 | 円 54,480 | 円 50,676  |

- 注1. 旧法老齢年金の受給権者と新法老齢基礎年金の受給権者(受給資格期間を原則として25年以上有する者)の合計であり、老齢基礎年金受給権者には、被用者年金が上乗せされている者を含む。
2. 「基礎のみ・旧国年(5年年金除く)」とは、同一の年金種別の厚生年金保険(第1号)(旧共済組合を除く)の受給権を有しない老齢基礎年金受給権者及び旧法国民年金(5年年金除く)の受給権者をいう。
3. 「基礎のみ共済なし」とは「基礎のみ」の受給権者のうち、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間(平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む)を有しない受給権者をいう。

**図26 国民年金 老齢年金の年金月額階級別受給権者数(令和3年度末)**



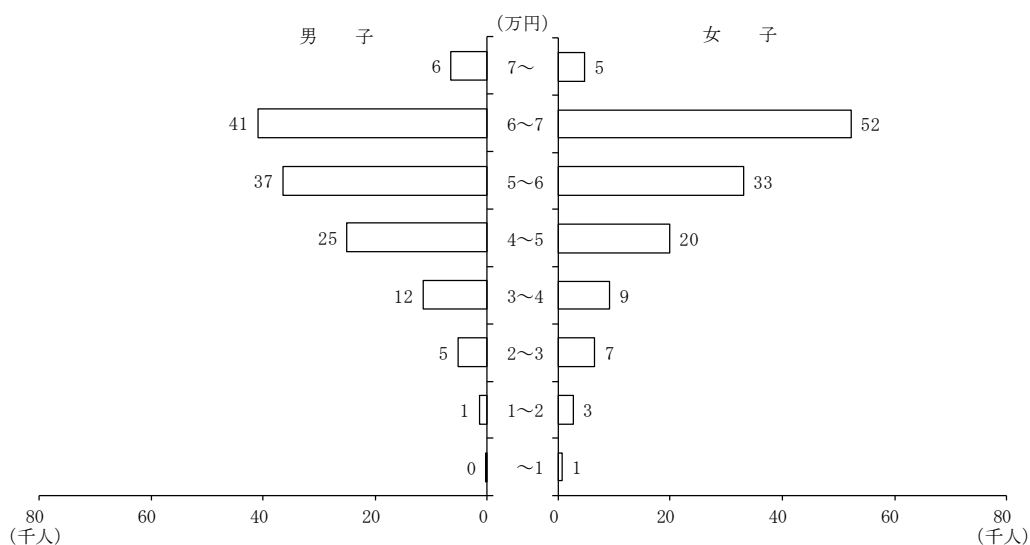
令和3年度に新規裁定された国民年金の老齢年金受給権者の年金月額階級別分布をみると男女共に6万円以上7万円未満が最も多くなっている。(表48、図27)

**表48 国民年金 老齢年金の年金月額階級別受給権者数(令和3年度新規裁定)**

| 年金月額      | 総数       |          |          |          |          |          | (再掲)基礎のみ・旧国年(5年年金除く) |          |          | (再掲)基礎のみ共済なし・旧国年(5年年金除く) |    |    |
|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------------------|----------|----------|--------------------------|----|----|
|           | 計        |          |          | 計        |          |          | 計                    |          |          | 計                        |    |    |
|           | 人        | 男子       | 女子       | 人        | 男子       | 女子       | 人                    | 男子       | 女子       | 人                        | 男子 | 女子 |
| 合計        | 256,855  | 127,616  | 129,239  | 124,710  | 48,517   | 76,193   | 61,174               | 19,950   | 41,224   |                          |    |    |
| 万円以上 万円未満 |          |          |          |          |          |          |                      |          |          |                          |    |    |
| ～ 1       | 995      | 275      | 720      | 388      | 41       | 347      | 377                  | 37       | 340      |                          |    |    |
| 1 ～ 2     | 4,164    | 1,489    | 2,675    | 1,574    | 436      | 1,138    | 1,549                | 423      | 1,126    |                          |    |    |
| 2 ～ 3     | 11,798   | 5,219    | 6,579    | 3,678    | 1,331    | 2,347    | 3,579                | 1,272    | 2,307    |                          |    |    |
| 3 ～ 4     | 20,752   | 11,557   | 9,195    | 3,653    | 1,282    | 2,371    | 3,295                | 1,055    | 2,240    |                          |    |    |
| 4 ～ 5     | 44,986   | 25,045   | 19,941   | 11,661   | 4,529    | 7,132    | 9,462                | 3,076    | 6,386    |                          |    |    |
| 5 ～ 6     | 69,668   | 36,544   | 33,124   | 34,388   | 14,916   | 19,472   | 16,388               | 4,264    | 12,124   |                          |    |    |
| 6 ～ 7     | 93,266   | 41,014   | 52,252   | 62,296   | 22,224   | 40,072   | 21,783               | 7,203    | 14,580   |                          |    |    |
| 7 ～       | 11,226   | 6,473    | 4,753    | 7,072    | 3,758    | 3,314    | 4,741                | 2,620    | 2,121    |                          |    |    |
| 平均年金月額    | 円 54,050 | 円 53,828 | 円 54,268 | 円 58,186 | 円 58,689 | 円 57,865 | 円 54,744             | 円 56,082 | 円 54,097 |                          |    |    |

- 注1. 旧法老齢年金の受給権者と新法老齢基礎年金の受給権者(受給資格期間を原則として25年以上有する者)の合計であり、老齢基礎年金受給権者には、被用者年金が上乗せされている者を含む。
2. 「基礎のみ・旧国年(5年年金除く)」とは、同一の年金種別の厚生年金保険(第1号)(旧共済組合を除く)の受給権を有しない老齢基礎年金受給権者及び旧法国民年金(5年年金除く)の受給権者をいう。
3. 「基礎のみ共済なし」とは「基礎のみ」の受給権者のうち、共済組合等の組合員等たる厚生年金保険の被保険者期間(平成27年9月以前の共済組合等の組合員等の期間を含む)を有しない受給権者をいう。

**図27 国民年金 老齢年金の年金月額階級別受給権者数(令和3年度新規裁定)**



#### 4. 特別障害給付金

令和3年度末における特別障害給付金の支給決定状況は、障害等級1級が1,941件、2級が6,524件、合計8,465件となっている。このうち、学生の支給決定状況は、1級が982件、2級が4,141件、合計5,123件となっており、配偶者の支給決定状況は、1級が959件、2級が2,383件、合計3,342件となっている。

また、平成17年4月から令和4年3月末までの累積不支給決定件数は、1,457件となっている。

(表49)

**表49 都道府県別 特別障害給付金支給決定状況（令和3年度末）**

| 都道府県 | 特別障害者数 |       |       |       |     |       |       |     |       | 不支給決定件数 |
|------|--------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-----|-------|---------|
|      | 特別障害者数 |       |       | 学生    |     |       | 配偶者   |     |       |         |
|      | 合計     | 1級    | 2級    | 合計    | 1級  | 2級    | 合計    | 1級  | 2級    |         |
| 総数   | 8,465  | 1,941 | 6,524 | 5,123 | 982 | 4,141 | 3,342 | 959 | 2,383 | 1,457   |
| 北海道  | 474    | 108   | 366   | 233   | 29  | 204   | 241   | 79  | 162   | 79      |
| 青森   | 79     | 40    | 39    | 46    | 18  | 28    | 33    | 22  | 11    | 20      |
| 岩手   | 84     | 40    | 44    | 54    | 24  | 30    | 30    | 16  | 14    | 4       |
| 宮城   | 144    | 30    | 114   | 98    | 18  | 80    | 46    | 12  | 34    | 23      |
| 秋田   | 67     | 27    | 40    | 44    | 13  | 31    | 23    | 14  | 9     | 11      |
| 山形   | 67     | 19    | 48    | 48    | 12  | 36    | 19    | 7   | 12    | 2       |
| 福島   | 136    | 33    | 103   | 86    | 19  | 67    | 50    | 14  | 36    | 5       |
| 茨城   | 179    | 50    | 129   | 113   | 25  | 88    | 66    | 25  | 41    | 33      |
| 栃木   | 105    | 36    | 69    | 56    | 15  | 41    | 49    | 21  | 28    | 12      |
| 群馬   | 130    | 62    | 68    | 85    | 39  | 46    | 45    | 23  | 22    | 22      |
| 埼玉   | 360    | 59    | 301   | 204   | 32  | 172   | 156   | 27  | 129   | 66      |
| 千葉   | 334    | 90    | 244   | 193   | 46  | 147   | 141   | 44  | 97    | 73      |
| 東京都  | 701    | 162   | 539   | 517   | 100 | 417   | 184   | 62  | 122   | 128     |
| 神奈川県 | 614    | 154   | 460   | 331   | 67  | 264   | 283   | 87  | 196   | 84      |
| 新潟   | 130    | 26    | 104   | 79    | 12  | 67    | 51    | 14  | 37    | 11      |
| 富山   | 80     | 9     | 71    | 55    | 7   | 48    | 25    | 2   | 23    | 14      |
| 石川   | 87     | 11    | 76    | 58    | 4   | 54    | 29    | 7   | 22    | 7       |
| 福井   | 55     | 6     | 49    | 44    | 5   | 39    | 11    | 1   | 10    | 8       |
| 山梨   | 69     | 10    | 59    | 57    | 6   | 51    | 12    | 4   | 8     | 12      |
| 長野   | 112    | 19    | 93    | 90    | 14  | 76    | 22    | 5   | 17    | 23      |
| 岐阜   | 99     | 26    | 73    | 61    | 14  | 47    | 38    | 12  | 26    | 24      |
| 静岡県  | 207    | 41    | 166   | 133   | 22  | 111   | 74    | 19  | 55    | 34      |
| 愛知県  | 438    | 66    | 372   | 272   | 36  | 236   | 166   | 30  | 136   | 76      |
| 三重   | 99     | 15    | 84    | 59    | 10  | 49    | 40    | 5   | 35    | 16      |
| 滋賀   | 52     | 11    | 41    | 33    | 5   | 28    | 19    | 6   | 13    | 22      |
| 京都   | 188    | 29    | 159   | 94    | 8   | 86    | 94    | 21  | 73    | 35      |
| 大阪   | 609    | 149   | 460   | 283   | 63  | 220   | 326   | 86  | 240   | 59      |
| 兵庫県  | 339    | 79    | 260   | 176   | 34  | 142   | 163   | 45  | 118   | 90      |
| 奈良   | 108    | 29    | 79    | 63    | 14  | 49    | 45    | 15  | 30    | 27      |
| 和歌山  | 66     | 23    | 43    | 40    | 12  | 28    | 26    | 11  | 15    | 12      |
| 鳥取   | 45     | 5     | 40    | 28    | 3   | 25    | 17    | 2   | 15    | 13      |
| 島根   | 72     | 17    | 55    | 52    | 11  | 41    | 20    | 6   | 14    | 7       |
| 岡山   | 209    | 55    | 154   | 124   | 28  | 96    | 85    | 27  | 58    | 23      |
| 広島   | 291    | 58    | 233   | 199   | 38  | 161   | 92    | 20  | 72    | 68      |
| 山口   | 154    | 57    | 97    | 103   | 33  | 70    | 51    | 24  | 27    | 40      |
| 徳島   | 60     | 23    | 37    | 37    | 14  | 23    | 23    | 9   | 14    | 10      |
| 香川   | 72     | 10    | 62    | 54    | 7   | 47    | 18    | 3   | 15    | 27      |
| 愛媛   | 115    | 21    | 94    | 60    | 7   | 53    | 55    | 14  | 41    | 19      |
| 高知   | 53     | 7     | 46    | 36    | 4   | 32    | 17    | 3   | 14    | 6       |
| 福岡   | 442    | 66    | 376   | 282   | 35  | 247   | 160   | 31  | 129   | 95      |
| 佐賀   | 57     | 14    | 43    | 39    | 8   | 31    | 18    | 6   | 12    | 11      |
| 長崎   | 111    | 34    | 77    | 66    | 17  | 49    | 45    | 17  | 28    | 13      |
| 熊本   | 142    | 36    | 106   | 89    | 20  | 69    | 53    | 16  | 37    | 12      |
| 大宮   | 123    | 19    | 104   | 61    | 7   | 54    | 62    | 12  | 50    | 30      |
| 分岐   | 92     | 26    | 66    | 45    | 8   | 37    | 47    | 18  | 29    | 11      |
| 鹿児島  | 152    | 23    | 129   | 100   | 11  | 89    | 52    | 12  | 40    | 24      |
| 沖縄   | 63     | 11    | 52    | 43    | 8   | 35    | 20    | 3   | 17    | 16      |

注. 「不支給決定件数」は、平成17年4月～令和4年3月末までの累計である。

## (参考資料)

## 都道府県別 老齢年金受給者数及び平均年金月額（令和3年度末）

| 都道府県 | 厚生年金保険（第1号） |         | 国民年金       |        |
|------|-------------|---------|------------|--------|
|      | 受給者数        | 平均年金月額  | 受給者数       | 平均年金月額 |
|      | 人           | 円       | 人          | 円      |
| 総数   | 15,615,077  | 145,665 | 33,039,019 | 56,479 |
| 北海道  | 635,393     | 135,888 | 1,522,449  | 55,509 |
| 青森   | 147,517     | 122,111 | 389,460    | 53,933 |
| 岩手   | 174,498     | 126,262 | 387,550    | 57,407 |
| 宮城   | 286,354     | 139,086 | 611,768    | 56,278 |
| 秋田   | 153,048     | 122,914 | 341,614    | 55,824 |
| 山形   | 174,584     | 124,517 | 346,180    | 57,453 |
| 福島   | 276,233     | 130,103 | 552,607    | 56,653 |
| 茨城   | 350,377     | 147,004 | 788,523    | 56,228 |
| 栃木   | 250,589     | 142,979 | 531,789    | 56,380 |
| 群馬   | 255,080     | 142,449 | 547,412    | 57,496 |
| 埼玉県  | 831,584     | 156,319 | 1,792,742  | 55,990 |
| 千葉県  | 716,001     | 160,017 | 1,589,171  | 56,332 |
| 東京都  | 1,249,640   | 158,661 | 2,775,010  | 55,381 |
| 神奈川県 | 1,009,400   | 165,321 | 2,121,680  | 56,394 |
| 新潟県  | 371,373     | 132,328 | 683,654    | 58,725 |
| 富山県  | 188,376     | 138,775 | 317,916    | 60,034 |
| 石川県  | 171,247     | 136,136 | 314,525    | 58,997 |
| 福井県  | 133,853     | 134,440 | 221,441    | 59,339 |
| 山梨県  | 103,113     | 138,408 | 237,079    | 56,077 |
| 長野県  | 331,919     | 138,516 | 623,221    | 59,050 |
| 岐阜県  | 270,333     | 144,253 | 568,769    | 58,304 |
| 静岡県  | 546,307     | 145,975 | 1,045,648  | 58,168 |
| 愛知県  | 868,592     | 154,984 | 1,771,805  | 57,077 |
| 三重県  | 248,813     | 146,086 | 501,309    | 58,493 |
| 滋賀県  | 186,542     | 148,822 | 356,933    | 58,244 |
| 京都府  | 307,637     | 146,783 | 673,512    | 55,395 |
| 大阪府  | 964,729     | 151,568 | 2,096,873  | 54,335 |
| 兵庫県  | 684,840     | 154,247 | 1,448,433  | 56,279 |
| 奈良県  | 165,442     | 157,601 | 393,776    | 56,010 |
| 和歌山県 | 113,809     | 141,088 | 287,659    | 54,794 |
| 鳥取県  | 92,752      | 127,450 | 167,612    | 58,585 |
| 島根県  | 118,724     | 127,819 | 215,706    | 59,276 |
| 岡山県  | 291,230     | 140,558 | 534,323    | 58,836 |
| 広島県  | 403,074     | 145,408 | 767,240    | 58,184 |
| 山口県  | 217,252     | 143,001 | 436,162    | 58,278 |
| 徳島県  | 110,998     | 127,921 | 223,057    | 55,886 |
| 香川県  | 152,006     | 138,241 | 286,604    | 58,950 |
| 愛媛県  | 190,530     | 134,498 | 414,825    | 56,861 |
| 高知県  | 102,518     | 126,784 | 224,172    | 55,129 |
| 福岡県  | 626,553     | 140,261 | 1,288,211  | 55,472 |
| 佐賀県  | 111,621     | 128,208 | 234,071    | 58,158 |
| 長崎県  | 174,053     | 131,813 | 403,902    | 55,618 |
| 熊本県  | 225,654     | 126,589 | 513,075    | 56,918 |
| 大宮   | 159,759     | 130,779 | 347,290    | 55,448 |
| 宮崎県  | 145,769     | 123,220 | 324,986    | 56,469 |
| 鹿児島県 | 209,121     | 127,088 | 481,504    | 56,786 |
| 沖縄県  | 103,986     | 123,755 | 296,157    | 52,112 |
| その他  | 12,254      | 128,712 | 39,614     | 29,419 |

注1. 新法老齢厚生年金については、旧法の老齢年金に相当するものを「老齢年金」としている。新法退職共済年金についても同様。

2. 厚生年金保険（第1号）の平均年金月額には、基礎年金月額を含む。

3. 国民年金については、旧法老齢年金の受給者と新法老齢基礎年金の受給者（受給資格期間を原則として25年以上有する者）の合計であり、老齢基礎年金受給者には、被用者年金を上乗せして受給している者を含む。



## 参考. 厚生年金保険（被用者年金一元化後）の状況（令和3年度末現在）

この統計は、平成27年10月の被用者年金一元化により新たに厚生年金保険の適用対象となった、国家公務員共済組合、地方公務員共済組合及び日本私立学校振興・共済事業団（以下「共済組合等」という。）の情報を含めた統計である。

ただし、給付状況については、共済組合等で共済年金として受給権の発生した分の情報を含まない。

### (1) 適用状況

令和3年度末の厚生年金保険の適用事業所数は261万か所となっている。

被保険者数は4,536万人（男子2,750万人、女子1,786万人）、標準報酬月額平均は33万円（男子37万円、女子26万円）となっている。（表50）

表50 制度別適用状況（令和3年度末）

|          | 事業所数（千か所） | 被保険者数(千人) | 標準報酬月額平均(円) |
|----------|-----------|-----------|-------------|
| 厚生年金保険 計 | 2,614     | 45,357    | 327,278     |
| 男子       | ・         | 27,497    | 368,753     |
| 女子       | ・         | 17,860    | 263,422     |
| 国民年金     | ・         | 21,939    | ・           |
| 合計       | ・         | 67,296    | ・           |
| 総人口      | ・         | 125,071   | ・           |
| うち20～59歳 | ・         | 61,246    | ・           |

注1. 事業所数について、第1号厚生年金被保険者の属する事業所は、一定の目的のもとに継続的に事業を行う場所であって、必ずしも同一区画の場所を指しているわけではなく、例えば本店と支店といった複数区画の事業所でも、一括して厚生年金保険が適用されている場合は、1事業所としている。また、第2号厚生年金被保険者の属する事業所は各共済組合支部数、第3号厚生年金被保険者の属する事業所は支部数等、第4号厚生年金被保険者の属する事業所は学校数を計上している。

2. 第1号厚生年金被保険者のうち、坑内員及び船員は全員男子とみなした。

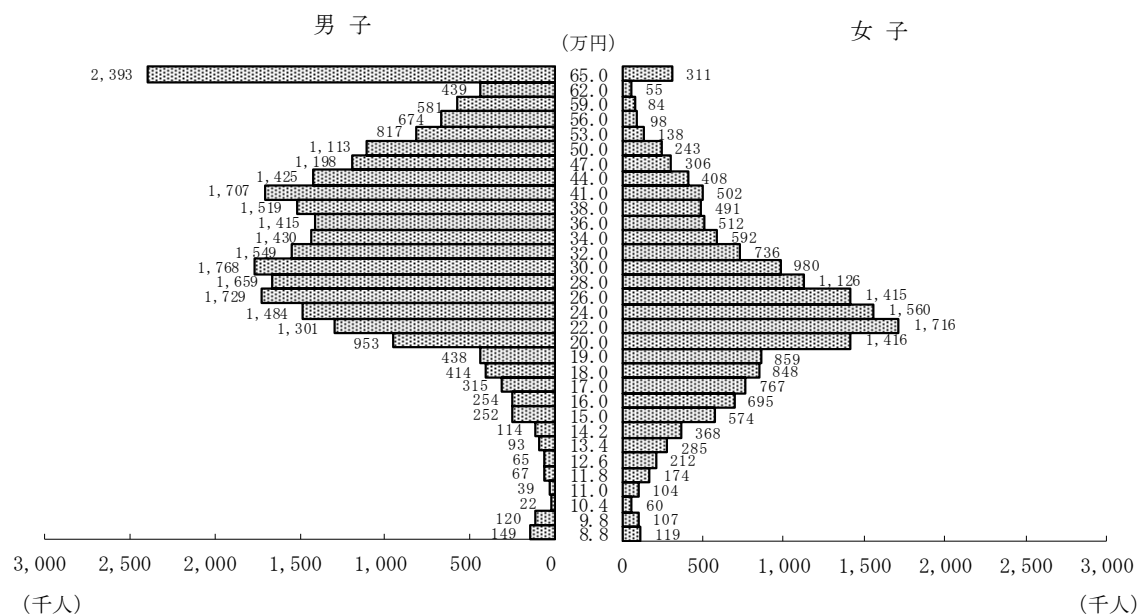
3. 厚生年金保険被保険者数は、第3号厚生年金被保険者における遡及訂正等の関係から、「1. 公的年金制度（総括）」の被保険者数とは一致しない。

4. 国民年金に計上している被保険者種別は、国民年金第1号被保険者（任意加入被保険者を含む）、国民年金第3号被保険者である。

5. 総人口は翌年度4月1日現在の総人口（確定値）（総務省統計局人口推計月報）である。

標準報酬月額別被保険者数の分布をみると、男子では上限の第32級（65万円）が239万人と最も多くなっている一方、女子は第15級（22万円）が172万人と最も多くなっている。（図28）

図28 厚生年金保険 標準報酬月額別被保険者数（令和3年度末）



注1. 第1号厚生年金被保険者のうち、坑内員及び船員は全員男子とみなした。

2. 厚生年金保険標準報酬月額別被保険者数の合計は、第3号厚生年金被保険者における遡及訂正等の関係から、「1. 公的年金制度（総括）」の被保険者数とは一致しない。

## (2) 受給（権）者数

### ① 受給者数

令和3年度末における厚生年金保険の受給者数は3,652万人となっている。

新法厚生年金保険の受給者の内訳を年金種別別にみると、老齢年金が1,566万人、通算老齢年金が1,395万人、障害年金が47万人、遺族年金が546万人となっている。（表51）

**表51 厚生年金保険 受給者数（令和3年度末）**

|                  | 合 計    |       | 旧法厚生年金保険 |     | 旧法船員保険 |     | 新法厚生年金保険 |      | 旧共済組合 |     |
|------------------|--------|-------|----------|-----|--------|-----|----------|------|-------|-----|
|                  | 千人     | %     | 千人       | %   | 千人     | %   | 千人       | %    | 千人    | %   |
| 老 齢 年 金          | 16,060 | 44.0  | 216      | 0.6 | 5      | 0.0 | 15,661   | 42.9 | 179   | 0.5 |
| 通算老齢年金<br>・25年未満 | 14,163 | 38.8  | 158      | 0.4 | 1      | 0.0 | 13,945   | 38.2 | 59    | 0.2 |
| 障 害 年 金          | 501    | 1.4   | 27       | 0.1 | 1      | 0.0 | 471      | 1.3  | 2     | 0.0 |
| 遺 族 年 金          | 5,776  | 15.8  | 247      | 0.7 | 9      | 0.0 | 5,456    | 14.9 | 64    | 0.2 |
| 通算遺族年金           | 15     | 0.0   | 15       | 0.0 | 0      | 0.0 | ・        | ・    | 0     | 0.0 |
| 合 計              | 36,517 | 100.0 | 663      | 1.8 | 16     | 0.0 | 35,533   | 97.3 | 305   | 0.8 |

注1. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。旧共済組合の新法退職共済年金についても同様。

2. 新法老齢厚生年金の「老齢年金」、「通算老齢年金・25年未満」において、平成27年10月以降に受給権の発生した者については、年金分割によるみなし期間を含んだ被保険者期間にて判定している。

3. 「旧共済組合」は、厚生年金保険に統合された時点で旧J R共済、旧NTT共済、旧JT共済又は旧農林共済の受給権が発生していた受給者を計上している。

4. 割合は、厚生年金保険の全受給者数に対するものである。

### ② 受給権者数

令和3年度末における厚生年金保険の受給権者数は3,836万人で、その内訳を年金種別別にみると、老齢年金が1,664万人、通算老齢年金が1,486万人、障害年金が69万人、遺族給付が616万人となっている。（表52）

**表52 厚生年金保険 受給権者数の推移**

（年度末現在、単位：千人）

| 年度     | 合計     | 老 齢 年 金 | 通算老齢年金<br>・25年未満 | 障 害 年 金 | 遺 族 給 付 |
|--------|--------|---------|------------------|---------|---------|
| 平成23年度 | 33,034 | 14,840  | 12,352           | 553     | 5,290   |
| 24     | 34,053 | 15,233  | 12,862           | 564     | 5,393   |
| 25     | 34,555 | 15,230  | 13,258           | 573     | 5,493   |
| 26     | 35,258 | 15,422  | 13,662           | 584     | 5,590   |
| 27     | 36,049 | 15,725  | 14,048           | 594     | 5,681   |
| 28     | 36,467 | 15,832  | 14,248           | 607     | 5,779   |
| 29     | 37,555 | 16,162  | 14,911           | 621     | 5,861   |
| 30     | 37,865 | 16,448  | 14,832           | 637     | 5,947   |
| 令和元年度  | 37,913 | 16,374  | 14,863           | 655     | 6,022   |
| 2      | 38,284 | 16,521  | 15,003           | 674     | 6,087   |
| 3      | 38,356 | 16,640  | 14,859           | 695     | 6,162   |

注1. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。旧共済組合の新法退職共済年金についても同様。

2. 新法老齢厚生年金の「老齢年金」、「通算老齢年金・25年未満」において、平成27年10月以降に受給権の発生した者については、年金分割によるみなし期間を含んだ被保険者期間にて判定している。

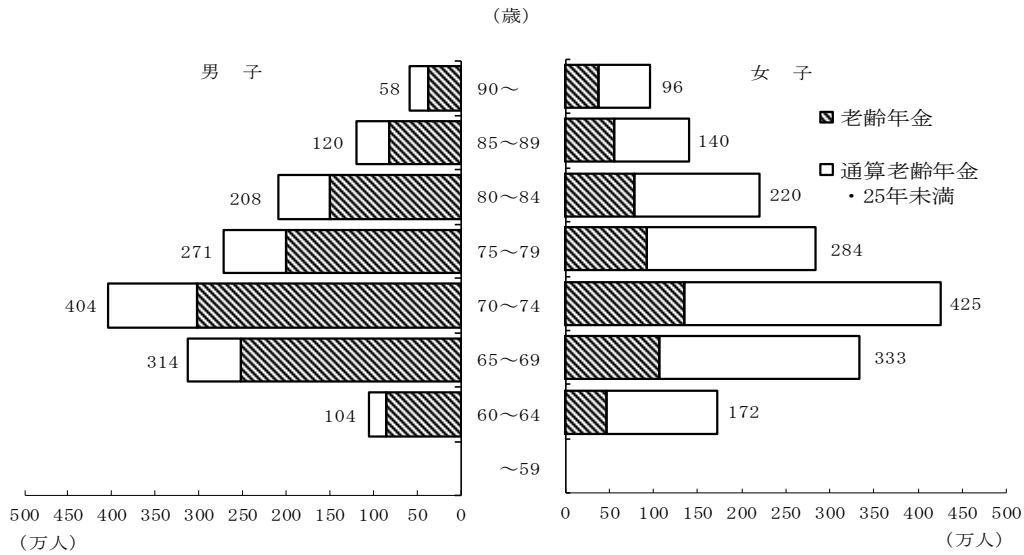
3. 「遺族給付」には、通算遺族年金を含む。

4. 平成29年度以前において、遺族厚生年金が、主に国家公務員共済組合から支給される者については、母、祖父母、孫が含まれていない。

### ③ 老齢給付の年齢階級別受給権者数

令和3年度末における厚生年金保険の老齢給付の受給権者3,150万人の年齢階級別分布をみると、男女共に70～74歳が最も多い（男子は404万人、女子は425万人）。（図29）

図29 厚生年金保険 老齢給付の年齢階級別受給権者数（令和3年度末）

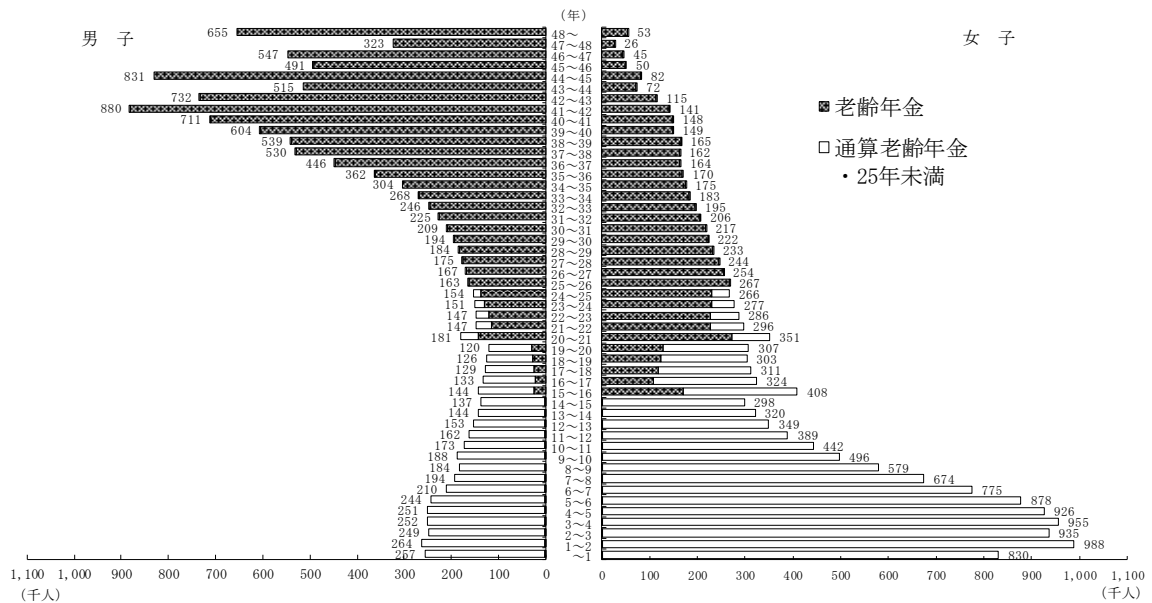


注. 新法老齢厚生年金の「老齢年金」、「通算老齢年金・25年未満」において、平成27年10月以降に受給権の発生した者については、年金分割によるみなし期間を含んだ被保険者期間にて判定している。

### ④ 老齢給付の被保険者期間別受給権者数

令和3年度末における厚生年金保険の老齢給付受給権者数を被保険者期間別にみると、男子では41年以上42年未満が最も多く（88万人）、女子では1年以上2年未満が最も多く（99万人）になっている。（図30）

図30 厚生年金保険 老齢給付の被保険者期間別受給権者数（令和3年度末）



注1. 新法老齢厚生年金の「老齢年金」、「通算老齢年金・25年未満」において、平成27年10月以降に受給権の発生した者については、年金分割によるみなし期間を含んだ被保険者期間にて判定している。

2. 被保険者期間には、年金分割によるみなし被保険者期間を含んでいる。

### (3) 年金額

#### ① 年金総額

令和3年度末における厚生年金保険の受給者の年金総額は27兆1,912億円となっている。

新法厚生年金保険の受給者の年金総額の内訳を年金種別別にみると、老齢年金が17兆9,968億円、通算老齢年金が2兆4,273億円、障害年金が3,077億円、遺族年金が5兆4,053億円となっている。

(表53)

**表53 厚生年金保険 受給者年金総額（令和3年度末）**

|                  | 合 計     |       | 旧法厚生年金保険 |     | 旧法船員保険 |     | 新法厚生年金保険 |      | 旧共済組合 |     |
|------------------|---------|-------|----------|-----|--------|-----|----------|------|-------|-----|
|                  | 億円      | %     | 億円       | %   | 億円     | %   | 億円       | %    | 億円    | %   |
| 老 齢 年 金          | 185,957 | 68.4  | 3,330    | 1.2 | 135    | 0.0 | 179,968  | 66.2 | 2,524 | 0.9 |
| 通算老齢年金<br>・25年未満 | 25,000  | 9.2   | 597      | 0.2 | 2      | 0.0 | 24,273   | 8.9  | 128   | 0.0 |
| 障 害 年 金          | 3,436   | 1.3   | 320      | 0.1 | 19     | 0.0 | 3,077    | 1.1  | 21    | 0.0 |
| 遺 族 年 金          | 57,476  | 21.1  | 2,546    | 0.9 | 152    | 0.1 | 54,053   | 19.9 | 725   | 0.3 |
| 通算遺族年金           | 42      | 0.0   | 41       | 0.0 | 1      | 0.0 | ・        | ・    | 1     | 0.0 |
| 合 計              | 271,912 | 100.0 | 6,833    | 2.5 | 309    | 0.1 | 261,371  | 96.1 | 3,399 | 1.2 |

注1. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。旧共済組合の新法退職共済年金についても同様。

2. 新法老齢厚生年金の「老齢年金」、「通算老齢年金・25年未満」において、平成27年10月以降に受給権の発生した者については、年金分割によるみなし期間を含んだ被保険者期間にて判定している。

3. 平成27年9月以前に受給権の発生した、昭和16年4月2日以降生まれの特別支給の老齢厚生年金受給者のうち、老齢基礎年金を全額繰り上げた者については、その者の当該年金の年金総額に定額部分の停止額を含まない。

4. 「旧共済組合」は、厚生年金保険に統合された時点で旧J R共済、旧N T T共済、旧J T共済又は旧農林共済の受給権が発生していた受給者の当該年金の年金総額を計上している。

5. 割合は、厚生年金保険の受給者の年金総額全体に対するものである。

## ② 平均年金月額

令和3年度末における厚生年金保険の老齢給付の受給者平均年金月額は、併給する老齢基礎年金の額を含めて、老齢年金が15万円、通算老齢年金が6万3千円となっている。（表54）

表54 厚生年金保険 受給者平均年金月額の推移

（年度末現在、単位：円）

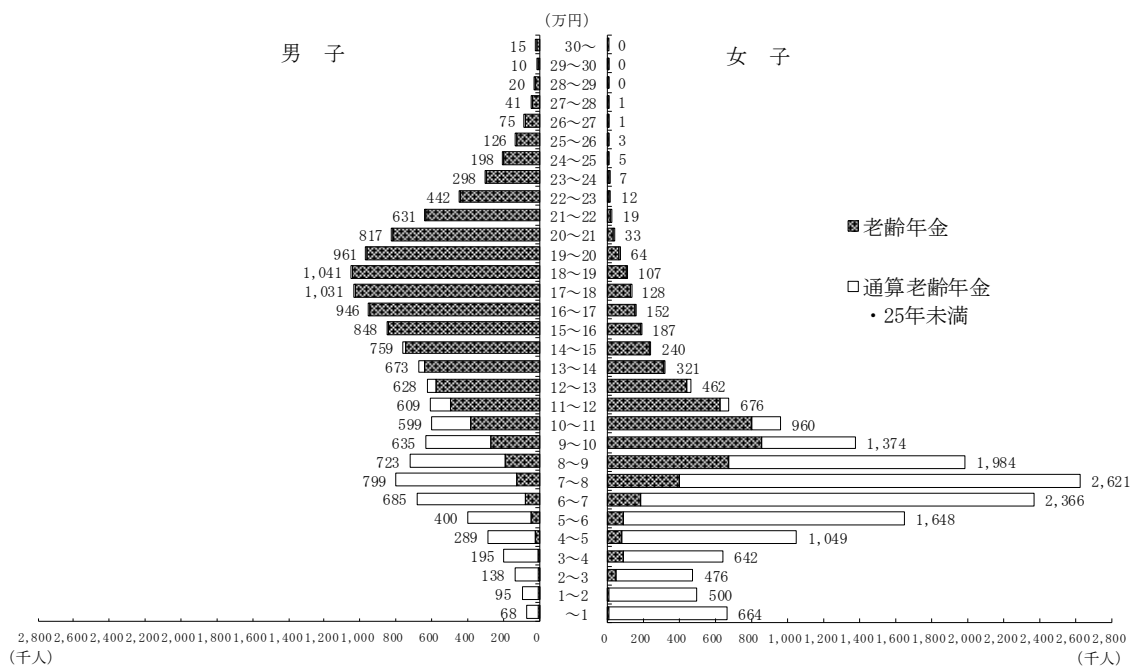
|        | 老齢年金    | （再掲）基礎      |            | 通算老齢年金<br>・25年未満 | 障害年金    | 遺族年金   |
|--------|---------|-------------|------------|------------------|---------|--------|
|        |         | または<br>定額あり | 及び<br>定額なし |                  |         |        |
| 平成29年度 | 148,970 | 155,951     | 79,701     | 59,409           | 103,086 | 84,712 |
| 30     | 148,771 | 155,927     | 81,833     | 60,449           | 103,201 | 84,485 |
| 令和元年度  | 149,792 | 155,691     | 82,062     | 61,337           | 103,232 | 84,314 |
| 2      | 150,352 | 155,766     | 82,086     | 62,011           | 103,085 | 84,234 |
| 3      | 150,485 | 155,358     | 84,499     | 63,202           | 103,026 | 83,928 |

- 注1. 新法老齢厚生年金のうち、旧法の老齢年金に相当するものは「老齢年金」に、それ以外のものは「通算老齢年金・25年未満」に計上している。旧共済組合の新法退職共済年金についても同様。
2. 新法老齢厚生年金の「老齢年金」、「通算老齢年金・25年未満」において、平成27年10月以降に受給権の発生した者については、年金分割によるみなし期間を含んだ被保険者期間にて判定している。
3. 「基礎または定額あり」とは、老齢基礎年金または特別支給の老齢厚生年金の定額部分を受給している者をいい、「基礎及び定額なし」とは、新法のうち、上記以外（老齢基礎年金及び特別支給の老齢厚生年金の定額部分を受給していない者）をいう。
4. 「遺族年金」には、通算遺族年金を含まない。
5. 平成29年度以前において、遺族厚生年金が、主に国家公務員共済組合から支給される者については、母、祖父母、孫が含まれていない。
6. 平均年金月額には基礎年金月額を含む。

## ③ 年金月額階級別受給権者数

令和3年度末における厚生年金保険の老齢給付受給権者の年金月額階級別分布をみると、男子は、通算老齢年金を中心に7～8万円をピークとする山と、老齢年金の18～19万円をピークとする山に分かれているが、女子では7～8万円がピークとなっている。（図31）

図31 厚生年金保険 老齢給付の年金月額階級別受給権者数（令和3年度末）



- 注1. 新法老齢厚生年金の「老齢年金」、「通算老齢年金・25年未満」において、平成27年10月以降に受給権の発生した者については、年金分割によるみなし期間を含んだ被保険者期間にて判定している。
2. 年金月額には、基礎年金月額を含む。

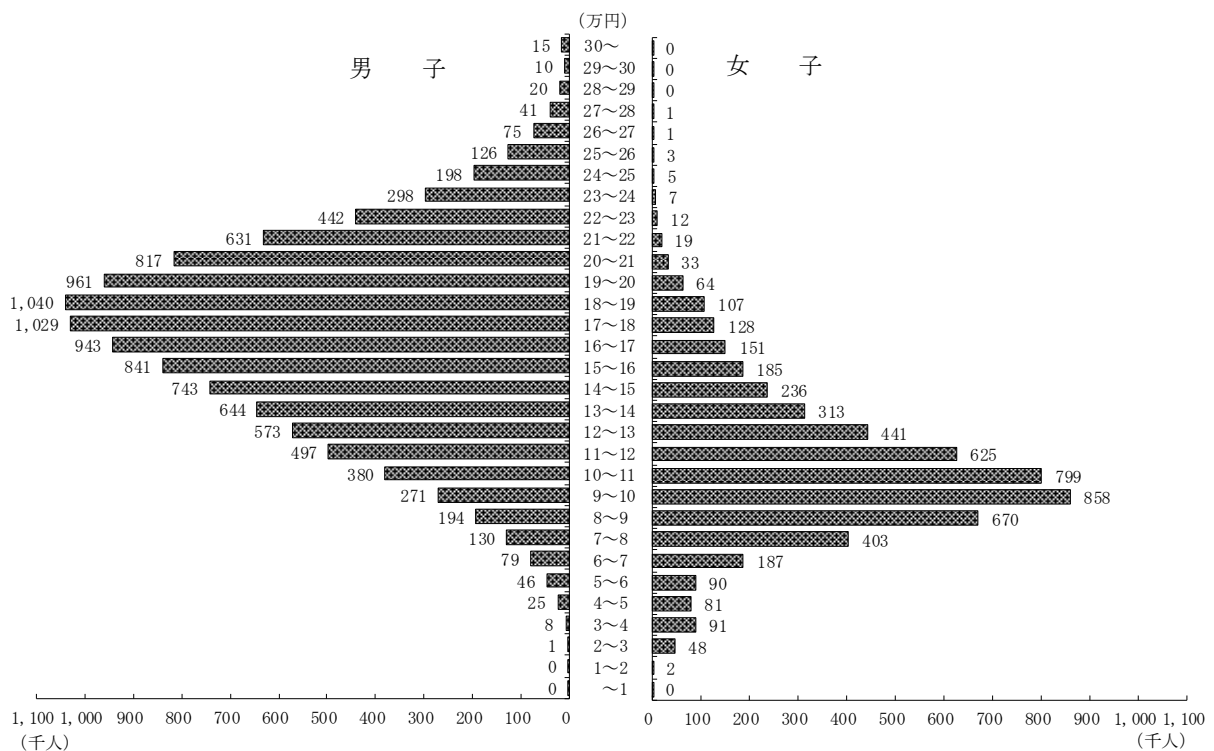
令和3年度末における厚生年金保険の老齢年金受給権者の年金月額階級別分布をみると、男子は、15～20万円が男子全体の43.4%と半数近くを占めており、より詳細にみると18～19万円をピークとする山型となっている。女子は、10～15万円が43.4%と半数近くを占め、次いで、5～10万円が39.7%となっており、より詳細にみると9～10万円をピークとする山型となっている。男子に比べ女子の分布は低い方に偏っている。（表55、図32）

**表55 厚生年金保険 老齢年金の年金月額階級別受給権者数（令和3年度末）**

| 年金月額      | 合 計     |       | 男 子     |       | 女 子     |       |
|-----------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
|           | 千人      | 割合 %  | 千人      | 割合 %  | 千人      | 割合 %  |
| 合 計       | 16,640  | 100.0 | 11,079  | 100.0 | 5,561   | 100.0 |
| 万円以上 万円未満 |         |       |         |       |         |       |
| ～ 5       | 256     | 1.5   | 34      | 0.3   | 222     | 4.0   |
| 5 ～ 10    | 2,928   | 17.6  | 720     | 6.5   | 2,209   | 39.7  |
| 10 ～ 15   | 5,252   | 31.6  | 2,838   | 25.6  | 2,414   | 43.4  |
| 15 ～ 20   | 5,449   | 32.7  | 4,813   | 43.4  | 635     | 11.4  |
| 20 ～ 25   | 2,462   | 14.8  | 2,386   | 21.5  | 76      | 1.4   |
| 25 ～ 30   | 277     | 1.7   | 272     | 2.5   | 5       | 0.1   |
| 30 ～      | 15      | 0.1   | 15      | 0.1   | 0       | 0.0   |
| 平均年金月額（円） | 148,797 |       | 168,663 |       | 109,220 |       |

注1. 新法老齢厚生年金については、旧法の老齢年金に相当するものを「老齢年金」としている。旧共済組合の新法退職共済年金についても同様。  
 2. 年金月額には、基礎年金月額を含む。

**図32 厚生年金保険 老齢年金の年金月額階級別受給権者数（令和3年度末）**



注. 年金月額には、基礎年金月額を含む。

#### ④ 離婚等に伴う年金分割の状況

厚生年金保険における離婚等に伴う保険料納付記録の分割件数の推移をみると、令和3年度に分割された件数は3万9千件で、前年度と比べ5千件増加している。分割件数のうち、3号分割のみの件数は1万2千件で、前年度と比べ2千件増加している。（表56）

**表56 厚生年金保険 離婚等に伴う保険料納付記録分割件数の推移**

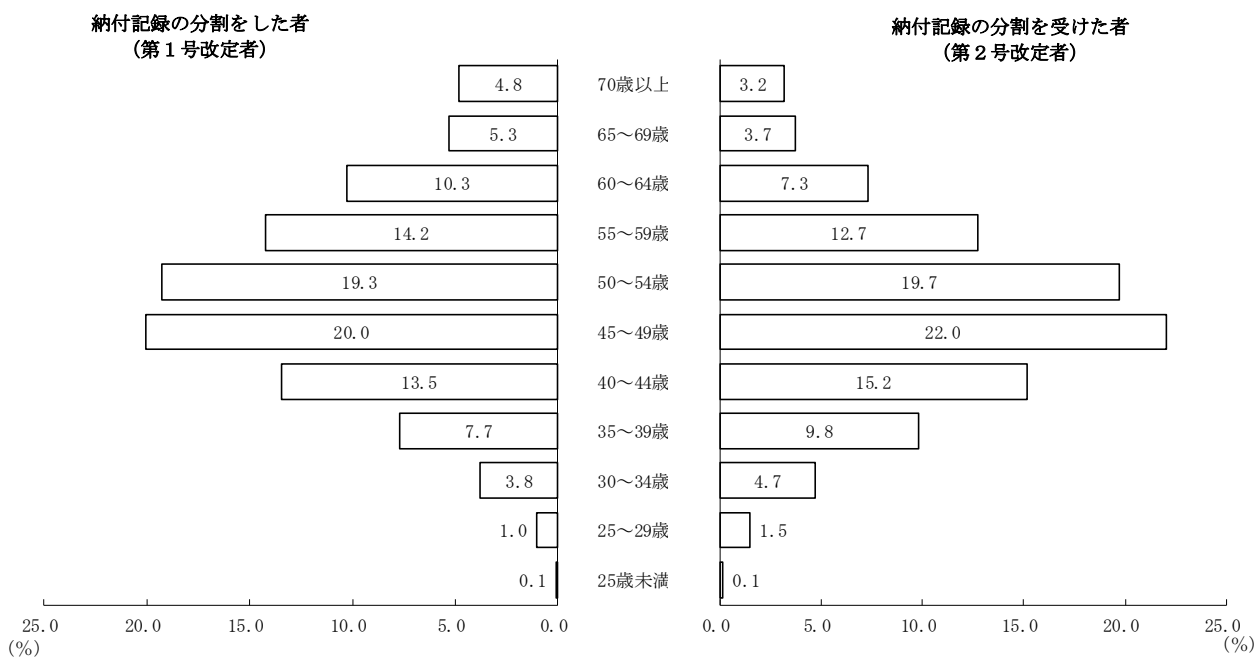
|        | 総数(件)  | 【参考】   |        |
|--------|--------|--------|--------|
|        |        | 離婚分割   | 3号分割のみ |
| 平成29年度 | 29,693 | 23,539 | 6,154  |
| 30     | 32,991 | 25,216 | 7,775  |
| 令和元年度  | 33,552 | 24,820 | 8,732  |
| 2      | 33,418 | 23,499 | 9,919  |
| 3      | 38,520 | 26,768 | 11,752 |

- 注1. 離婚分割とは、離婚等をした場合に、当事者の合意又は裁判所の決定により、婚姻期間中の厚生年金保険料納付記録の分割を行うことをいう。  
 注2. 3号分割とは、離婚等をした場合に、婚姻期間中（平成20年4月以後）の第3号被保険者期間に係る厚生年金保険料納付記録の分割を行うことをいう。  
 注3. 離婚分割による保険料納付記録分割件数には、離婚分割かつ3号分割を行った件数を含む。  
 注4. 離婚件数は、「人口動態統計月報（概数）」（厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室）による年度累計である。

#### <離婚分割に係る状況>

令和3年度における離婚分割者の年齢構成をみると、納付記録の分割をした者（第1号改定者）、納付記録の分割を受けた者（第2号改定者）ともに45～49歳の割合が最も高くなっている。（図33）

**図33 厚生年金保険 離婚分割者の年齢構成（令和3年度）**



離婚分割の分割対象期間別件数割合の推移をみると、令和3年度では20～25年の割合が19.7%と最も高くなっている。（表57）

**表57 厚生年金保険 離婚分割 分割対象期間別件数割合の推移**

（単位：％）

|        | 分割対象期間   |           |             |             |             |             |             |             |      |
|--------|----------|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------|
|        | 以上<br>未満 | 5年<br>～5年 | 10年<br>～10年 | 15年<br>～15年 | 20年<br>～20年 | 25年<br>～25年 | 30年<br>～30年 | 35年<br>～35年 | 40年～ |
| 平成29年度 | 3.1      | 9.1       | 16.7        | 19.3        | 18.0        | 14.4        | 9.1         | 5.0         | 5.3  |
| 30     | 3.4      | 8.3       | 16.1        | 19.7        | 18.8        | 14.6        | 8.9         | 4.9         | 5.3  |
| 令和元年度  | 3.4      | 8.3       | 14.6        | 18.3        | 19.4        | 16.0        | 16.0        | 5.5         | 5.5  |
| 2      | 3.6      | 8.5       | 13.9        | 18.9        | 19.9        | 16.1        | 16.1        | 5.1         | 4.9  |
| 3      | 3.7      | 9.0       | 12.5        | 19.0        | 19.7        | 16.8        | 16.8        | 5.0         | 4.9  |

注. 3号分割に係る期間を含まない。

離婚分割の按分割合別件数割合の推移をみると、按分割合50%の件数割合が94.5%とほとんどを占めている。（表58）

**表58 厚生年金保険 離婚分割 按分割合別件数割合の推移**

（単位：％）

|        | 按分割合     |             |             |             |             |      |
|--------|----------|-------------|-------------|-------------|-------------|------|
|        | 以上<br>未満 | 10%<br>～10% | 20%<br>～20% | 30%<br>～30% | 40%<br>～40% | 50%  |
| 平成29年度 | 0.2      | 0.4         | 0.8         | 1.8         | 2.4         | 94.4 |
| 30     | 0.4      | 0.5         | 0.9         | 1.9         | 2.2         | 94.2 |
| 令和元年度  | 0.3      | 0.7         | 1.0         | 1.9         | 1.8         | 94.3 |
| 2      | 0.4      | 0.5         | 1.0         | 1.7         | 2.0         | 94.5 |
| 3      | 0.5      | 0.7         | 1.0         | 1.6         | 1.7         | 94.5 |

注. 3号分割に係る期間を含まない。